

令和3年度版

# しばた市の水道概況

令和4年9月

新発田市水道局



# 目 次

<b>1 新発田市の概要</b>	
(1) 新発田市のおいたち .....	5
(2) 位置及び地勢 .....	5
<b>2 上水道の沿革</b>	
(1) 水道布設までの歩み .....	6
(2) 創設水道施設 .....	6
(3) 第1期拡張事業 .....	6
(4) 第2期拡張事業 .....	7
(5) 第3期拡張事業 .....	7
(6) 第4期拡張事業 .....	8
(7) 第5期拡張事業 .....	8
(8) 老朽管更新事業 .....	9
(9) 小舟渡配水場整備事業 .....	9
(10) 荒川地区整備事業 .....	10
(11) 紫雲寺地域送水管布設事業 .....	10
(12) 大槻地区上水道整備事業 .....	10
(13) 簡易水道統合整備事業 .....	10
(14) 浦地区上水道整備事業 .....	11
(15) 緊急時用連絡管整備事業(阿賀野市側) .....	11
(16) 緊急時用連絡管整備事業(胎内市側) .....	11
(17) 年表 .....	12
(18) 上水道事業推移表 .....	14
<b>3 施設の現況</b>	
(1) 現有施設能力(認可値) .....	28
(2) 施設 .....	28
1) 貯水施設	
2) 取水施設	
3) 導水施設	
4) 浄水施設	
5) 送水施設	
6) 配水施設	
7) 庁舎施設	
8) 監視設備	
9) 配水管	

## 4 業務

(1) 業務量の推移	45
(2) 業務量 給水人口及び世帯	46
(3) 配水量 1) 月別配水量 2) 時間別配水量(日最大・最小) 3) 配水量の分析	46
(4) 有収水量の分析 1) 口径別水量の内訳 2) 用途別水量の内訳 3) 段階別使用水量と件数、料金	49
(5) 施設管理業務 1) 給水装置工事申込数 2) 配・給水管補修件数(道路内) 3) 給水装置補修件数(宅地内) 4) 指定給水工事店補修件数 5) 配水管改良工事	52
(6) 月別取水量の内訳	54
(7) 薬品使用量及び配水量単価 1) 薬品使用量 2) 配水量単価 3) 薬品単価	55
(8) 電力使用量	56
(9) 水質検査成績表 1) 旧上水道基準項目検査成績(原水) 2) 旧上水道基準項目検査成績(小舟渡調整池・末端水) 3) 旧上水道基準項目検査成績(紫雲寺地区) 4) 旧上水道水質管理目標設定項目査成績 5) 加治川表流水(水温、濁度、pH 値、アルカリ度、導電率) 6) 浄水汚泥処理、汚泥量 7) 乾燥汚泥、搬出量	57
(10) 検針・納入方法別件数	62
(11) 量水器年度別設置件数	62
(12) 水道料金等 1) 口径別料金表 2) 加入金 3) 給水装置設計審査手数料	63

<b>5 財政の概要</b>	
(1) 損益勘定 . . . . .	64
(2) 資本勘定 . . . . .	65
(3) 費用構成表 . . . . .	66
(4) 費用別原価 . . . . .	66
(5) 貸借対照表 . . . . .	67
<b>6 経営分析 . . . . .</b>	<b>68</b>
<b>7 機構及び職員数</b>	
(1) 事業所の所在 . . . . .	69
(2) 機構 . . . . .	69
(3) 職員数 . . . . .	69
<b>8 その他水道</b>	
(1) 旧市営簡易水道 . . . . .	70
1) 施設の基本計画	
2) 業務の推移	
3) 財政の概要	
(2) 小規模・専用水道 . . . . .	73
1) 小規模水道	
2) 専用水道	
(3) 水質検査成績表 . . . . .	74
1) 旧市営簡易水道基準項目検査成績(原水)	
2) 旧市営簡易水道基準項目検査成績(末端水)	
3) 旧市営簡易水道水質管理目標設定項目検査成績	
<b>9 新潟東港地域水道用水供給企業団</b>	
(1) 目的 . . . . .	80
(2) 事業の内容 . . . . .	80
(3) 施設の概要 . . . . .	80
1) 取水施設	
2) 導水施設	
3) 東港浄水場	
(4) 創設事業費 . . . . .	81
(5) 新潟東港地域水道用水供給企業団水質検査成績表 . . . . .	82
原水及び末端水基準項目検査成績	

**付録図面**      **(巻末)**

- (1) 新潟東港地域水道用水供給企業団給水区域
- (2) 新潟東港地域水道用水供給企業団管路
- (3) 新発田市の水道概況図

# 1 新発田市の概要

## (1) 新発田市のおいたち

二王子山麓に広がる新発田地域には縄文、弥生、古墳時代を通じて、それぞれの時代の遺跡、遺物が各地から発見されている。

崇神天皇すじんの時代には、四道將軍しどうのひとり大彦命おおひこのみことが、天平年間（740年頃）には僧行基ぎょうきが来たという伝説も伝えられている。

平安時代から鎌倉時代にかけては中央との関わりも多く、源頼朝の家人佐々木三郎盛綱ささき さぶろうもりつなが地頭職じとうしきを与えられて以来、政治、経済、文化等が発達した。

南北朝時代には、南朝方、北朝方に分かれ各地に勢力を張った武将たちが入り乱れて戦った。当時から新発田は交通上の要衝であり下越の中心地であった。戦国時代になると、佐々木氏の一族である新発田氏が勢力を誇っていた。天正6年3月（1578年）上杉謙信しんぼ たいなぼのかみしげいえが没したのち、新発田因幡守重家しんぼ たいなぼのかみしげいえが独立を目指して謙信の後継者景勝かげかつと抗争したが、天正15年10月新発田城は落城し滅亡した。

その後、慶長3年（1598年）加賀国大聖寺みぞくちほうきのかみひでかつから溝口伯耆守秀勝みぞくちほうきのかみひでかつが6万石で新発田にゅうほうに入封し、12代274年にわたって新発田を治め明治維新を迎えた。この間に積極的な治水事業と新田開発によって実質上の石高は増加し、万延元年（1860年）10万石に石高が改められた。

戊辰戦争ごうしんの時には、奥羽越列藩同盟おううえつれっばんにやむなく加盟したが、新政府軍が松ヶ崎（新潟市）に上陸したのを見て、尊王の志を明らかにして、その先鋒となって各地に転戦した。

明治になって歩兵十六連隊が創設され軍都としての性格が形成されるとともに、多くの官公庁や学校が設置された。これらはやがて近代に引き継がれ北蒲原郡の政治、経済、教育の中心として展開することとなり、明治22年に町村合併が敷かれ新発田町となった。

大正元年には待望の羽越線が開通し、昭和15年鴻沼村こうぬまと、18年には猿橋村と合併し、昭和22年1月晴れて市制を施行した。昭和30年近接6か村合併、31年加治川村の一部、34年佐々木村、そして平成15年7月豊浦町と合併、更に平成17年5月紫雲寺町・加治川村と合併し阿賀野川以北の中核都市として現在に至っている。

そして、21世紀を迎えて『住みよいまち日本一 健康田園文化都市・しばた』の実現に向け、県北の中心都市としてのまちづくりを進めている。

## (2) 位置及び地勢

### 位置

新発田市は、越後平野の北部に位置し、新潟市中心から北東約25km 東経139° 19′ 北緯37° 56′（市役所位置）にある。北西部に聖籠町、西部に新潟市、南部に阿賀野市、南東部に阿賀町、北部に胎内市と接し、東部は磐梯朝日国立公園の飯豊連峰の山岳部をもって山形県に接し、行政区面積約533k m<sup>2</sup>を有している。白砂青松の美しい日本海、良質米コシヒカリを産み有名な月岡温泉もある蒲原平野郷、そして胎内二王子県立自然公園の雄たる二王子岳（1,420m）を前にそびえる飯豊連峰の北股岳（2,025m）、二ツ峰（1,642m）、大日岳（2,128m）等を抱く、自然豊かな城下町である。その中心を流れて肥沃な土地を潤す清流の加治川は、飯豊連峰を源とし上水道の水源でもあり、清浄にして良質な水を市内に供給している。

## 2 上水道の沿革

### (1) 水道布設までの歩み

市街地の全般が標高約 10m の湿地帯（新発田城が浮舟の城あるいは菖蒲<sup>あやめ</sup>の城と称されている。）のため、地下水の水質が非常に悪く、大正 14 年の記録によると、町の井戸数 2,024 井のうち 1,632 井は、飲料に適さないという状態であった。

住民の大部分は、新発田川の水や不良な井戸水を使用していたため、伝染病の発生が絶えず、良質な飲料水の確保は、町の将来にとって重大な問題であった。

明治 21 年、旧陸軍新発田連隊が専用の簡易水道を布設する際、軍から水道施設の共同施工について交渉を受けたが、町の財政事情からこれに応ずることができなかった。

明治 36 年、水道布設の声がおこり、東京、宇都宮へ調査に行ったが日露戦争の勃発で機を逸した。

明治 40 年 12 月、工事費 27,500 円、給水人口 9,635 人の事業計画を立てたが、時期尚早ということで中止となった。

大正 4 年、改めて給水人口 30,000 人を目標に準備を進めたが、第 1 次世界大戦が起こり、鉄鋼材の値上がりが甚だしく、施工不可能となりまたも挫折した。しかし、水道布設の熱望は強まり、大正 10 年 10 月には住民組織の上水道促進会が生まれ、町当局を激励する状態となった。

大正 13 年、飲料水不足のため陸軍新発田連隊の移転問題が起こったので、ついに水道布設に踏み切り、大正 15 年 3 月、国の認可を得て着工することになった。

### (2) 創設水道施設

給水区域を当時の町全域と旧五十公野村杉之越とし、水源を加治川伏流水に求め計画給水人口 27,000 人、1 日最大給水量 3,375m<sup>3</sup>の施設とした。

加治川、新発田川沿いに口径 450mm の有孔コンクリート管及び幅 1,210mm、高さ 360mm のコンクリート箱形集水渠<sup>きよ</sup>273m を埋没して伏流水を取水、上内竹地内に緩速ろ過池 3 池、下内竹地内に配水池 1 池を設け、更に配水管 24,521m を布設、平常は自然流下で送水し、非常の場合はポンプで圧送することにした。

大正 15 年 7 月に起工、工事費 446,385 円をもって昭和 2 年 12 月通水、翌 3 年 3 月完成した。

給水後、間もなく水源の湧出量が減退し原水が不足するようになったので、水源附近の湧水でできた小川をせき止めて取水口を設けたり、水道ができたことによって廃止した軍用簡易水道の取水権（新発田川水 1 日 3,800m<sup>3</sup>）を譲り受けるなどして水源の確保を図ってきた。

昭和 18 年には湧水量の減少と一方では、旧鴻沼<sup>こうぬま</sup>、猿橋村との合併による人口の増加等で施設能力を超えた給水需要が生じ、全区域に水不足を来し、時間給水などの制限を実施し、辛うじてしのいだ。

軍用水道の取水権（新発田川水）を活用するための沈殿池新設に際しては、戦時中のため資材の確保が非常に難しく、陸軍の応援を得てセメント 300 袋の支給を受けるなどして施工した。

### (3) 第 1 期拡張事業

昭和 22 年には、市制の施行、更に自衛隊の駐屯等で給水需要に追いつけない状態となり、このため昭和 25 年から 9 か年計画で次の拡張事業を実施した。

計画給水人口 38,000 人、1 日最大給水量 9,880m<sup>3</sup>とし、水源は既設水源の新発田川水 1 日 3,800m<sup>3</sup>のほか、



浅井戸 2 井を築造して 1 日 5,100m<sup>3</sup>を揚水、配水池を 1 池増設し、更に配水ポンプを設けた。

また、自衛隊へ給水のため東新町地内に第 2 水源を設置、深井戸 1 井から 1 日 1,100m<sup>3</sup>を揚水し、除鉄装置で浄水の上、自衛隊へ直送した。本施設は、第 2 期拡張事業が完了した昭和 43 年 5 月に廃止した。

#### (4) 第 2 期拡張事業

昭和 30 年 3 月、旧五十公野、松浦、米倉、赤谷、菅谷、川東村と合併、翌 31 年 3 月には加治川村の一部、更に 34 年 4 月に佐々木村と合併し行政区域が拡大するとともに、人口も 76,000 人を超えた。

このため、昭和 38 年に五十公野、松浦、米倉、佐々木地区及び旧豊浦町の一部を拡張給水区域とし、計画給水人口 70,000 人、1 日最大給水量 24,500m<sup>3</sup>の拡張事業に着手し、水源を地下水に求めて 43 年 5 月に完了した。

事業内容は、既設江口浄水場周辺に浅井戸 3 井を築造し、下内竹地内に配水池を増設、配水管 84,636m を布設し、昭和 52 年までの水需要に対処する予定のものであった。

浅井戸 2 井築造後、間もなく羽越水害が発生、水害後浅井戸群の取水能力が減少し始めたこと、更に加治川改修計画によって水道の伏流水の取水が不可能となることから、浅井戸 1 井の築造を中止し、改めて深井戸 4 井を新設して 1 日 10,000m<sup>3</sup>の取水を確保、43 年 5 月から通水した。なお、深井戸に含有されていた鉄、マンガンが原因で給水後濁水障害が発生したので、45 年深井戸水を浄化する除鉄、除マンガン装置を設置した。

また、給水量は、生活水準の向上によって急激に増大し、昭和 46 年には施設能力を超える給水需要が生じ、一方では、井戸群取水量の減少が生じ、昭和 46、47 年には、一時的に給水量の送水制限を行った。

#### (5) 第 3 期拡張事業

水道の水源は加治川の伏流水に依存してきたが、農業用水も全面的に加治川に求めているため、水道創設当時から水道用水の取水については農業用水と競合し、特に水道には水利権がないため農業用水が不足する場合には、取水規制を受けてきた。

水源を新たに求める場合も常に農業用水との関係で苦慮してきたところで、安定した水道水源の確保を望んできた。

昭和 30 年農林省が加治川農業水利事業として、渇水時の用水供給のため、加治川支流内の倉川にダムを築造し、更に取水施設を 2 つの頭首工に統合し、安定した用水の利用を図る計画を立てた。

水道も安定した水源確保のため、昭和 35 年農林省と共同で内の倉ダムに水道用水 400,000m<sup>3</sup>を貯水し、加治川から 1 日 13,000m<sup>3</sup>取水する計画を立てた。

しかし、生活水準の向上や諸産業の発展によって水道の需要水量は、急激な増大が見込まれ、一方、地下水は加治川の改修等もあり、取水量の減少が明らかに予想され、1 日 13,000m<sup>3</sup>の取水では、近い将来再び給水量の不足が考えられたので、昭和 44 年内の倉ダム貯水量を 1,100,000m<sup>3</sup>に、加治川からの取水量を 1 日 30,000m<sup>3</sup>に増量変更した。

内の倉ダムの築造に始まる第 3 期拡張事業は、昭和 42 年度から 54 年度の 13 年間で工事を実施し、昭和 60 年までの水需要に応ずるため、昭和 54 年までに建設費 26 億 6 千万円を投下し、内の倉ダムのほか、浄配水施設等主要な施設の整備を進めた。

また、昭和 44 年から地下水の変化によって濁水障害に苦慮してきた加治地区簡易水道を昭和 49 年 7 月上旬水道の給水区域に編入した。

一方、生活水準の向上に伴い水使用量が大幅に伸びたことと、水源の一部である浅井戸、深井戸が加治川の改修工事の影響を受け揚水量が予想以上に減少してきたこと、更に加治川右岸地区の組合経営の簡易水道及び小規模水道においても水質が年々悪化の傾向にあり、併せて水量不足や維持管理の問題を抱え苦慮していた。また、安定した水源を持たず、飲料水さえもこと欠く加治川村からも給水要請を受けていたので、これらを含めた事業の見直しを迫られ、第 3 期拡張事業を昭和 54 年度で打ち切り、昭和 55 年から第 4 期拡張事業を開始した。

## (6) 第 4 期拡張事業

第 3 期拡張事業は、昭和 60 年度を目標に給水人口 85,000 人、1 人 1 日最大給水量 510ℓ、1 日最大給水量 43,400m<sup>3</sup>とし、水源は内の倉ダム築造による加治川表流水 28,000m<sup>3</sup>/日、既設の地下水 15,440m<sup>3</sup>/日を見込み、昭和 42 年に計画を策定したものであるが、意に反して生活水準の向上によって給水量は、計画以上の増加をみた。一方、地下水は加治川の改修等で揚水量が予想以上に減少し、更に加治川地区簡易水道の編入、加治川右岸地区への給水対策も生じ、早急に新たな水源確保が必要になってきた。

折りしも、農林省で施工中の阿賀野川農業水利事業が、情勢の変化によって農業用水の一部を都市用水に転用できることになった。そこで、水資源の有効利用、経済性から新潟市、新発田市、豊栄市、紫雲寺町、聖籠町の 3 市 2 町が共同して、生活用水にその一部を受けるとし、昭和 48 年 7 月「新潟東港地域水道用水供給企業団」を設立、本市は 18,600m<sup>3</sup>/日の阿賀野川の水利権を確保した。

新潟東港地域水道用水供給企業団は、その後新潟東港臨海水道企業団（新潟県、新潟市、豊栄市、聖籠町）が加わって、構成団体は 3 市 2 町 1 企業団となった。

その後、目標年次を平成 21 年度とし、計画給水人口 668,500 人、1 日最大給水量 82,800m<sup>3</sup>の施設整備計画を策定、昭和 48 年度から事業を開始、昭和 56 年度から給水を開始し、平成 7 年度総事業費 120 億 237 万円で完了した。

第 4 期拡張事業は、水道普及率の向上や企業進出等によって引き続き需要が高まるとの見通しの下で、昭和 65 年度を目標に計画給水人口 91,700 人、1 人 1 日最大給水量 603ℓ、1 日最大給水量 55,300m<sup>3</sup>の施設整備を図ろうというもので、昭和 55 年 7 月 16 日付で厚生省の認可を得て、総事業費 56 億円余りで、昭和 55 年度から開始した。

この主たる事業は、新潟東港地域水道用水供給企業団から受水するための小舟渡配水場の整備と加治川右岸地域を中心に標高 30m の地点まで（加治川村含む。）の未給水地域を給水区域に編入して配水管の布設工事を行うというものであるが、第 2 次オイルショック以降は諸情勢が一変し、給水人口及び水需要の伸びが見通しを大幅に下回った。そのため、平成 2 年度に見直しを行い、事業の目標年次を平成 15 年度、計画給水人口 89,500 人、1 人 1 日最大給水量 618ℓとした。平成 8 年 6 月坂井川水管橋築造工事をもって総事業費 57 億 5,866 万円で第 4 期拡張事業を完了した。

## (7) 第 5 期拡張事業

第 4 期拡張事業完了後、山間地に位置する 19 地域（平成 12 年度末現在 963 戸 4,046 人）が未普及地域と

して残っており、これらの地域はいずれも標高 30m以上の山間地の集落で生活用水は自家用井戸及び組合営簡易水道に頼っている。近年地下水の枯渇や水質の悪化が進んでおり、各地区から上水道へ加入したいとの要望が多く出されてきている。そこで、これらの未普及地域を解消し水道普及率の向上を図り、「安全でおいしい水」の供給を進めるため第 5 期拡張事業を計画した。

計画の内容は、平成 13 年度から開始し、平成 26 年度完了を目標に計画給水人口 91,700 人、1 日最大給水量 55,300m<sup>3</sup>、1 人 1 日最大給水量 603ℓとした。拡張地域は、新発田市繁山、小出、下寺内、上寺内、横山、中川、下石川、上石川、溝足、上荒沢、下中山、熊出、虎丸、本間新田、上羽津、下羽津、上楠川、上三光、田貝の 19 地区として平成 12 年度に厚生労働省の認可を受け、平成 13 年度から工事に着手した。

平成 15 年度に第 1 増圧ポンプ場（虎丸地内）築造工事及び配水管布設工事が完了し、虎丸、本間新田、上羽津、下羽津地区へ 8 月に上水道給水を開始した。平成 16 年度には、第 2 増圧ポンプ場（下三光地内）築造工事が完了し、上三光、上楠川地区へ平成 17 年 6 月に上水道給水を開始した。平成 17 年度に第 3 増圧ポンプ場築造工事が完了し、繁山、小出、中川、下石川、滝地区の一部に給水が可能となった。平成 18 年度には、第 4 ポンプ場が完了し小出（五斗蒔）、上寺内地区へ上水道給水を開始した。平成 19 年度は、第 3 増圧ポンプ場系、第 4 増圧ポンプ場系の配水管布設工事を実施し、平成 20 年 4 月に下寺内、横山地区へ給水を開始し、更に 5 月には中川地区の一部に給水を開始した。平成 20 年度には第 5 増圧ポンプ場築造工事（上石川地内）が完了し、平成 21 年 4 月から上石川地区及び下石川地区の一部、平成 22 年 4 月には、下中山地区の一部に給水を開始した。そして平成 22 年度に第 6 増圧ポンプ場築造工事（下中山地内）が完了し、平成 23 年 4 月から下中山地区、溝足、上荒沢、熊出地区に給水を開始し、菅谷地区の工事を完了した。平成 24 年度は、本間新田、田貝地区へ給水するため、第 7 増圧ポンプ場築造工事（上羽津地内）を実施し、総事業費 37 億 29 万円で第 5 期拡張事業が完了し、本市における水道未普及地域が解消された。

## **(8) 老朽管更新事業**

老朽管（石綿セメント管）は、昭和 36 年から昭和 50 年にかけて布設されたもので、埋設延長は 92,000m 余りであり、経年による配水管路の漏水・破裂事故が危惧されることから、水道管路近代化の推進及び耐震性の向上を図るため、平成 2 年度に老朽管更新事業を計画した。

本事業は、平成 3 年度から年間 5,000m の入替えを目標として平成 24 年度までに老朽管全延長を更新する計画であり、特に布設年度が古く破損頻度が高い地区の管路から重点的に入替えを実施した。

平成 17 年 5 月に紫雲寺町との合併により、当初計画延長 92,185m が 19,957m 増え、総延長 112,142m となることから、事業計画を平成 28 年度までとする見直しを行った。

平成 28 年度は 6,264.1m の入替えを実施し、平成 17 年度から平成 28 年度までの入替延長数は 112,142m、総事業費約 57 億 4,500 万円で完了し、老朽管（石綿セメント管）解消率は 100%となった。

## **(9) 小舟渡配水場整備事業**

第 5 期拡張事業による給水区域の拡大によって、江口浄水場・内竹配水場からの配水量では供給不足が生ずるため、これを補うために新潟東港地域水道用水供給企業団から供給を受けている日量 5,000m<sup>3</sup> までの受水施設を、日量 18,600m<sup>3</sup> を供給可能な施設へ改造し、給水区域全体への安定供給を図ることとした。本事業は、平成 13 年度からの 3 か年計画とし、構内配管、構内整備、電気計装設備のほか、震災も考慮した配水管

整備を行い、総事業費 12 億 6,900 万円で平成 15 年度に完了し、平成 16 年 4 月から新たな施設で配水を開始した。

### (10) 荒川地区整備事業

新荒川、田家地区は、昭和 37 年度に変更認可を取得し昭和 43 年度まで実施された第 2 期拡張事業において、住民は将来的に新発田市上水道の給水区域に編入されることを了解していたものの、自家用井戸の水質が良好であったことから水道布設への要望がなく、一方、施設整備としては標高 30m 以下を対象としていて、この高台地区への施設能力を持たなかったことから、これまで給水区域内でありながら未給水地区となっていた。近年、自家用井戸の枯渇、水質等が悪化してきたことにより、住民から水道布設の要望が相次ぎ、平成 14 年度から 2 か年計画で平成 15 年度完成に向け整備を進めた。本事業は、増圧ポンプ場築造、配水管布設工事を行い、総事業費 1 億 4,900 万円で平成 15 年度に完了し、平成 16 年 4 月に給水を開始した。

### (11) 紫雲寺地域送水管布設事業

平成 17 年 5 月 1 日に合併した紫雲寺地域上水道については、水源を新潟東港地域水道用水供給企業団からの受水（1,850m<sup>3</sup>/日）及び地下水（浅井戸 2 か所）で賄っていたが、地下水の水質が悪化してきたことから、紫雲寺地域への良質な水の安定供給を図るため、平成 17 年度に実施設計業務委託を行い、平成 18 年度から 2 か年計画で新発田市上水道から紫雲寺地域への送水管布設工事を進めた。本事業は、送水管布設延長 7,163m、総事業費 3 億 3,700 万円で平成 20 年 3 月に完了し、平成 20 年 4 月に送水を開始した。

### (12) 大槻地区上水道整備事業

大槻地区は、組合営の簡易水道を利用してきたが、平成 24 年、26 年の 2 度にわたり水源である井戸が枯渇し、夜間断水や水道局の給水車による応急給水などの措置を行った。このため、住民から上水道への加入の要望があり、緊急に平成 26 年 8 月仮設の送水管を布設し簡易水道の配水池へ給水を開始した。

平成 27 年 3 月、上水道事業経営変更を国へ届け出し、計画給水人口 102,080 人、1 日最大給水量 60,440m<sup>3</sup>、1 人 1 日最大給水量 592ℓとした。平成 27 年度は実施設計業務委託を行い、一部配水管布設工事を実施し、平成 28 年度には、配水管布設工事及び電気機械設備工事を完了した。本事業は、配水管布設延長 5,739m、総事業費 2 億 8,600 万円で平成 29 年 3 月に完了した。

### (13) 簡易水道統合整備事業

平成 29 年 4 月 1 日に市営上赤谷地区簡易水道、市営滝谷新田地区簡易水道、市営中々山地区簡易水道、市営山内地区簡易水道、市営板山地区簡易水道の各事業を上水道事業に統合した。

平成 29 年度は、中々山地区の配水管及び導水管入替工事の実実施設計業務委託を行い、平成 30 年度に配水管及び導水管の入替工事を実施した。当地区の整備は、配水管及び導水管入替延長 1,248m、総事業費 5,560 万円で平成 31 年 1 月に完了した。また、平成 30 年度に、滝谷新田地区の配水管及び導水管入替工事の実実施設計業務委託を行い、令和元年度に、滝谷新田地区の配水管及び導水管入替工事を行い、入替延長 2,434m、総事業費 1 億 140 万円で令和 2 年 2 月に完了した。また、滝谷新田浄水場の原水流量計設置と web 監視装置機能増設を事業費 340 万円で完了した。これにより、簡易水道統合整備事業を総入替延長 3,482m、総事業

費 1 億 6,472 万円で全て完了した。

#### (14) 浦地区上水道整備事業

浦地区は、組合営専用水道を利用してきたが、令和 4 年 3 月 31 日の専用水道の認可期限に合わせて上水道に加入することに同意し、整備事業を開始した。平成 30 年度に配水管布設工事実施設計業務委託を行った後、令和元年度から配水管布設工事を進め、令和 3 年 10 月には給水を開始し 12 月に完了した。本事業は、布設延長 2,895m、総事業費 1 億 9,818 万円で行った。

#### (15) 緊急時用連絡管整備事業(阿賀野市側)

緊急時において、近隣の阿賀野市との水道事業体間で水道水を相互融通できる応急連絡管を新たに整備し、相互の緊急時応援体制の強化を図ることを目的に、平成 29 年 2 月 27 日に協定書を締結し事業を開始した。

平成 30 年度は、配水管布設工事実施設計業務委託を行い、令和元年度は、下飯塚地内において配水管布設工事を実施。令和 2 年度は、荒川地内において配水管布設工事を実施した。本事業は、布設延長 910m、総事業費 2,724 万円で令和 3 年 3 月に完了した。

#### (16) 緊急時用連絡管整備事業(胎内市側)

緊急時において、近隣の胎内市との水道事業体間で水道水を相互融通できる応急連絡管を新たに整備し、相互の緊急時応援体制の強化を図ることを目的に、令和 2 年 3 月 25 日に協定書を締結し事業を開始した。

令和 2 年度は、配水管布設工事実施設計業務委託を行い、令和 3 年度に大野地内において配水管布設工事を実施した。本工事は、布設延長 625m、総事業費 3,206 万円で令和 3 年 12 月に完了した。

(17) 年表

年月	事項	年月	事項
大正15. 3	創設事業認可(給水区域:新発田町全域及び五十公野村杉の越) 計画給水人口 27,000人 一日最大給水量 3,375m <sup>3</sup>	50. 10	配水池及び管理棟工事竣工(着工48.12)
7	江口地内に起工式挙行	55. 3	汚泥処理施設工事竣工(着工54.10) 第3期拡張事業完了
昭和 2. 12	通水開始	7	第4期拡張事業認可 計画給水人口 91,700人 一日最大給水量55,300m <sup>3</sup>
3. 3	工事竣工	56. 3	給水区域拡張工事竣工(岡田地区)
4	給水開始	57. 5	給水区域拡張工事竣工(上中山、敦賀地区)
5	下内竹配水池前広場で竣工式挙行	62. 2	集中管理システム設置工事着工
13. 3	軍用水道水利権移譲	3	給水区域拡張工事竣工(五十公野地区)
16. 5	水源補強工事着手	7	給水区域拡張工事竣工(加治川村地区) 庁舎建設用地買収
19. 9	水源補強工事竣工	10	加治川高新水管橋築造工事竣工(着工61.8)
22. 1	市制施行	63. 3	庁舎建設用地造成工事竣工
25. 11	第1期拡張事業認可	5	水道庁舎建設工事着工
26. 12	配水池拡張工事竣工(着工25.11)	8	菅谷地区増圧ポンプ設備工事竣工(着工63.5)
29. 11	第2水源新設工事竣工(着工27.11)	10	水道庁舎建設工事竣工
30. 2	第1期拡張事業変更認可 計画給水人口 38,000人 一日最大給水量 9,880m <sup>3</sup>	11	創設60周年記念式典並びに水道庁舎落成集中管理システム竣工記念式典を挙行
5	第1号浅井戸築造工事竣工(着工29.9)	12	給水区域拡張工事竣工(菅谷、石喜、上岡田地区)
33. 7	第2号浅井戸築造工事竣工(着工32.9)	平成元. 3	集中管理システム設置工事竣工(残工事共)
34. 3	第1期拡張事業完了 給水区域拡張事業認可(拡張区域五十公野村外3集落)	12	給水区域拡張工事竣工(下高関、下中江地区)
35. 3	給水区域拡張工事竣工(着工34.4) 給水区域拡張事業認可(拡張区域日渡外5集落)	2. 1	小舟渡配水場築造工事竣工(着工元.10) 新潟東港地域水道用水供給企業団より受水
36. 3	給水区域拡張工事竣工(着工35.4)	3	第4期拡張事業内容変更 計画給水人口 89,500人
4	地方公営企業法適用	10	松岡地区増圧ポンプ設備工事竣工(着工2.8)
37. 12	第2期拡張事業認可(拡張区域米倉外26集落豊浦村20集落) 計画給水人口 70,000人 一日最大給水量24,500m <sup>3</sup>	11	姫田川水管橋築造工事竣工(着工2.2)
38. 8	第3号浅井戸築造工事竣工	3. 2	給水区域拡張工事竣工 (南楯、東姫田、下楠川、下三光地区)
39. 9	米倉集落外給水区域拡張工事着工	3	庁舎敷整備工事竣工(着工2.10)
11	内の倉ダムより1日13,000m <sup>3</sup> の取水に関する覚書交換	4	老朽管更新事業開始
40. 3	第4号浅井戸築造工事竣工(着工39.12)	10	給水区域拡張工事竣工 (上中江、下中江、北中江、中倉、麓地区)
41. 5	配水池築造工事竣工(着工40.10)	4. 12	三光川水管橋築造工事竣工(着工2.4) 給水区域拡張工事竣工(蔵光地区)
42. 3	第3期拡張事業認可 計画給水人口 85,000人 一日最大給水量34,000m <sup>3</sup>	5. 12	給水区域拡張工事竣工(小国谷、蔵光地区) 蔵光地区増圧ポンプ設備工事竣工(着工5.9)
12	内の倉ダムより13,000m <sup>3</sup> の取水について北陸農政局と新発田市長間で暫定協定締結	6. 6	蔵光橋水管橋築造工事竣工(着工5.7)
43. 3	給水区域拡張事業認可(拡張区域西名柄外5集落42年8月水害による集落移転拡張工事) 第2期拡張事業完了	8. 3	給水区域拡張工事竣工(東宮内、中妻の一部、メ切)
5	第2水源池廃止	6	坂井川水管橋築造工事竣工(着工7.7)
8	農林省と建設省間で内の倉川総合開発事業(内の倉ダム)についてアロケーション協議成立	9. 7	深井戸第1号掘直し完了
9	内ノ倉ダム着工	10. 8	創設70周年記念式典を挙行 (俳優 三田村邦彦氏による講演)
44. 3	給水量の変更認可 一日最大給水量43,000m <sup>3</sup>	13. 3	第5期拡張事業認可 計画給水人口 91,700人 一日最大給水量55,300m <sup>3</sup> (拡張区域 新発田市菅谷、川東地区19集落) 深井戸第2号掘直し完了
4	内の倉ダムより1日30,000m <sup>3</sup> の取水について北陸農政局長、新潟県知事及び新発田市長間で協定締結(42年12月付で締結された協定は廃止)	14. 3	小舟渡配水場建築工事竣工(着工13.9)
45. 10	浄水方法の変更認可 (緩速ろ過から急速ろ過方式に変更)	15. 3	虎丸地区増圧ポンプ場設備工事竣工(着工14.11) 旧新発田町上水道敷関係資料(48点)が新潟県指定有形文化財に指定
47. 7	浄水場管理棟竣工(着工46.11)	7	新発田市と豊浦町の合併(7月7日) 新発田市の一部(豊浦地区)の上水道事業に関する事務を水原町外3ヶ町村水道企業団(16.4阿賀野市へ)に委託
48. 3	給水区域拡張事業認可 (拡張区域新発田市11集落加治川村13集落)	8	給水区域拡張工事竣工 (上羽津、下羽津、本間新田、虎丸地区)
7	新潟東港地域水道用水供給企業団に参加	16. 3	小舟渡配水場整備事業完了(着工13.9) 荒川地区整備事業完了(着工14.10) (新荒川、田家地区)
49. 2	高速沈殿池、急速ろ過池築造工事竣工(着工45.10)		
3	内ノ倉ダム竣工		
7	加治川水管橋築造工事竣工(着工48.12)		

[表1]

年 月	事 項	年 月	事 項
17. 3	三光地区増圧ポンプ場竣工(着工16.9)	3. 12	浦地区上水道整備事業完了
5	新発田市・紫雲寺町・加治川村の合併(5月1日) 合併統合による事業変更 計画給水人口 101,600人 一日最大給水量60,250m <sup>3</sup>		緊急時用連絡管(胎内市側) 竣工(着工3.7)
6	給水区域拡張工事竣工 (上三光・下三光の一部・上楠川)		
18. 3	下石川地区増圧ポンプ場竣工(着工17.8)		
4	紫雲寺地区送水管敷設事業開始		
5	給水区域拡張工事竣工 (下石川・中川・滝・繁山・小出の一部)		
8	貝屋地区増圧ポンプ場竣工		
19. 3	小出地区増圧ポンプ場竣工(着工18.6)		
5	給水区域拡張工事竣工 (小出(五斗蒔)・上寺内)		
20. 3	上大友地区増圧ポンプ場竣工 紫雲寺地区送水管敷設事業完了(着工18.8)		
4	紫雲寺地区送水開始 給水区域拡張工事竣工 (下寺内・横山・中川地区の一部)		
9	創設80周年記念イベントを挙 (イオン新発田ショッピングセンターで開催) ボトルドウォーター「源泉滾々」製造開始		
21. 3	上石川地区増圧ポンプ場竣工(着工20.8) 給水区域拡張工事竣工(上石川・下石川の一部)		
22. 3	給水区域拡張工事竣工(下中山の一部)		
23. 3	下中山地区増圧ポンプ場竣工(着工22.10) 給水区域拡張工事竣工 (下中山の一部・溝足・上荒沢・熊出)		
25. 3	上羽津地区増圧ポンプ場竣工(着工24.11) 給水区域拡張工事竣工 (田貝・本間新田の一部) 第5期拡張事業完了		
26. 3	茗荷谷地区増圧ポンプ場竣工		
27. 3	大槻簡易水道組合の譲受けにより事業変更 計画給水人口 102,080人 一日最大給水量 60,440m <sup>3</sup>		
28. 4	水道料金等徴収業務委託を開始		
29. 3	大槻地区上水道整備事業完了 市営簡易水道を上水道事業に統合(上赤谷地区、 滝谷新田、中々山地区、山内地区、板山地区) 計画給水人口 104,560人 一日最大給水量 61,730m <sup>3</sup>		
30. 8	創設90周年記念イベントを挙 (ヨリネスしばたで開催) 講演会・パネルディスカッション 講師 水ジャーナリスト 橋本 淳司氏 司会 フリーアナウンサー 酒井 美帆氏 札ノ辻広場で水道まつりを同時開催 ボトルドウォーター「源泉滾々」のラベルデザインを リニューアル		
30. 11	浦地区上水道整備事業着手		
31. 1	中々山地区配水管及び導水管入替工事竣工		
令和2. 2	滝谷新田地区配水管及び導水管入替工事竣工		
2. 6	水道料金特別減免を実施(家庭用の6月及び7月請求額 の2分の1を減免)		
2. 9	水道料金基本料金特別減免を実施(全使用者の9月から 12月請求時の基本料金を全額減免)		
3. 3	緊急時用連絡管(阿賀野市側) 竣工(着工元.8)		

(18) 上水道事業推移表 (創設～第5期拡張)

		創設	第1期拡張	第2期拡張
基 本 計 画	計画給水人口(人)	27,000	38,000	70,000
	計画1日平均給水量(m <sup>3</sup> )	2,249 (1人当り83.3ℓ)	6,992 (1人当り184ℓ)	14,700 (1人当り210ℓ)
	計画1日最大給水量(m <sup>3</sup> )	3,375 (1人当り125ℓ)	9,880 (1人当り260ℓ)	24,500 (1人当り350ℓ)
	計画取水量(m <sup>3</sup> /日)	3,375	9,880	24,500
	(内訳) 伏流水	3,375	-	-
	表流水	-	3,680 (新発田川)	3,500 (新発田川)
	浅井戸	-	5,100 (2井)	11,000 (4井)
	深井戸	-	1,100 (1井)	10,000 (4井)
	浄水	-	-	-
	計画給水区域	旧新発田町、五十公野村の一部	旧新発田町、五十公野村の一部	新発田市の大半(加治川左岸) 旧豊浦町の一部
工期	大正15年7月～昭和3年3月	昭和25年4月～昭和34年3月	昭和38年4月～昭和43年5月	
事業費	446 千円	108,688 千円	542,922 千円	
事 業 の 内 容	貯水施設			
	取水施設	(第1水源)=新発田市江口 ・集水埋管 } L=273m φ 450mm ・導水渠 } 0.36×1.2m ・集水井: φ 400mm×深さ6.0m RC造り 1井	(第1水源)=新発田市江口 ・新発田川取水口: 150mm 2条 ・沈砂池: 内法20m×10m×2m コンクリート造り 1池 ・浅井戸: φ 500mm×深さ10m RC造り 1井 ・浅井戸: φ 600mm×深さ10m RC造り 1井 (第2水源)=新発田市東新町 ・深井戸: φ 300mm×深さ93m 1井 ・深井戸: φ 125mm×深さ26m 1井	(第1水源)=新発田市江口 ・浅井戸: φ 600mm×深さ12m RC造り 2井 ・浅井戸操作室: 鉄筋コンクリート補助ブロック建築 面積180㎡ ・発電機: 3,000V・80kVA・50Hz 1台 ・深井戸: φ 300mm～350mm 深さ40m～50m 4井 =新発田市下内竹-上新保 ※第2水源施設は廃止



〔表2〕

第3期拡張	第4期拡張	第5期拡張・小舟渡・その他
85,000	89,500	91,700
		※ 9,900
34,000 (1人当り4000)	37,050 (1人当り4140)	42,600 (1人当り4650)
		※ 3,465 (1人当り3500)
43,400 (1人当り5100)	55,300 (1人当り6180)	55,300 (1人当り6030)
		※ 4,950 (1人当り5000)
45,400	57,300	57,300
		※ 4,950
- 30,000 (内の倉ダム放流) 6,900 (4井:能力変更) 8,500 (4井:能力変更) -	- 30,000 (内の倉ダム放流) 3,900 (4井:能力変更) 4,800 (4井:能力変更) 18,600 (新潟東港地域水道用水 供給企業団より受水)	- 30,000 (内の倉ダム放流) 3,900 (4井:能力変更) ※ 3,100 (2井) 4,800 (4井:能力変更) 18,600 (新潟東港地域水道用水 供給企業団より受水) ※ 1,850
新発田市の大半(加治川左岸) 旧豊浦町の一部、加治川村の一部	新発田市の大半 旧豊浦町の一部、加治川村のほぼ全域	新発田市のほぼ全域(阿賀野市水道局給水区域 及び市営簡易水道給水区域を除く)、加治川村 のほぼ全域。合併後、紫雲寺地区、加治川地区 の全域
昭和42年12月～昭和55年3月完成	昭和55年7月～平成8年6月完成	平成13年3月～平成26年
2,660,509 千円	5,758,658 千円	4,569,000 千円
・内の倉ダム 型式: 中央溢流型 中空重力式 コンクリートダム 総貯水量: 24,800,000m <sup>3</sup> 有効貯水量: 22,200,000m <sup>3</sup> 農業用水: 16,900,000m <sup>3</sup> 水道用水: 1,100,000m <sup>3</sup> 治水用水: 4,200,000m <sup>3</sup>		※は、旧紫雲寺町
・加治川第1頭首工 型式: フィックスド全可動式 コンクリート取水堰 最大取水量: 15.64m <sup>3</sup> /s 農業用: 15.29m <sup>3</sup> /s 水道用: 0.35m <sup>3</sup> /s (30,000m <sup>3</sup> /日) ・沈砂池: 内法18.9m×3m× 有効水深3.0m RC造り 2池		(紫雲寺配水場) = 新発田市長者館 ・浅井戸: φ800mm×深さ10m RC造り 2井
※第1水源の集水設備及び新発田川取水口は廃止		

	創設	第1期拡張	第2期拡張
事業内容の内	浄水施設 (ろ過池)=新発田市上内竹 ・緩速ろ過池: 内法18.2m×11.4m ろ過面積207㎡/池 RC造り 3池	(第1水源)=新発田市江口 ・混和池: 幅0.6m~1.0m 有効水深0.6m 長さ108mコンクリート造り ・沈殿池: 内法19m×5m× 有効水深3m RC造り 2池 (第2水源)=新発田市東新町 ・沈殿池: 内法5m×4m× 有効水深1.5m RC造り 1池 ・除鉄装置: φ320mm×高さ5.2m 鋼板製 ろ過能力 46m <sup>3</sup> /日 ・ろ過ポンプ: 1.1m <sup>3</sup> /min×20m ×7.5kW 1台	・除鉄除マンガン装置: マンガン砂接触ろ過装置 φ3.2m×高さ5.5m×2基 ろ過能力 5,000m <sup>3</sup> /日×2基 ・ろ過ポンプ: 両吸込渦巻ポンプ φ200mm~150mm 3.5m <sup>3</sup> /min×21m×19kw 3台 ・薬品注入設備: 塩素、ソーダ灰注入設備 ※ろ過ポンプ室は150kVA発電室を転用 ※第2水源施設は廃止
	配水施設 (内竹配水場) =新発田市下内竹 ・配水池: 内法13.6m×20m× 有効水深3.0m RC造り 1池 =新発田市豊町(旧杉原) ・加圧ポンプ: タービンポンプ φ125mm×3.2m/min 2台(非常用)	(内竹配水場) =新発田市下内竹 ・配水池: 内法13.6m×20m× 有効水深3.0m RC造り 1池 ・配水ポンプ: 5.0m <sup>3</sup> /min×42m×55kW 2台 3.6m <sup>3</sup> /min×40m×40kW 1台 ・配水ポンプ室: 木造平屋建 96.5㎡ 1棟 ・発電機: 3,000V・150kVA・50Hz 1台 ・発電機室: 鉄筋コンクリート 補強ブロック造り 66㎡ 1棟	(内竹配水場) =新発田市下内竹 ・配水池: 内法42m×20m× 有効水深3.5m RC造り 有効容量 2,940m <sup>3</sup> /池 2池 ・配水ポンプ: 5.0m <sup>3</sup> /min×42m×55kW 2台 3.6m <sup>3</sup> /min×42m×40kW 1台 ・配水ポンプ室: 建坪406.0㎡RC造り 1棟 ・発電機: 3,000V・200kVA・50Hz 1台 ・塩素滅菌設備: 真空式自立型比例注入 150g/h~1,500g/h 2台

第3期拡張	第4期拡張	第5期拡張・小舟渡・その他
(江口浄水場)＝新発田市江口		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・着水池: 内法2.5m×5m× 有効水深3.0m RC造り 1池</li> <li>・除じん機: ロータリー式水路 平行垂直噴射型 1基</li> <li>・除じん機設備用着水池: 内法7.4m×2.5m× 有効水深3.25m RC造り 1池</li> <li>・高速沈殿池: 内法13.9m×13.9m× 有効水深4.8m 処理能力 10,000m<sup>3</sup>/日池 RC造り 3池</li> <li>・急速ろ過池: RC造り 全ろ過面積249.6m<sup>2</sup> ろ過能力 10,000m<sup>3</sup>/日×3ユニット</li> <li>・浄水池: 内法16m×24m× 有効水深2.5m 有効容量960m<sup>3</sup>/池 2池</li> <li>・薬品注入設備: PAC、ソーダ灰、塩素注入設備</li> <li>・排水処理設備: 排泥池、排水池、濃縮槽、 排水調整池、天日乾燥床</li> <li>・管理本館: 建築延面積1,303.2m<sup>2</sup> RC造り 一部3階</li> <li>・発電機: 200V・65kVA・50Hz 1台</li> </ul>		
※緩速ろ過池、沈殿池は排水処理施設に転用		
※塩素注入は、昭和58年12月次亜塩素酸ナトリウムに切替		
※薬品注入設備のソーダ灰注入は、昭和62年度水酸化ナトリウムに切替		
(内竹配水場)	(内竹配水場)	(小舟渡配水場)
<ul style="list-style-type: none"> <li>＝新発田市下内竹</li> <li>・配水池: 内法42m×20m× 有効水深3.5m RC造り 有効容量 2,940m<sup>3</sup>/池 2池</li> <li>・配水ポンプ: 12.0m<sup>3</sup>/min×42m× 125kW(可変速) 3台</li> <li>・管理本館: 建坪434.24m<sup>2</sup> RC造り 1棟</li> <li>・塩素滅菌設備: 真空式自立型 100g/h～1,000g/h 2台 200g/h～2,000g/h 1台 300g/h～3,000g/h 1台 除外装置 1式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>＝新発田市下内竹</li> <li>・配水ポンプ: 5.0m<sup>3</sup>/min×42m× 75kW(可変速) 2台</li> <li>※5.0m<sup>3</sup>/min、2台のポンプは廃止</li> <li>(荒川地区増圧ポンプ場)</li> <li>＝新発田市荒川</li> <li>・管理棟: 建築面積160m<sup>2</sup> RC造り 1棟</li> <li>・配水池: 内法3.5m×8.0m× 有効水深2.9m 有効容量81.2m<sup>3</sup>/池 2池</li> <li>・配水ポンプ: 0.473m<sup>3</sup>/min×85m× 15kW(水中ポンプ) 1台 0.417m<sup>3</sup>/min×62m× 11kW(水中ポンプ) 1台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>＝新発田市小舟渡字神明前</li> <li>・管理棟: 建築面積392.35m<sup>2</sup> RC造り 1棟</li> <li>・配水ポンプ: φ250mm×7.75m<sup>3</sup>/min ×63.4m×132kW×4台</li> <li>・電気計装設備: 高圧受変電設備 1式 動力盤、計装盤 1式 遠方監視装置 1式</li> <li>・塩素補正 注入設備: 次亜塩素定量注入ポンプ 0.9ℓ/h×2台</li> <li>・発電機: 400V・375kVA・50Hz 1台</li> <li>(虎丸地区増圧ポンプ場)</li> <li>＝新発田市虎丸</li> <li>・管理棟: 建築面積188.68m<sup>2</sup> RC造り 1棟</li> </ul>

		創設	第1期拡張	第2期拡張
事 業 の 内 容			<p>※豊町地内(旧杉原)加圧ポンプは廃止</p> <p>(第2水源) = 新発田市東新町</p> <p>・配水池: 内法5m×8m× 有効水深1.5m RC造り 1池</p> <p>・高架水槽: 水槽容量12m× 高さ10.0m 鉄骨製 1基</p> <p>・ポンプ: φ100mm× 0.9m<sup>3</sup>/min×31m×1.1kW 1台</p> <p>・発電機: 50kVA・50Hz 1台</p>	<p>※既設配水ポンプ及び150kVA発電機は 新設ポンプ室に移設改造</p> <p>※創立配水池は除鉄除マンガン用の 酸化沈殿池に転用</p> <p>※第2水源施設は廃止</p>

第3期拡張	第4期拡張	第5期拡張・小舟渡・その他
・塩素滅菌室： 建坪128㎡ RC造り 1棟 ※150g/h～1,500g/h 滅菌機を廃止し除鉄用 塩素滅菌機を新設滅菌室に移設統合 ・発電機： 3,000V・400kVA・50Hz 1台 ※塩素注入は昭和61年12月次亜塩素酸ナトリウムに切替	・圧力タンク： 鋼板製 φ200mm×4.6m 2基 ・塩素補正注入設備： 次亜塩素酸ナトリウム液注入機 2台 ・発電機： 200V・30kVA・50Hz 1台 (加治地区増圧ポンプ場) =新発田市下山田 ・ポンプ室： 建築面積55.25㎡ 軽量鉄骨造り 1棟 ・配水ポンプ： φ100×0.8m <sup>3</sup> /min× 50m×15kW 2台 ・圧力タンク： 鋼板製立型 φ170mm×1.8m×2基 有効容量5m <sup>3</sup> ・発電機： 200V・50kVA・50Hz 1台 (下新保地区増圧ポンプ場) =新発田市下新保 ・ポンプ室： 建築面積16.2㎡ 木造平屋建 1棟 ・配水ポンプ： ユニット型(タンク共) φ40×0.06m <sup>3</sup> /min 32～40m×3.7kW×2 1基 ・受水槽： FRP積雪保温型 有効容量5m <sup>3</sup> 1基 (菅谷地区増圧ポンプ場) =新発田市麓 ・管理棟： 建築面積164.98㎡ 鉄骨平屋建 1棟 ・配水池： FRP積雪保温型 有効容量90m <sup>3</sup> 1基 ・配水ポンプ： φ50mm×0.2m <sup>3</sup> /min× 60m×5.5kW 3台 ・圧力タンク： 鋼板製 φ200mm×5.47m 2基 ・発電機： 200V・20kVA・50Hz 1台 ☆大友簡水より ・塩素補正注入備： 次亜塩素酸ナトリウム溶液注入機 2台 (小舟渡配水場) =新発田市小舟渡字神明前 ・管理棟： 建築面積80.8㎡ 鉄骨造り 1棟 ・配水ポンプ： φ200mm×3.5m <sup>3</sup> /min ×43m×37kW×2台 真空ポンプ設備 1式 ・電気計装設備： 高圧受変電設備 1式 動力盤、計装盤 1式 遠方監視装置 1式	・配水池： 内法7.6m×4.875m× 有効水深3.25m 2池 ・配水ポンプ： ユニット型 可変速連動交互運転 φ80mm×0.645m <sup>3</sup> /分×15kW 横軸多段渦巻ポンプ 3台 (1台予備) ・圧力タンク： (ブラダ式) φ750mm×1.3m(600ℓ) 1基 ・発電機： 200V・70kVA・50Hz 1台 ・塩素補正注入設備： 次亜塩素酸ナトリウム液注入機 22.8ml/分 1.0MPa 1台 (荒川地区第2増圧ポンプ場) =新発田市荒川 ・管理棟： 建築面積70㎡ 鉄骨造り 1棟 ・受水槽： ステンレスパネル 有効容量 12m <sup>3</sup> 1基 ・配水ポンプ： ユニット型 可変速連動追起動運転 φ50mm×0.203m <sup>3</sup> /分× 65m×5.5kW 2台 ・発電機： 200V・30kVA・50Hz 1台 ・塩素補正注入設備： 次亜塩素酸可変注入ポンプ 0.04～3.9ml/分 1.0MPa 1台 (三光地区増圧ポンプ場) =新発田市下三光 ・管理棟： 建築面積99㎡ 鉄骨造り 1棟 ・受水槽： ステンレスパネル 有効容量 36m <sup>3</sup> 1基 ・配水ポンプ： ユニット型 可変速連動交互運転 φ65mm×0.305m <sup>3</sup> /分×11kW 横軸多段渦巻ポンプ 3台 (1台予備) ・圧力タンク： (ブラダ式) φ600mm (259ℓ) 1基 ・発電機： 200V・55kVA・50Hz 1台 ・塩素補正注入設備： 次亜塩素酸ナトリウム液注入機 22.8ml/分 1.0MPa 1台 (紫雲寺配水場) =新発田市市長者館 ・管理棟： 建築面積415.82㎡ 鉄筋コンクリート造り 1棟 ・配水ポンプ： φ100mm×1.60m <sup>3</sup> /min ×50m×22kW×3台 ・配水池： 17.5m×10m× 有効水深3.4m 2池

	創設	第1期拡張	第2期拡張
事業の内容			

第3期拡張	第4期拡張	第5期拡張・小舟渡・その他
	・塩素補正 注入設備: 次亜塩素定量注入ポンプ 0.9ℓ/h×2台  (松岡地区増圧ポンプ場) =新発田市松岡 ・敷地面積: 135.6㎡ ・ユニット型: 可変速単独交互運転(タンク共) $\phi 40\text{mm} \times 0.35\text{m}^3/\text{min}$ $\times 38\text{m} \times 3.7\text{kW} \times 2$ ・ポンプ室: プレハブ平屋建 建築面積10.13㎡  (蔵光地区増圧ポンプ場) =新発田市蔵光 ・ポンプ室: 床面積24.8㎡ 木造平屋建 ・配水ポンプ: ユニット型(タンク共) $\phi 40\text{mm} \times 0.035\text{m}^3/\text{min} \times$ $40\text{m} \times 3.7\text{kW} \times 2$ 1基 ・受水槽: FRP積雪保温型 $2.0 \times 2.0 \times \text{H}1.5\text{m}$ 有効容量 $3.8\text{m}^3$ 1基 ・発電機: 3相・200V・50Hz・20kVA 1台	・電気設備: 高圧受変電設備 1式 動力盤、計装盤 1式 ・塩素補正 注入設備: 流量比例次亜塩素注入機 $30\text{m}^3/\text{min} \times 2$ 台 ・発電機: 200V・125KVA・50Hz 1台 (真野原配水場) =新発田市真野原 ・管理棟: 建築面積90㎡ 鉄筋コンクリート造り 1棟 ・配水ポンプ: $\phi 80\text{mm} \times 0.49\text{m}^3/\text{min}$ $\times 5.5\text{kW} \times 3$ 台 ・塩素補正 注入設備: 流量比例次亜塩素注入機 1台 ・発電機: 200V・60KVA・50Hz 1台 (下石川地区増圧ポンプ場) =新発田市下石川 ・管理棟: 建築面積100㎡ 鉄骨造り 1棟 ・配水ポンプ: ユニット型 可変速連動交互運転 $\phi 125\text{mm} \times 1.345\text{m}^3/\text{分} \times 30\text{kW}$ 横軸多段渦巻ポンプ 3台 (1台予備) ・圧力タンク: (ブラダ式) $\phi 750\text{mm} \times 1.3\text{m}(600\ell)$ 1基 ・発電機: 200V・130KVA・50Hz 1台 ・塩素補正注入設備: 次亜塩素ナトリウム液注入機 $22.8\text{ml}/\text{分} 1.0\text{MPa}$ 1台 (小出地区増圧ポンプ場) =新発田市小出 ・管理棟: 建築面積90㎡ 鉄骨造り 1棟 ・配水ポンプ: ユニット型 可変速連動交互運転 $\phi 100\text{mm} \times 0.69\text{m}^3/\text{分} \times 18.5\text{kw}$ 横軸多段渦巻ポンプ 3台 (1台予備) ・圧力タンク: (ブラダ式) $\phi 600\text{mm} \times 1.12\text{m}(259\ell)$ 1基 ・発電機: 200V・90KVA・50Hz 1台 ・塩素補正注入設備: 次亜塩素ナトリウム液注入機 $22.8\text{ml}/\text{分} 1.0\text{MPa}$ 1台 (貝屋地区増圧ポンプ場) =新発田市貝屋 ・ポンプ室: 建築面積4㎡ 木造平屋 1棟 ・配水ポンプ: ユニット型 可変速単独交互運転 $\phi 40\text{mm} \times 0.3\text{m}^3/\text{分}$ $\times 31\text{m} \times 2.2\text{kW}$ 2台

	創設	第1期拡張	第2期拡張
事業の内容			



第3期拡張	第4期拡張	第5期拡張・小舟渡・その他
		<p>(上大友地区増圧ポンプ場)</p> <p>= 新発田市大友</p> <p>・ポンプ室: 建築面積4㎡ 木造平屋 1棟</p> <p>・配水ポンプ: ユニット型 可変速単独交互運転 φ 40mm×0.3㎡/分 ×31m×2.2kW 2台</p> <p>(上石川地区増圧ポンプ場)</p> <p>= 新発田市上石川</p> <p>・ポンプ室: 建築面積56㎡ 鉄骨平屋 1棟</p> <p>・配水ポンプ ユニット型 可変速連動交互運転 φ 65mm×0.3m<sup>3</sup>/分 ×50m×5.5kw 3台 (1台予備)</p> <p>・圧力タンク: (ブラダ式) φ 750mm×1.85m (6000) 1基</p> <p>・発電機: 200V・55KVA・50Hz 1台</p> <p>・塩素補正注入設備: 次亜塩素ナトリウム液注入機 22.8ml/分 1.0MPa 1台</p> <p>(下中山地区増圧ポンプ場)</p> <p>= 新発田市下中山</p> <p>・ポンプ室: 建築面積76㎡ 鉄骨平屋</p> <p>・配水ポンプ ユニット型 可変速連動交互運転 φ 65mm×0.685m<sup>3</sup>/分 ×75m×11kw 3台 (1台予備)</p> <p>・圧力タンク: (ブラダ式) φ 750mm×1.85m (6000) 1基</p> <p>・発電機: 200V・80KVA・50Hz 1台</p> <p>・塩素補正注入設備: 次亜塩素ナトリウム液注入機 22.8ml/分 1.0MPa 1台</p> <p>(上羽津地区増圧ポンプ場)</p> <p>= 新発田市上羽津</p> <p>・ポンプ室: 建築面積60㎡ 鉄骨平屋</p> <p>・配水ポンプ ユニット型 可変速連動交互運転 φ 75mm×0.28m<sup>3</sup>/分 ×50m×5.5kw 3台 (1台予備)</p> <p>・圧力タンク: (ブラダ式) φ 600mm×0.51m (2000) 1基</p> <p>・発電機: 200V・35KVA・50Hz 1台</p> <p>・塩素補正注入設備: 次亜塩素ナトリウム液注入機 22.8ml/分 1.0MPa 1台</p>

		創設	第1期拡張	第2期拡張
事業の内容	集中管理施設			
	配水管施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>• φ 375mm: HP 布設延長3,852m</li> <li>• φ 350mm~φ 50mm:CIP 布設延長24,521m</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• φ 250mm~φ 50mm: CIP・ACP・VP 布設延長36,122m</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• φ 400mm~φ 50mm: ACP・VP 布設延長86,031m</li> </ul>

第3期拡張	第4期拡張	第5期拡張・小舟渡・その他
		(茗荷谷地区増圧ポンプ場) = 新発田市茗荷谷 建築面積26㎡ プラハブ造平屋建 1棟 ・ポンプ室: ・配水ポンプ: ユニット型 可変速単独交互運転 φ40mm×0.2m <sup>3</sup> /分 ×30m×1.5kW 2台
	(水道局庁舎) ・CENTUM-Vシステム 1式 ・コンピュータシステム 1式 ・操作卓コンソール型 1面 ・地図盤モザイク式 1面 ・情報電送装置 1式 ・高圧受変電設備 1式 ・非常用発電設備 200V・100kVA・50Hz 1台 ・無停電電源装置 10kVA停電保証35分 1台 (江口浄水場) ・YEWMACシステム 1式 ・薬注制御システム 1式 ・受電設備 1式 ・無停電電源装置 3kVA停電保証50分 1台 (内竹配水場) ・CENTUM-Vシステム 1式 ・薬注制御システム 1式 ・無停電電源装置 3kVA停電保証30分 1台 (増圧ポンプ場) 荒川・加治・菅谷 ・遠方監視装置 1式 (管末モニター) 中央町・北簷口・小国谷 ・遠方監視装置 1式 ・モニター盤 1式 (取水口) ・遠方監視装置 1式 ・カラーITV装置 1式 ・制御盤 1式	(水道局庁舎) ・CENTUM-VPシステム 1式 (小舟渡配水場) ・CENTUM-VPシステム 1式 (江口浄水場) ・CENTUM-VPシステム 1式 (内竹配水場) ・CENTUM-VPシステム 1式 (管末モニター) 佐々木 ・遠方監視装置 1式 ・モニター盤 1式
・φ600mm～φ75mm:DCIP・VP 布設延長40,000m	・φ600mm～φ30mm:DCIP・VP 布設延長116,773m	第5期拡張事業 ・φ50～φ200mm:PEP・DIP 布設延長13,890m

	創設	第1期拡張	第2期拡張
事業の内容			

第3期拡張	第4期拡張	第5期拡張・小舟渡・その他
	<p>(水道橋)</p> <p>・加治川水管橋: 4弦トラス形式 橋長201m GP 300A L=210m</p> <p>・高新水管橋: ランガー補剛形式 橋長154.6m GP(PPLP) 300A L=205.5m</p> <p>・姫田川水管橋: 4弦トラス斜張形式 橋長116.1m GP(PPLP) 300A L=120.5m</p> <p>・三光川水管橋: バスケットハンドル型 ローゼ補剛形式 橋長52.6m GP(PPLP) 300A L=59.55m</p> <p>・蔵光橋水管橋: 4弦ワーレントラス 補剛形式 橋長82m GP(PPLP) 300A L=90.8m</p> <p>・坂井川水管橋: 3径間単純支持 ローゼ形式 橋長149m GP(PPLP) 300A L=157.7m</p>	<p>小舟渡配水場整備事業 ・φ50～φ400mm:DIP 布設延長 2,285m</p> <p>荒川地区整備事業 ・φ75～φ150mm: 布設延長 2,064m</p> <p>旧紫雲寺町 ・φ75～φ300mm: 布設延長11,897m</p> <p>大槻地区上水道整備事業 ・φ30～φ150mm: 布設延長5,739m</p> <p>中々山地区整備事業 ・φ30～φ50mm 布設延長1,248m</p> <p>滝谷新田地区整備事業 ・φ30～φ100mm 布設延長2,434m</p> <p>浦地区上水道整備事業 ・φ30～φ150mm 布設延長2,895m</p> <p>緊急時用連絡管整備事業(阿賀野市側) ・φ100～φ150mm 布設延長915m</p> <p>緊急時用連絡管整備事業(胎内市側) ・φ100mm 布設延長625m</p>

### 3 施設の現況

#### (1) 現有施設能力（認可値）

〔表3〕

取水施設能力	表 流 水	30,300	m <sup>3</sup> /日
	深 井 戸	8,700	m <sup>3</sup> /日
	浅 井 戸	1,153	m <sup>3</sup> /日
	計	40,153	m <sup>3</sup> /日
浄水施設能力	表 流 水	28,286	m <sup>3</sup> /日
	深 井 戸	8,700	m <sup>3</sup> /日
	浅 井 戸	1,136	m <sup>3</sup> /日
	計	38,122	m <sup>3</sup> /日
受水施設能力	企業団系受水（小舟渡）	18,600	m <sup>3</sup> /日
	企業団系受水（真野原）	1,850	m <sup>3</sup> /日
	計	20,450	m <sup>3</sup> /日
配水施設能力	1 日 最 大 配 水 量	61,730	m <sup>3</sup> /日

#### (2) 施設

##### 1) 貯水施設

内の倉ダム	位	置	左岸 新発田市滝谷3243番地 右岸 新発田市小戸3155番地
	竣	工	昭和49年3月
	型	式	中央溢流型中空重力式コンクリートダム
	提	高	82.5 m
	提	長	166.0 m
	提 頂 標	高	169.5 m
	総 貯 水 量		24,800,000 m <sup>3</sup>
	有 効 貯 水 量		22,200,000 m <sup>3</sup>
	農 業 用 水		16,900,000 m <sup>3</sup>
	水 道 用 水		1,100,000 m <sup>3</sup>
	治 水 用 水		4,200,000 m <sup>3</sup>
	※ 発 電 用 水		かんがい・上水道用の放流水を利用

2) 取水施設

加治川第1頭首工	位置	新発田市大槻206番地	
	型式	フイックスト型全可動式コンクリート取水堰	
	堰長	74.3m	
	取水位置	53.6m	
	最大取水量	15.64 m <sup>3</sup> /s	
	農業用水	15.29 m <sup>3</sup> /s	
	水道用水	0.35 m <sup>3</sup> /s(30,000 m <sup>3</sup> /日)	
取水口監視所	RC造平屋建	建築面積	16m <sup>2</sup>
	竣工	平成元年	
	計装設備	制御盤・濁度計・残留塩素計・導電率計・PH計 ・生物監視装置・ネットワークカメラ	1式
浅井戸群 (江口地区)	位置	新発田市江口	
	竣工	1号S30年 2号S33年 3号S39年 4号S40年	
	4井	計画取水量3,900 m <sup>3</sup> /日	
	内径	5m~6m	
	深さ	10m~12m	
	取水ポンプ	4台	
※浅井戸(江口地区)は、水質悪化のため平成26年4月から取水を停止、認可申請を取りやめた。			
浅井戸管理棟 (江口地区)	位置	新発田市江口550番地	
		鉄筋コンクリート補強ブロック建	建築面積180m <sup>2</sup>
	電気設備	動力制御設備	1棟 1式
浅井戸群 (山内地区)	位置	新発田市山内	
	2井	計画取水量102 m <sup>3</sup> /日	
	深さ	21m~22m	
	取水ポンプ	2台	
浅井戸群 (板山地区)	位置	新発田市宮古木	
	2井	計画取水量922 m <sup>3</sup> /日	
	深さ	13m	
	取水ポンプ	2台	
浅井戸群 (小戸地区)	位置	新発田市小戸	
	2井	計画取水量102 m <sup>3</sup> /日	
	深さ	14m~17m	
	取水ポンプ	2台	
深井戸群	位置	新発田市下内竹~上新保	
	竣工	1号S44年(H9年掘直し) 2号S44年(H13年掘直し)3号S44年 4号S44年	
	4井	計画取水量8,700 m <sup>3</sup> /日	
	深さ	40m~50m	
	取水ポンプ	4台	

3) 導水施設

沈砂池 位置 新発田市大槻100番地の2  
鉄筋コンクリート造り18.9m×3m×有効水深3m  
容量170 m<sup>3</sup> 2池 鉄筋造り上屋付 1式

導水管

[表4]

加治川第1頭首工～江口浄水場間	ダクタイル 鑄鉄管 φ 600	2,786.95m
旧市営簡易水道		
小戸井戸水源～小戸浄水場	ステンレス管 φ 50	4.90m
	配水用ポリエチレン管 φ 50	639.50m
山内井戸水源～山内浄水場	ステンレス管 φ 50	15.70m
	配水用ポリエチレン管 φ 50	581.80m
不叉川取水口～中々山浄水場	塩化ビニル管 φ 50	1.60m
	配水用ポリエチレン管 φ 50	203.70m
常盤用水取水口～ 滝谷新田浄水場	鋼管 φ 80	6.30m
	配水用ポリエチレン管 φ 75	581.40m
	配水用ポリエチレン管 φ 50	0.40m
	塩化ビニル管 (HI) φ 75	2.20m
	塩化ビニル管 (HI) φ 50	1.30m
棚橋川取水口～上赤谷浄水場	塩化ビニル管 φ 75	187.00m
計		5,012.75m

4) 浄水施設

江口浄水場 位置 新発田市江口550番地  
敷地面積 24,408m<sup>2</sup>  
能力 28,000 m<sup>3</sup>/日  
竣工 昭和49年2月  
管理本館 鉄筋コンクリート造り 一部3階建 建築面積607.6m<sup>2</sup> 1棟  
着水井 鉄筋コンクリート造り 内法7.4m×2.5m×有効水深3.25m 1池  
除じん機 ロータリ式水路平行垂直噴射型 スクリーンメッシュ 8mm×8mm  
スクリーン回転速度 2.0m/min 1基  
薬注井 鉄筋コンクリート造り 2.5m×5m×有効水深3m 1池  
高速沈殿池 鉄筋コンクリート造り13.9m×13.9m×有効水深4.8m 3池  
処理能力 30,000 m<sup>3</sup>/日(28,000 m<sup>3</sup>/日)  
分離面積186.7m<sup>2</sup>/1池 上昇速度37mm/min  
急速ろ過池 鉄筋コンクリート造り 24池/3ユニット 1式  
ろ過能力30,000 m<sup>3</sup>/日 (28,000 m<sup>3</sup>/日)  
全ろ過面積249.6m<sup>2</sup>  
ろ過速度120m/日  
沈殿・ろ過池上屋 鉄骨造り 建築面積1,124.88m<sup>2</sup> 1棟  
浄水池 鉄筋コンクリート造り15.825m×24.000m×2.607m 2池  
全有効容量1,920 m<sup>3</sup>  
PAC注入設備 ポリ塩化アルミニウム注入機  
1,750ml/min(最大)  
貯留槽 10 m<sup>3</sup> 2槽  
高置槽 0.5 m<sup>3</sup> 2槽  
移送ポンプ 2000l/min 2台



苛性注入設備	水酸化ナトリウム注入機	2台
	900m <sup>3</sup> /min(最大)	
	貯留槽 10 m <sup>3</sup>	2槽
	高置槽 0.5 m <sup>3</sup>	2槽
次亜塩素酸注入設備	移送ポンプ 2000/min	2台
	次亜塩素酸ナトリウム注入機	2台
活性炭注入設備	400m <sup>3</sup> /min(最大) 注入率19mg/ℓ	
	貯留槽 8 m <sup>3</sup>	2槽
	活性炭注入機	2台
	1.4ℓ/min(最大)	
	送水ポンプ	2台
	2400/min	
攪拌槽 2 m <sup>3</sup>		2槽
	浄水槽 1 m <sup>3</sup>	1槽
薬注制御システム		1式
電気設備	高圧受変電設備	1式
	動力制御・計装設備	1式
	発電機 200V・125kVA・50Hz	1台
江口米倉配水施設	圧力水槽径1.75m×長さ6.13m	1基
	配水ポンプ φ100mm×0.9 m <sup>3</sup> /min×11kW	2台
	滅菌装置	1式
	次亜塩素酸可変注入ポンプ 0~22.8m <sup>3</sup> /min 1.0MPa	1台
大槻地区配水施設	配水ポンプ ユニット形 可変速連動交互運転(ブラダタンク共)	
	φ50mm×0.717 m <sup>3</sup> /min×70m×7.5kW 3台(1台予備)	1基
	滅菌装置	1式
	次亜塩素酸定量注入ポンプ 0~30m <sup>3</sup> /min 1.0MPa	2台
汚泥池	鉄筋コンクリート造り4m×4m×有効水深0.9~1.4m	
	容量19.4 m <sup>3</sup>	1池
	汚泥ポンプ φ50mm×0.2 m <sup>3</sup> /min×13m×1.5kW	2台
洗浄水返送井	鉄筋コンクリート造り 7m×7m×有効水深1.3m	1池
	洗浄水返送ポンプ φ100mm×1.0 m <sup>3</sup> /min×14m×5.5kW	2台
濃縮槽	鉄筋コンクリート造り 内径10m×有効水深4~4.4m	1池
	汚泥引抜ポンプ φ100mm×0.8 m <sup>3</sup> /min×8m×5.5kW	2台
調整池	鉄筋コンクリート造り19m×5m×有効水深1.7~3.4m	2池
	(旧沈殿池転用)	
	排泥ポンプ φ80mm×1.2 m <sup>3</sup> /min×11.3m×5.5kW	1台
天日乾燥床	φ80mm×1.2 m <sup>3</sup> /min×11.3m×5.5kW	1台
	竣工: 昭和55年3月	
	鉄筋コンクリート造り14m×50m×1m	
	乾燥面積 700m <sup>2</sup> /床	4床
	竣工: 平成25年3月	
	鉄筋コンクリート造り	
乾燥面積 726m <sup>2</sup> /床	1床	
乾燥面積 695m <sup>2</sup> /床	1床	
上内竹汚泥池	鉄筋コンクリート造り18.2m×11.5m×0.93m	3池
	(旧緩速ろ過池転用)	

中々山浄水場	位 置	新発田市中々山798	
	能 力	60 m <sup>3</sup> /日	
	竣 工	昭和45年4月	
	粗 ろ 過 池	鉄筋コンクリート造り 3×5m 4m/日	1池
	緩 速 ろ 過 池	鉄筋コンクリート造り 3×5m 4m/日	2池
	配 水 池	鉄筋コンクリート SUS内張り4.1m×4.3m×有効水深2.0m 全有効容量 35.26m <sup>3</sup>	1池
	次亜塩素素注入設備	次亜塩素酸ナトリウム注入機 0.38mℓ/min (最大)	2台
	配 水 方 式	自然流下	
	発 電 機 室	平屋 建築面積 23.64m <sup>2</sup>	
	電 気 設 備	動力制御・計装設備 発電機200V・12.5kVA	
滝谷新田浄水場	位 置	新発田市滝谷118-1	
	能 力	80 m <sup>3</sup> /日	
	竣 工	昭和53年4月	
	前 処 理 棟	平屋 建築面積 25.2m <sup>2</sup>	
	濁 度・色 度 除 去	凝集沈殿槽 4.4m×1.0m×2.2m	1基
	緩 速 ろ 過 池	鉄筋コンクリート造り 4×5m 4m/日	2池
	配 水 池	鉄筋コンクリート造り 4.0m×5.4m×有効水深2.5m 全有効容量 54m <sup>3</sup>	1池
	次亜塩素素注入設備	次亜塩素酸ナトリウム注入機 22.8mℓ/min	2台
	配 水 ポ ン プ	ユニット型 可変速連動単独交互運転(ブラダタンク共) φ 40mm×0.166m <sup>3</sup> /min×35m×3.7kW	1基 2台
	操 作 室	平屋 建築面積 85m <sup>2</sup>	
電 気 設 備	動力制御・計装設備 発電機200V・18kVA		
上赤谷浄水場	位 置	新発田市上赤谷5852-2	
	能 力	146 m <sup>3</sup> /日	
	竣 工	昭和63年3月	
	緩 速 ろ 過 池	鉄筋コンクリート造り 4.5×8.6m 4m/日	2池
	浄 水 棟	平屋 建築面積 42.5m <sup>2</sup>	
	色 度 除 去	粒状活性炭吸着(固定層圧力方式) φ 1.0m×H3.0m	2基
	配 水 池	鉄筋コンクリート造り 3.0m×6.0m×有効水深2.81m 全有効容量 101.16m <sup>3</sup>	2池
	取 水 ポ ン プ	φ 40×0.12m <sup>3</sup> /min 1.5kW	2台
	送 水 ポ ン プ 室	平屋 建築面積 32m <sup>2</sup>	
	送 水 ポ ン プ	φ 40×0.12m <sup>3</sup> /min 1.5kW	2台
次亜塩素素注入設備	次亜塩素酸ナトリウム注入機 22.8mℓ/min	3台	
配 水 方 式	自然流下		
電 気 設 備	動力制御・計装設備 発電機200V・10kVA		

板山浄水場	位 置	新発田市宮古木2160-1	
	能 力	917 m <sup>3</sup> /日	
	竣 工	平成12年3月	
	p H 処 理	充填式ばっ気方式	1基
	緩 速 ろ 過 池	鉄筋コンクリート造り 8.8m×20m 4m/日	2池
	配 水 池	鉄筋コンクリート造り 3.0m×9.0m×有効水深4.1m	1池
		全有効容量 221.4m <sup>3</sup>	
		地上1階建地下1階 ポンプ室等含む建築面積 81.34m <sup>2</sup>	
	取 水 ポ ン プ	φ 65×0.40m <sup>3</sup> /min×20m 2.2kW	1台
		φ 65×0.40m <sup>3</sup> /min×20m 1.5kW	1台
	次亜塩素素注入設備	次亜塩素酸ナトリウム注入機	2台
		30m <sup>3</sup> /min 貯留槽 100 <sup>ℓ</sup>	
	配 水 ポ ン プ	ユニット型 可変速連動単独交互運転(ブラダタンク共)	1基
	φ 100mm×0.762m <sup>3</sup> /min×27.1m×7.5kW	2台	
送 水 ポ ン プ	φ 65×0.314m <sup>3</sup> /min×26m 3.7kW	2台	
電 気 設 備	動力制御・計装設備 発電機200V・70kVA		
小戸浄水場	位 置	新発田市小戸1088	
	能 力	116.7 m <sup>3</sup> /日	
	竣 工	平成23年3月	
	p H 処 理	充填式ばっ気方式	1基
	除鉄除マンガン	圧力密閉型急速ろ過方式 φ 0.6m×H2.5m	2基
	配 水 池	ステンレス製 7.0m×10.0m×有効水深1.7m	2池
		全有効容量 119m <sup>3</sup>	
	取 水 ポ ン プ	φ 32×0.07m <sup>3</sup> /min×30m 0.6kW(第3水源)	1台
		平屋 建築面積 9m <sup>2</sup>	
		φ 25×0.03m <sup>3</sup> /min×25m 0.6kW(第4水源・休止中)	1台
		平屋 建築面積 9m <sup>2</sup>	
	管 理 棟	平屋 建築面積 96m <sup>2</sup>	
	次亜塩素素注入設備	次亜塩素酸ナトリウム注入機	2台
	4.3m <sup>3</sup> /min		
配 水 ポ ン プ	ユニット型 可変速連動並列交互運転(ブラダタンク共)	1基	
	φ 50mm×5.5kW	3台	
電 気 設 備	動力制御・計装設備 発電機200V・30kVA		
山内浄水場	位 置	新発田市山内272番地1	
	能 力	102 m <sup>3</sup> /日	
	竣 工	平成21年3月	
	ろ 過 機 室	平屋 建築面積 40m <sup>2</sup>	
	p H 処 理	充填式ばっ気方式 φ 0.5m×H3.0m	1基
	除鉄除マンガン	圧力密閉型急速ろ過方式 φ 0.6m×H2.5m	2基
	配 水 池	鉄筋コンクリート造り 5.6m×5.6m×有効水深1.8m	2池
		全有効容量 108m <sup>3</sup> 平屋 建築面積 72m <sup>2</sup>	

取水ポンプ	φ40×0.08m <sup>3</sup> /min×15m 0.75kW(第1水源) 平屋 建築面積9m <sup>2</sup>	1台
	φ40×0.08m <sup>3</sup> /min×32m 1.1kW(第2水源) 平屋 建築面積9m <sup>2</sup>	1台
次亜塩素素注入設備	次亜塩素酸ナトリウム注入機(前・後塩素) 4.3m <sup>3</sup> /min	4台
配水ポンプ	ユニット型 可変速連動並列交互運転(プラダタンク共) φ50mm×43m×3.7kW	1基 3台
電気設備	動力制御・計装設備 発電機200V・35kVA	

5) 送水施設

送水管

[表5]

江口浄水場～内竹配水場間	ダクタイル鑄鉄管 φ600	1,951m
深井戸群～ "	(深井戸水)ダクタイル鑄鉄管(NS)、(K)φ150～φ350、 硬質塩化ビニル管 φ100	630m
深井戸酸化沈殿池～配水池	鑄鉄管 φ300～φ500	195m
下中～紫雲寺配水場間	配水用ポリエチレン管・ステンレス鋼管 φ200	7,163m
板山第1～第2～第3他	ダクタイル鑄鉄管 φ150 塩化ビニル管・鋼管 φ75,150 配水用ポリエチレン管 φ50	4,227m
計		14,166m

6) 配水施設

内竹配水場	位置	新発田市下内竹792番地
	敷地面積	14,872m <sup>2</sup>
	竣工	第1ポンプ室 昭和42年 3月 第2ポンプ室 昭和50年10月
	管理本館	鉄筋コンクリート造り、一部2階一部半地下 建築面積 840.24m <sup>2</sup> (406.0m <sup>2</sup> +434.24m <sup>2</sup> )
	配水池	鉄筋コンクリート造り 42m×20m×有効水深3.5m 第1配水池 5,834m <sup>3</sup> 第2配水池 5,880m <sup>3</sup> 竣工: 第1配水池 昭和42年 3月(耐震補強 平成30年 3月) 第2配水池 昭和50年10月(耐震補強 令和元年12月)
	配水ポンプ	12.0 m <sup>3</sup> /min×42m×110kW渦巻ポンプ(可変速) 4台
	薬品注入棟	鉄筋コンクリート造り、建築面積128m <sup>2</sup> 竣工: 昭和50年10月 1棟
	次亜塩素素注入設備	次亜塩素酸ナトリウム注入機 3台 135m <sup>3</sup> /min(浄水系、深井戸系、予備) 3台 貯留槽 6 m <sup>3</sup> 1槽
	薬注制御システム	1式
	除鉄除マンガン設備	酸化沈殿池、鉄筋コンクリート造り20m×13.2m×3.0m 急速ろ過機 φ3.2m×650m/日(ろ過速度) ろ過能力 5,000 m <sup>3</sup> /日×2基

	ろ過ポンプ室	鉄筋コンクリート補強ブロック造り 建築面積 66㎡	1棟
		ろ過ポンプ 3.5 m <sup>3</sup> /min×21m×19kW	2台
	電気設備	高圧受変電設備	1式
		動力制御・計装設備	1式
		発電機 6,000V・625kVA・50Hz	1台
小舟渡配水場	位置	新発田市小舟渡108番地	
	敷地面積	5,363㎡	
	竣工	平成16年3月	
	管理棟	鉄筋コンクリート造り、地上1階建地下1階 建築面積 392.35㎡	1棟
	配水ポンプ	両吸込うず巻ポンプ 吸込側φ250mm 吐出側φ150mm 7.75m <sup>3</sup> /min×63.4m×132kW(可変速)	4台
	塩素補正注入設備	次亜塩素素定量注入ポンプ0.9ℓ/h	2台
	電気設備	高圧受変電設備 動力制御・計装設備 発電機 400V・375kVA・50Hz	1式 1式 1台
紫雲寺配水場	位置	新発田市長者館588番地	
	敷地面積	12,480㎡	
	竣工	昭和59年12月	
	管理本館	鉄筋コンクリート造り、一部2階建 建築面積 415.82㎡	1棟
	配水池	鉄筋コンクリート造り17.5m×10m×有効水深3.4m 全有効容量 1,190m <sup>3</sup>	2池
	配水ポンプ	1.60m <sup>3</sup> /min×50m×22kW 水中渦巻ポンプ(可変速) (更新 4号ポンプ 令和4年1月14日)	4台
	次亜塩素素注入設備	流量比例次亜塩素酸ナトリウム注入機 12.5mℓ/min 貯留槽 100ℓ	1台
電気設備	高圧受変電設備 動力制御・計装設備 発電機 200V・125kVA・50Hz	1式 1式 1台	
真野原配水場	位置	新発田市真野原814番地2	
	敷地面積	746㎡	
	竣工	昭和58年7月	
	管理本館	鉄筋コンクリート造り、平屋 建築面積 90㎡	1棟
	配水ポンプ	0.49m <sup>3</sup> /min×38.4m×5.5kw (可変速)	3台
塩素補正注入設備	流量比例次亜塩素酸ナトリウム注入機 貯留槽 100ℓ	1台	
電気設備	動力制御・計装設備 発電機 200V・60kVA・50Hz	1式 1台	

板山第2配水場	位 置	新発田市板山2246番地1	
	竣 工	平成12年4月	
	配 水 池	鉄筋コンクリート造り 内法3.0m×10.0m×有効水深2.0m	2池
		有効容量120m <sup>3</sup>	
		管理棟部 平屋 建築面積 41.4m <sup>2</sup>	
	配 水 ポ ン プ	ユニット型 可変速連動単独交互運転(ブラダタンク共)	1基
		φ 80mm×0.614m <sup>3</sup> /min×26m×5.5kW	2台
送 水 ポ ン プ	φ 50×0.200m <sup>3</sup> /min×48m 3.7kW	2台	
塩素補正注入設備	流量比例次亜塩素酸ナトリウム注入機	2台	
	貯留槽 100ℓ		
電 気 設 備	動力制御・計装設備	1式	
	発電機 200V・30kVA・50Hz	1台	
板山第3配水場	位 置	新発田市板山3086番地1	
	竣 工	平成13年	
	配 水 池	鉄筋コンクリート造り 内法2.95m×5.8m×有効水深4.2m	2池
		有効容量143.7m <sup>3</sup>	
		管理棟部 平屋 建築面積 73.96m <sup>2</sup>	
	配 水 ポ ン プ	ユニット型 可変速連動単独交互運転(ブラダタンク共)	1基
		φ 80mm×0.70m <sup>3</sup> /min×18m×2.2kW	2台
塩素補正注入設備	流量比例次亜塩素酸ナトリウム注入機	2台	
	貯留槽 100ℓ		
電 気 設 備	動力制御・計装設備	1式	
	発電機 200V・30kVA・50Hz	1台	
板山第4配水場	位 置	新発田市板山3035番地10	
	竣 工	平成24年4月	
	配 水 池	ステンレス 内法8.0m×4.0m×有効水深3.7m	2池
		有効容量110m <sup>3</sup>	
	ポ ン プ 室	平屋 建築面積 49.8m <sup>2</sup>	
	配 水 ポ ン プ	ユニット型 可変速連動単独交互運転(ブラダタンク共)	1基
		φ 50mm×0.186m <sup>3</sup> /min×70m×5.5kW	4台
塩素補正注入設備	流量比例次亜塩素酸ナトリウム注入機	2台	
	貯留槽 100ℓ		
電 気 設 備	動力制御・計装設備	1式	
	発電機 200V・50kVA・50Hz	1台	
荒川地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市荒川1344番地	
	敷 地 面 積	1,562m <sup>2</sup>	
	竣 工	昭和56年	
	管 理 棟	鉄筋コンクリート造り、平屋、建築面積160m <sup>2</sup>	1棟
	配 水 池	鉄筋コンクリート造り 内法3.5m×8.0m×有効水深2.9m	2池
		有効容量81.2m <sup>3</sup> /1池	
配 水 ポ ン プ	φ 80mm×0.417m <sup>3</sup> /min×83m×15kW水中多段渦巻ポンプ	2台	
圧 力 タ ン ク	銅板製横置型 φ 2000mm×L4.6m×板厚19mm	2基	
塩素補正注入設備	次亜塩素酸ナトリウム溶液注入機10.5mℓ/min	2台	

	電 気 設 備	動力制御・計装設備	1式
		発電機200V・49kVA・50Hz	1台
荒川地区第2 増圧ポンプ場	位 置	新発田市荒川2138番地	
	敷 地 面 積	231m <sup>2</sup>	
	竣 工	平成16年3月	
	管 理 棟	鉄骨造り、平屋、建築面積70m <sup>2</sup>	1棟
	受 水 槽	12m <sup>3</sup> (ステンレス鋼板製パネル 2.0m×2.0m×1.5m)	2池
	配 水 ポ ン プ	ユニット型 可変速単独交互運転	1基
		φ50mm×0.203m <sup>3</sup> /min×65m×5.5kW	2台
	塩素補正注入設備	減菌装置	1式
		次亜塩素可変注入ポンプ 0.04~3.9m <sup>3</sup> /min 1.0MPa	1台
		電 気 設 備	動力制御・計装設備
		発電機 200V・30kVA・50Hz	1台
加治地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市下山田1046番地	
	敷 地 面 積	238m <sup>2</sup>	
	竣 工	昭和59年	
	ポ ン プ 室	軽量鉄骨造り、平屋、建築面積 55.25m <sup>2</sup>	1棟
	配 水 ポ ン プ	φ100mm×0.833m <sup>3</sup> /min×41m×15kW渦巻ポンプ(可変速)	2台
		φ65mm×0.24m <sup>3</sup> /min×30m×3.7kW×2渦巻ポンプ(可変速)	1基
	圧 力 タ ン ク	銅板製設置型 φ1700mm×H1.8m 容量5 m <sup>3</sup>	2基
	電 気 設 備	動力制御・計装設備	1式
		予備発電機 200V・55kVA・50Hz	1台
下新保地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市下新保317番地1	
	敷 地 面 積	191m <sup>2</sup>	
	竣 工	昭和62年	
	ポ ン プ 室	木造平屋建、建築面積16.2m <sup>2</sup>	1棟
	受 水 槽	FRP積雪保温型 2.06m×2.06m×1.56m	
		有効容量 5 m <sup>3</sup>	1基
	配 水 ポ ン プ	ユニット型(圧力タンク640ℓ共)	
		φ40mm×0.06 m <sup>3</sup> /min×32~40m×3.7kW×2台	1基
菅谷地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市麓254番地3	
	敷 地 面 積	949m <sup>2</sup>	
	竣 工	昭和63年8月	
	管 理 棟	鉄骨造り、平屋、建築面積164.98m <sup>2</sup>	1棟
	配 水 池	FRP積雪保温型 4m×6m×H2.5m	2池
		有効容量 45m <sup>3</sup> /1池	
	配 水 ポ ン プ	φ65mm×0.4 m <sup>3</sup> /min×60m×7.5kW	3台
	圧 力 タ ン ク	銅板製横置型φ2000mm×L5.47m 板厚16mm 容量16 m <sup>3</sup>	2基
	塩素補正注入設備	次亜塩素酸ナトリウム溶液注入機 0~22.8m <sup>3</sup> /min	1台

	電 気 設 備	動力制御・計装設備	1式	
		発電機 200V・50kVA・50Hz	1台	
松岡地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市松岡1962番地		
	敷 地 面 積	135.6㎡		
	竣 工	平成9年10月（平成29年3月更新）		
	ポ ン プ 室	プレハブ平屋建 建築面積5.2 ㎡	1棟	
	配 水 ポ ン プ	ユニット型 可変速単独交互運転 φ 50×0.4 m <sup>3</sup> /min×45m×5.5kW	1基 2台	
蔵光地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市蔵光327番地1		
	敷 地 面 積	221.5㎡		
	竣 工	平成5年12月		
	ポ ン プ 室	木造平屋建、床面積 24.8㎡	1棟	
	受 水 槽	FRP耐雪保温型 2.0m×2.0m×H1.5m 有効容量 3.8 m <sup>3</sup>	1基	
	配 水 ポ ン プ	ユニット型（圧力タンク6400共） φ 40×0.035 m <sup>3</sup> /min×40m×3.7kW	1基 2台	
	電 気 設 備	電力、電灯設備 発電機 3φ、200V、50Hz、20kVA	1式 1台	
虎丸地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市虎丸2098-3番地		
	敷 地 面 積	533㎡		
	竣 工	平成15年3月		
	管 理 棟	鉄筋コンクリート造り、平屋、建築面積188.68㎡	1棟	
	配 水 池	鉄筋コンクリート造り、7.6m×4.875m×有効水深3.25m 有効容量 120.4㎡/1池	2池	
	配 水 ポ ン プ	ユニット型 可変速連動交互運転（プラダタンク共） φ 80mm×0.645m <sup>3</sup> /min×75m×15kW（1台予備） （更新 2号ポンプ 令和3年8月31日） （更新 3号ポンプ 令和3年8月31日）	1基 3台	
	塩素補正注入設備	減菌装置 次亜塩素定量注入ポンプ 0～22.8mℓ/min 1.0MPa	1式 1台	
	電 気 設 備	動力制御・計装設備 発電機 200V・70kVA・50Hz	1式 1台	
	三光地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市下三光5番地1	
		敷 地 面 積	166.1㎡	
竣 工		平成16年3月		
管 理 棟		鉄骨造り、平屋、建築面積99㎡	1棟	
受 水 槽		36㎡（ステンレス鋼板製パネル） 3.0m×3.0m×2.5m	2池	
配 水 ポ ン プ		ユニット型 可変速連動交互運転（プラダタンク259L共） φ 65mm×0.610m <sup>3</sup> /min×75m×11kW（1台予備）	1基 3台	



下石川地区 増圧ポンプ場	塩素補正注入設備	次亜塩素定量注入ポンプ	0~22.8mℓ/min 1.0MPa	1台	
	電気設備	動力制御・計装設備		1式	
		発電機	200V・55kVA・50Hz	1台	
	位置	敷地面積	新発田市下石川1443番地1		
	竣工	竣工	平成18年3月		
	管理棟	管理棟	鉄骨造り、平屋、建築面積100㎡	1棟	
	配水池	配水池	ステンレス鋼板製パネル 8.0m×7m×4m	2池	
			有効容量 330㎡/2池		
	配水ポンプ	配水ポンプ	ユニット型 可変速連動交互運転(プラダタンク共)	1基	
			φ125mm×1.345㎡/min×75m×30kw (1台予備)	3台	
	塩素補正注入設備	滅菌装置		1式	
		次亜塩素定量注入ポンプ	0~22.8mℓ/min 1.0MPa	2台	
	電気設備	高圧受変電設備		1式	
		動力制御・計装設備		1式	
		発電機	200V・130KVA・50HZ	1台	
	小出地区 増圧ポンプ場	位置	敷地面積	新発田市小出810番地	
		竣工	竣工	平成19年3月	
		管理棟	管理棟	鉄骨造り、平屋、建築面積90㎡	1棟
		配水池	配水池	ステンレス鋼板製パネル 6.0m×5m×4m	2池
				有効容量 183.6㎡/2池	
配水ポンプ		配水ポンプ	ユニット型 可変速連動交互運転(プラダタンク共)	1基	
			φ100mm×690ℓ/min×75m×18.5kw (1台予備)	3台	
			(更新 1号ポンプ 令和4年2月18日)		
塩素補正注入設備		滅菌装置		1式	
		次亜塩素定量注入ポンプ	0~22.8mℓ/min 1.0MPa	1台	
貝屋地区 増圧ポンプ場	電気設備	動力制御・計装設備		1式	
		発電機	200V・90KVA・50HZ	1台	
	位置	敷地面積	新発田市貝屋64-9		
	竣工	竣工	平成18年8月		
ポンプ室	ポンプ室	木造平屋建、建築面積4㎡	1棟		
配水ポンプ	配水ポンプ	ユニット型 可変速単独交互運転	1基		
		φ40×300ℓ/min×31m×2.2kw	2台		

上大友地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市大友1802番地7		
	敷 地 面 積	20㎡		
	竣 工	平成20年3月		
	ポンプ室	木造平屋建、建築面積4㎡	1棟	
	配水ポンプ	ユニット型 可変速単独交互運転 φ40×3000/min×31m×2.2kw	1基 2台	
上石川地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市上石川185番地		
	敷 地 面 積	738㎡		
	竣 工	平成21年3月		
	管 理 棟	鉄骨造、平屋、建築面積56㎡	1棟	
	配 水 池	ステンレス鋼板製パネル3.0m×8.0m×2.5m 有効容量 41㎡/2池	2池	
	配 水 ポンプ	ユニット型 可変速連動交互運転(ブラダタンク共) φ65mm×0.3m <sup>3</sup> /min×50m×5.5kw (1台予備)	1基 3台	
	塩素補正注入設備	滅菌装置 次亜塩素定量注入ポンプ 0~22.8ml/min 1.0MPa	1式 1台	
	電 気 設 備	動力制御・計装設備 発電機200V・55KVA・50HZ	1式 1台	
	下中山地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市下中山552番地3	
		敷 地 面 積	338㎡	
竣 工		平成23年3月		
管 理 棟		鉄骨造、平屋、建築面積76㎡	1棟	
配 水 池		ステンレス鋼板製パネル9.0m×5.0m×3.0m 有効容量 90㎡/2池	2池	
配 水 ポンプ		ユニット型 可変速連動交互運転(ブラダタンク共) φ65mm×0.685m <sup>3</sup> /min×75m×11kw (1台予備)	1基 3台	
塩素補正注入設備		滅菌装置 次亜塩素定量注入ポンプ 0~22.8ml/min 1.0MPa	1式 1台	
電 気 設 備		動力制御・計装設備 発電機200V・80KVA・50HZ	1式 1台	
上羽津地区 増圧ポンプ場		位 置	新発田市上羽津303-1	
		敷 地 面 積	389.27㎡	
	竣 工	平成25年3月		
	管 理 棟	鉄骨造、平屋、建築面積60㎡	1棟	
	配 水 ポンプ	ユニット型 可変速連動交互運転(ブラダタンク共) φ75mm×0.28m <sup>3</sup> /min×50m×5.5kw (1台予備)	1基 3台	

	塩素補正注入設備	滅菌装置	1式
		次亜塩素定量注入ポンプ 0~22.8ml/min 1.0MPa	1台
	電 気 設 備	動力制御・計装設備	1式
		発電機200V・35KVA・50HZ	1台
茗荷谷地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市茗荷谷587番地3	
	敷 地 面 積	26m <sup>2</sup>	
	竣 工	平成26年3月	
	ポ ン プ 室	プレハブ造平屋建、建築面積5.2m <sup>2</sup>	1棟
	配 水 ポ ン プ	ユニット型 可変速単独交互運転	1基
		φ40×2000/min×30m×1.5kw	2台
中々山地区 増圧ポンプ場	位 置	新発田市中々山629番地1	
	ポ ン プ 室	木造平屋建	1棟
	受 水 槽	全溶接型ステンレスパネル 1.5m×1.5m×有効水深1.2m	1基
		有効容量 2.7m <sup>3</sup>	
	配 水 ポ ン プ	ユニット型 (圧力タンク6400共)	1基
		φ40×0.18 m <sup>3</sup> /min×26m×2.2kW	1台
加治川水管橋 (S48~49年)	位 置	新発田市島潟地内 4弦トラス橋	
		橋長×31.75m×2連+41.25m×2連+55m×1連	計 201m
		配水管、鋼管300A L=210m	工事費:98,930千円
高新水管橋 (S61~62年)	位 置	新発田市下新保~下高関地内 4弦トラス橋 橋長38.3m×2連 ランガー橋 橋長78m×1連	計 154.6m
		配水管、鋼管300A L=205.5m	工事費:190,000千円
姫田川水管橋 (H元~2年)	位 置	新発田市石喜~南楯地内 4弦トラス補剛斜張橋	橋長 67.8m+48.3m=116.1m
		配水管、鋼管300A L=120.5m	工事費:207,030千円
三光川水管橋 (H4年)	位 置	新発田市下三光~蔵光地内 バスケットハンドル型ローゼ補剛橋	橋長 52.6m
		配水管、鋼管300A L=59.55m	工事費:144,200千円
蔵光橋水管橋 (H5~6年)	位 置	新発田市蔵光地内 4弦ワーレントラス補鋼斜張橋	橋長 82m
		配水管、鋼管300A L=90.8m	工事費:279,427千円
坂井川水管橋 (H7~8年)	位 置	新発田市麓地内 3径間単純支持ローゼ橋	橋長 48.5+48+52.5=149m
		配水管、鋼管300A L=157.7m	工事費:410,970千円

7) 庁舎施設

水道局庁舎	位 置	新発田市下内竹747番地	
	敷 地 面 積	9,314.53m <sup>2</sup>	
	竣 工	昭和63年10月	
	構 造	鉄筋コンクリート造 平屋建	1棟
電 気 設 備		建築面積 2,233.6m <sup>2</sup>	
		高圧受変電設備(閉鎖型高圧列盤×5面)	1式
		非常用発電設備 200V・100kVA・50Hz	1台
水道公園	位 置	新発田市下内竹773番地	
	敷 地 面 積	5,883.67m <sup>2</sup>	
	公 衆 ト イ レ	木造平屋建	1棟
		建築面積 17.39m <sup>2</sup>	

8) 監視設備

集中監視制御システム

水道局庁舎	分散型監視制御装置(センタムVP)	1式
	情報電装装置(光ファイバー通信)	1式
	無停電電源装置 10kVA 停電保障40分	1台
	ネットワークカメラ監視装置	1式
	52型液晶モニター	1台
江口浄水場	分散型監視制御装置(センタムVP)	1式
	無停電電源装置 5kVA 停電保障45分	1台
	ネットワークカメラ及び監視装置	1式
内竹配水場	分散型監視制御装置(センタムVP)	1式
	薬注制御システム	1式
	無停電電源装置 3kVA 停電保障50分	1台
小舟渡配水場	分散型監視制御装置(センタムVP)	1式
	無停電電源装置 5kVA 停電保障45分	1台
増圧ポンプ場 (荒川・加治・菅谷)	遠方監視装置 50bps 3か所	1式
管末モニター (中央町・佐々木) (小国谷)	遠方監視装置 3か所	1式
	モニター盤 銅板製、閉鎖自立形	1式
	プレハブ平屋建、建築面積 12.15m <sup>2</sup>	1式

取水口	遠方監視制御装置 3.4kHz	1式
	ネットワークカメラ	1式
WEB監視システム(WEB監視機能付記録計)		
紫雲寺・真野原配水場		1式
増圧ポンプ場	(虎丸・荒川第2・三光・下石川・小出・上石川・下中山・上羽津)	1式
旧市営簡易水道施設	(上赤谷・滝谷新田・中々山・山内・小戸・板山・板山第2・板山第3・板山第4)	1式
管末モニター	(小国谷)	1式
非常通報装置		
紫雲寺・真野原配水場		1式
増圧ポンプ場	(虎丸・荒川第2・三光・下石川・小出・上石川・下中山・下新保・蔵光・松岡・上羽津・茗荷谷)	1式
旧市営簡易水道施設	(上赤谷・滝谷新田・中々山・山内・小戸・板山・板山第2・板山第3・板山第4)	1式
管末モニター	(小国谷)	1式

## 9) 配水管

〔表6〕

配水管耐震化率	28.3%
---------	-------

口径 (mm)	布設延長 (m)	管 種 別 内 訳									
		ダクタイル鑄鉄管	ダクタイル鑄鉄管 (NS形)	鑄鉄管	石綿セメント管	塩化ビニル管	鋼管	ポリエチレン管	配水用 ポリエチレン管	ステンレス管	ステンレス管 (溶接)
50以下	260,640.84	32.00		26.50		206,413.69	820.50	6,578.40	46,548.45	212.10	9.20
75	146,946.80	44,140.36	2.50	189.50		49,635.17	690.58		52,264.29	10.60	13.80
100	147,590.09	62,240.90	33.10	4,716.60		31,160.30	651.20		48,472.89	309.00	6.10
125	5,833.90			238.30		5,426.70	165.90				3.00
150	135,719.69	62,774.05	337.10	1,391.40		12,090.95	563.20		58,440.75	96.10	26.14
200	28,659.20	21,010.60	468.00			495.00	309.40		6,279.30	96.90	
250	23,996.00	19,252.30	4,517.50	105.00			70.00			51.20	
300	24,492.90	20,508.70	3,197.70	36.00			750.50				
350	3,123.90	1,487.00	936.90	700.00							
400	14,030.50	5,215.10	4,761.30	3,933.00			80.50				40.60
450	511.50	433.00	78.50								
500	3,285.70	2,454.20	831.50								
600	8,535.30	8,535.30									
計	803,366.32	248,083.51	15,164.10	11,336.30		305,221.81	4,101.78	6,578.40	212,005.68	775.90	98.84

# 4 業 務

## (1) 業務量の推移

[表7]

年度	給水世帯数 戸	給水人口 人	平均配水量 m <sup>3</sup>		1日1人当り m <sup>3</sup>	最大配水量 m <sup>3</sup>		年間配水量 m <sup>3</sup>	有収率 %	有収水量 m <sup>3</sup>	備 考
			1日1人当り 0	1日1人当り 0		1日1人当り 0	1日1人当り 0				
60	21,046	73,320	381	27,910	520	8/8	38,186	10,187,049	83.2	8,478,392	加治川村貝塚外3地区編入
61	21,324	75,964	360	27,370	477	8/13	36,310	9,989,991	82.7	8,260,286	加治川村貝塚外2地区編入
62	21,870	77,757	373	29,001	500	8/12	38,940	10,614,326	80.0	8,489,790	加治川村金山、上・下新保、上・下大友地区編入
63	22,277	79,138	357	28,272	475	8/13	37,593	10,319,421	85.0	8,774,790	石喜、上岡田、菅谷地区編入
元	22,555	79,577	365	29,031	500	7/31	39,810	10,596,279	86.1	9,126,157	下高関地区編入
2	23,030	80,740	363	29,278	472	8/6	38,124	10,886,487	88.0	9,399,848	東畑田、南橋、下楠川、下三光地区編入
3	23,419	81,756	361	29,476	455	8/19	37,182	10,788,065	88.2	9,518,593	西畑田、上中江、下中江、北中江、中倉、蔵、蔵光(片田)編入
4	23,860	82,504	364	30,050	475	8/18	39,183	10,968,311	88.8	9,744,247	蔵光一部編入
5	24,270	83,283	364	30,295	443	8/25	36,901	11,057,602	89.3	9,878,872	
6	24,598	83,872	385	32,316	511	8/12	42,821	11,795,515	90.1	10,632,790	佐々木地区一部編入
7	25,064	84,605	381	32,225	518	2/2	43,812	11,794,182	89.8	10,590,152	中妻、東宮内、蔵光の一部、早道場の一部編入
8	25,502	85,119	385	32,766	510	8/12	43,446	11,959,413	91.8	10,980,022	
9	25,787	85,141	393	33,475	472	8/19	40,227	12,218,546	88.7	10,839,009	
10	25,952	85,023	386	32,831	484	7/27	41,161	11,983,403	90.6	10,860,218	
11	26,269	85,533	382	32,689	504	8/9	43,122	11,964,169	90.9	10,871,760	
12	26,523	85,489	393	33,583	479	8/31	40,937	12,257,756	89.4	10,957,859	
13	26,795	85,411	385	32,855	482	8/2	41,207	11,992,128	90.3	10,832,767	
14	26,997	85,410	382	32,626	480	8/8	41,035	11,908,430	88.8	10,577,461	
15	27,519	86,416	373	32,172	447	8/7	38,607	11,775,073	89.5	10,541,234	荒川の一部、本間新田、上・下羽津、虎丸編入
16	27,645	86,182	378	32,614	464	8/5	40,021	11,904,288	89.4	10,639,967	
17	30,010	94,228	378	35,611	445	8/4	41,953	12,997,995	87.0	11,310,495	17年5月～ 紫雲寺地区合併
18	30,507	94,438	369	34,842	439	8/17	41,423	12,717,365	87.9	11,183,867	小出地区編入
19	31,022	94,296	373	35,231	436	8/6	41,149	12,894,547	86.9	11,205,562	下寺内地区編入
20	31,277	94,079	370	34,824	445	7/17	41,838	12,710,712	87.8	11,164,976	横山地区編入
21	31,429	93,726	368	34,493	423	8/6	39,613	12,590,072	88.1	11,089,904	上石川地区、下石川地区の一部編入
22	31,817	93,623	369	34,601	443	8/11	41,482	12,629,490	87.4	11,037,412	下中山地区編入
23	32,056	93,368	367	34,299	435	8/9	40,579	12,553,530	85.8	10,769,459	上荒沢地区、熊出地区、溝足地区編入
24	32,263	92,922	366	34,069	420	8/29	39,039	12,435,107	87.4	10,866,205	
25	32,306	92,569	359	33,245	408	6/13	37,786	12,134,601	87.8	10,651,449	田貝地区、本間新田地区の一部編入
26	32,598	92,231	354	32,708	410	8/4	37,840	11,938,349	87.3	10,421,272	26年8月～大槻簡易水道の配水池へ送水開始
27	33,036	92,049	359	33,127	407	8/10	37,506	12,124,438	85.8	10,400,903	
28	33,192	91,709	368	33,795	416	8/12	38,148	12,335,327	84.8	10,458,345	
29	34,077	92,683	379	35,186	496	1/29	46,004	12,842,854	82.8	10,627,841	市営簡易水道の統合
30	34,203	91,845	363	33,395	421	7/30	38,635	12,188,997	85.5	10,417,305	
元	34,372	91,039	358	32,629	406	8/5	36,995	11,942,139	85.3	10,182,828	
2	34,630	90,289	365	33,020	432	1/19	39,004	12,052,261	85.5	10,301,484	
3	34,946	89,741	361	32,451	417	8/6	37,379	11,844,531	86.6	10,255,217	浦地区、浦新田地区編入

## (2) 業務量

給水人口及び世帯

[表8]

区 分	令和2年度	令和3年度	比 較
給水人口 (人)	90,289	89,741	△ 548
給水世帯 (戸)	34,630	34,946	316

## (3) 配水量

1) 月別配水量

(単位：m<sup>3</sup>) [表9]

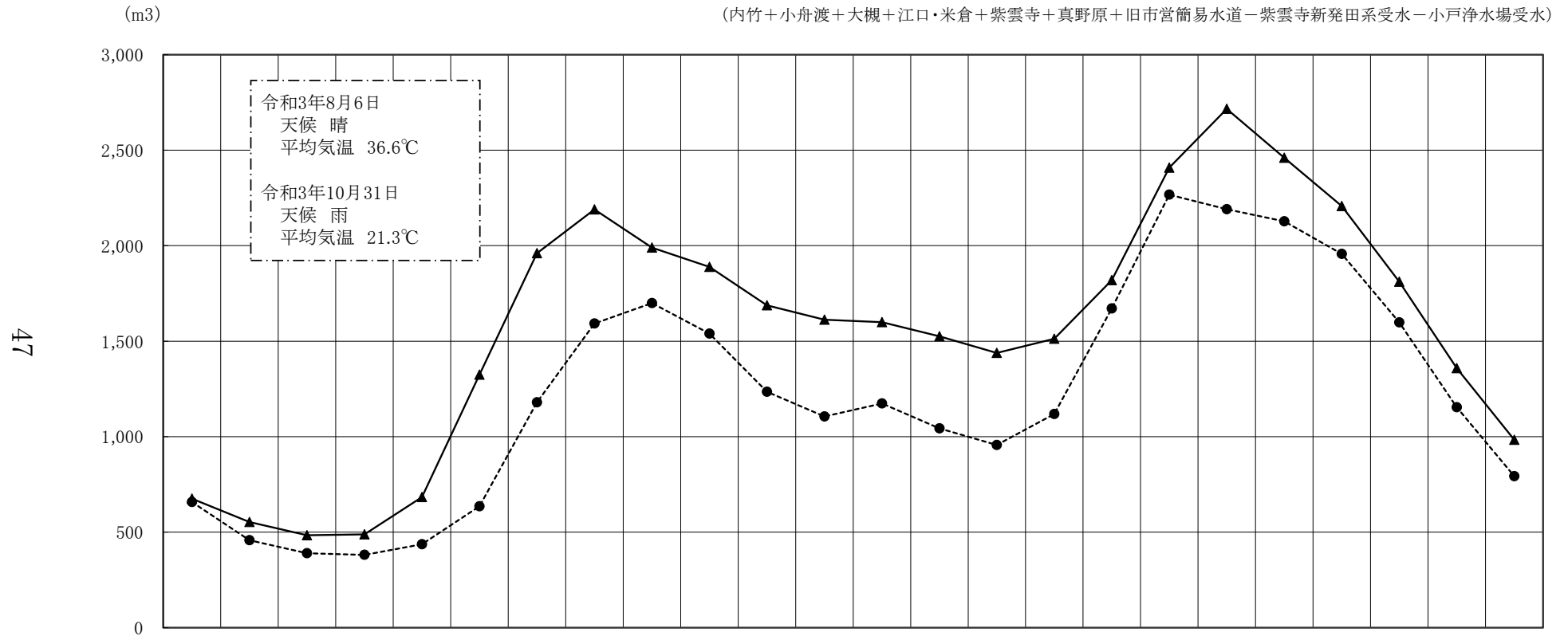
月	令和2年度		令和3年度		比較	
	1日平均配水量	月配水量	1日平均配水量	月配水量	1日平均配水量	月配水量
4	31,797	953,924	32,315	969,460	518	15,536
5	32,274	1,000,481	32,229	999,104	△ 45	△ 1,377
6	33,062	991,855	33,131	993,933	69	2,078
7	32,741	1,014,960	33,770	1,046,866	1,029	31,906
8	34,027	1,054,829	33,512	1,038,876	△ 515	△ 15,953
9	33,364	1,000,919	32,625	978,758	△ 739	△ 22,161
10	32,419	1,004,980	31,608	979,836	△ 811	△ 25,144
11	32,046	961,393	31,164	934,916	△ 882	△ 26,477
12	32,366	1,003,346	32,090	994,787	△ 276	△ 8,559
1	35,828	1,110,671	32,870	1,018,955	△ 2,958	△ 91,716
2	33,879	948,625	32,261	903,310	△ 1,618	△ 45,315
3	32,461	1,006,278	31,798	985,730	△ 663	△ 20,548
平均	33,020		32,451		△ 569	
計		12,052,261		11,844,531		△ 207,730



2) 時間別配水量(日最大・最小)



[図1]



[表10]

時間帯	0~1	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10~11	11~12	12~13	13~14	14~15	15~16	16~17	17~18	18~19	19~20	20~21	21~22	22~23	23~24	1日配水量合計
令和3年8月6日 (最大)	676	553	484	489	684	1,325	1,960	2,190	1,990	1,889	1,688	1,613	1,600	1,525	1,438	1,512	1,820	2,408	2,716	2,460	2,207	1,811	1,358	983	37,379 m <sup>3</sup>
令和3年10月31日 (最小)	658	458	390	381	437	635	1,180	1,592	1,699	1,540	1,235	1,106	1,174	1,044	957	1,119	1,671	2,267	2,191	2,127	1,957	1,598	1,154	793	29,363 m <sup>3</sup>

3) 配水量の分析

[表11]

配水量	令和2年度		令和3年度		比較	
	水量(m <sup>3</sup> /年)	給水人口1人当 たり水量(ℓ/日)	水量(m <sup>3</sup> /年)	給水人口1人当 たり水量(ℓ/日)	水量(m <sup>3</sup> /年)	給水人口1人当 たり水量(ℓ/日)
配水量 A	12,052,261	365.7	11,844,531	361.6	△ 207,730	△ 4.1
有収水量 C	料金水量	312.6	10,255,217	313.1	△ 46,267	0.5
	小計	10,301,484	10,255,217		△ 46,267	
有効水量 B	メーター不感水量	10.8	353,152	10.8	△ 1,901	0.0
	局事業用水	7.9	260,767	8.0	△ 1,006	0.1
	特別減免水量※	0.6			△ 18,963	△ 0.6
	消火水量	0.0	243	297	54	0.0
小計	636,032	19.3	614,216	18.8	△ 21,816	△ 0.5
計	10,937,516		10,869,433		△ 68,083	
無効水量 E	漏水	33.8	975,098	29.8	△ 139,647	△ 4.0
	小計	1,114,745	975,098		△ 139,647	
有効率	B/A×100		91.8%		1.0%	
無効率	E/A×100		8.2%		△ 1.0%	
有収率	C/A×100		86.6%		1.1%	
有効無収率	D/A×100		5.2%		△ 0.1%	

※令和2年度は、9月から12月検針分の基本料金を減免したため、基本水量内の使用量を無収水量とした。

#### (4) 有収水量の分析

##### 1) 口径別水量の内訳

[表12]

メーター口径 (mm)	令和2年度				令和3年度				比較	
	延べ件数	水量 (m <sup>3</sup> /年)	比率 (%)	1件当たり水量 (m <sup>3</sup> /月)	延べ件数	水量 (m <sup>3</sup> /年)	比率 (%)	1件当たり水量 (m <sup>3</sup> /月)	件数	水量 (m <sup>3</sup> /年)
13	199,929	(1,056,371,224) 7,194,992	(60.7) 69.9	(2,642) 18	211,241	(1,282,316,853) 7,126,810	(62.9) 69.5	(3,035) 17	11,312	(225,945,629) △ 68,182
20	16,441	(141,935,615) 793,777	(8.1) 7.7	(4,317) 24	17,090	(172,423,872) 785,372	(8.5) 7.6	(5,045) 23	649	(30,488,257) △ 8,405
25	4,217	(89,860,603) 429,363	(5.2) 4.2	(10,655) 51	4,231	(94,202,659) 405,289	(4.6) 3.9	(11,132) 48	14	(4,342,056) △ 24,074
40	1,669	(136,652,170) 539,437	(7.9) 5.2	(40,938) 162	1,672	(146,521,646) 540,276	(7.2) 5.3	(43,816) 162	3	(9,869,476) 839
50	766	(158,197,441) 662,139	(9.1) 6.4	(103,262) 432	769	(166,230,327) 665,555	(8.2) 6.5	(108,082) 433	3	(8,032,886) 3,416
75	159	(36,233,967) 133,869	(2.1) 1.3	(113,943) 421	165	(41,185,419) 139,148	(2.0) 1.4	(124,804) 422	6	(4,951,452) 5,279
100	98	(121,030,786) 547,907	(6.9) 5.3	(617,504) 2,795	98	(134,203,775) 592,767	(6.6) 5.8	(684,713) 3,024	0	(13,172,989) 44,860
計	223,279	(1,740,281,806) 10,301,484	(100.0) 100.0	(3,897) 23.1	235,266	(2,037,084,551) 10,255,217	(100.0) 100.0	(4,329) 21.8	11,987	(296,802,745) △ 46,267

[注] 上段( )内は調定金額 (税込、円)

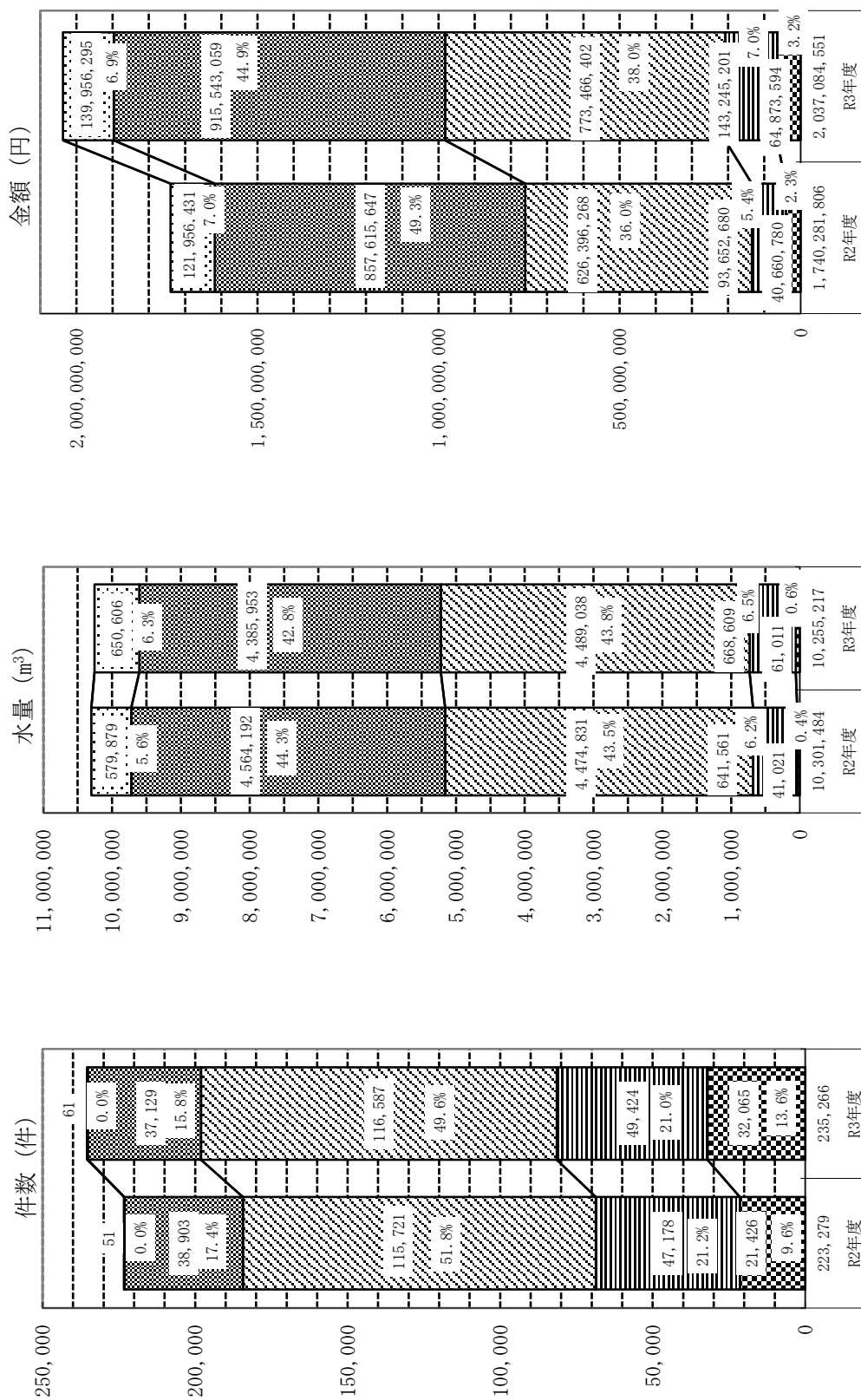
2) 用途別水量の内訳

[表13]

用途分類	令和2年度					令和3年度					比較		
	延べ件数	有収水量 (m <sup>3</sup> /年)	水量比率 (%)	1件当たり 水量 (m <sup>3</sup> /月)	給水人口 (ℓ/日)	延べ件数	有収水量 (m <sup>3</sup> /年)	水量比率 (%)	1件当たり 水量 (m <sup>3</sup> /月)	給水人口 (ℓ/日)	件数	水量 (m <sup>3</sup> /年)	
一般家庭用	家事用	202,014	7,568,338	73.5	18.7	229.7	212,015	7,485,256	73.0	17.7	228.5	10,001	△ 83,082
	家事兼営業	6,663	245,481	2.4	18.4	7.4	7,339	240,474	2.4	16.4	7.3	676	△ 5,007
公衆浴場用	6	3,210	0.0	267.5	0.1	6	3,417	0.0	284.8	0.1	0	207	
官公署用	公共施設用	1,606	329,844	3.2	102.7	10.0	1,859	330,024	3.2	88.8	10.1	253	180
	公衆用	575	46,337	0.4	40.3	1.4	723	57,490	0.6	39.8	1.8	148	11,153
学校用	426	138,122	1.3	162.1	4.2	430	134,757	1.3	156.7	4.1	4	△ 3,365	
病院用	488	246,644	2.4	252.7	7.5	498	258,392	2.5	259.4	7.9	10	11,748	
営業用	事務所用	4,347	170,801	1.7	19.6	5.2	4,872	171,290	1.7	17.6	5.2	525	489
	営業用	6,346	831,934	8.1	65.5	25.2	6,684	843,640	8.2	63.1	25.8	338	11,706
工業用	808	720,773	7.0	446.0	21.9	840	730,477	7.1	434.8	22.3	32	9,704	
計	223,279	10,301,484	100.0	23.1	312.6	235,266	10,255,217	100.0	21.8	313.1	11,987	△ 46,267	

[図2]

3) 段階別件数と使用水量、料金(段階別使用水量は1か月の使用水量に換算)



3m³まで
  10m³まで
  30m³まで
  2500m³まで
  2500m³以上

## (5) 施設管理業務

### 1) 給水装置工事申込件数

[表14]

年 度 \ 区 分	新設	改造	修繕	撤去	計
令和2年度	249	351	0	2	602
令和3年度	409	367	1	6	783
比 較	160	16	1	4	181

### 2) 配・給水管補修件数（道路内）

[表15]

年 度 \ 区 分	配水管	制水弁	消火栓	連合管	給水管	その他	計
令和2年度	28	19	12	0	69	25	153
令和3年度	26	25	8	0	66	23	148
比 較	△ 2	6	△ 4	0	△ 3	△ 2	△ 5

### 3) 給水装置補修件数（宅地内、管協修理件数）

[表16]

年 度 \ 区 分	甲止水栓	丙止水栓	給水管	メーター	水栓その他	計
令和2年度	54	397	5	381	75	912
令和3年度	67	429	12	282	59	849
比 較	13	32	7	△ 99	△ 16	△ 63

### 4) 指定給水工事店補修件数（工事店受付修理件数）

[表17]

年 度 \ 区 分	指定給水工事店補修
令和2年度	2,184
令和3年度	1,588
比 較	△ 596

## 5) 配水管改良工事

〔表18〕

種 別	令 和 2 年 度			令 和 3 年 度		
	箇所数	管延長	工事費	箇所数	管延長	工事費
(1)既設管改良		m	円		m	円
	25	6,949.3	658,344,000	25	5,109.8	577,055,000
配水管入替	15	4,331.4	571,395,000	19	4,621.1	542,856,000
市関連	3	446.9	26,158,000	3	130.5	15,862,000
国県土木農地関連	7	2,171.0	60,791,000	3	358.2	18,337,000
(2)配水管連絡	4	1,895.6	104,165,000	2	768.4	65,967,000
配水管拡張整備	2	1,276.8	94,193,000	1	125.2	33,176,000
緊急時用連絡管整備	2	618.8	9,972,000	1	643.2	32,791,000
宅地造成関連						
工業団地造成関連						
(3)消火栓・防火水槽設置	2	2基	2,300,400	2	3基	2,145,000
(4)その他						
計	31	8,844.9	764,809,400	29	5,878.2	645,167,000
対前年度比較	2	272.7	76,522,800	△ 2	△ 2,966.7	△ 119,642,400

## (6) 月別取水量の内訳

(単位：m<sup>3</sup>) [表19]

年度	令和2年度											令和3年度											
種別	加治川表流水		内竹深井戸		小舟渡浄水受水		紫雲寺浄水受水 (企業団から)		旧市営 簡易水道施設		合 計	加治川表流水		内竹深井戸		小舟渡浄水受水		紫雲寺浄水受水 (企業団から)		旧市営 簡易水道施設		合 計	
月	1 日 平均 取水量	月取水量	1 日 平均 取水量	月取水量	1 日 平均 取水量	月受水量	1 日 平均 取水量	月取水量	1 日 平均 取水量	月取水量	月取水量	1 日 平均 取水量	月取水量	1 日 平均 取水量	月取水量	1 日 平均 取水量	月受水量	1 日 平均 取水量	月取水量	1 日 平均 取水量	月取水量	月取水量	
4	18,985	569,564	3,481	104,421	9,971	299,143	1,014	30,433	505	15,144	1,018,705	19,385	581,537	3,964	118,926	9,669	290,069	1,038	31,153	511	15,325	1,037,010	
5	19,836	614,911	3,511	108,827	9,713	301,107	1,030	31,922	533	16,523	1,073,290	19,184	594,698	4,108	127,347	9,681	300,113	1,045	32,381	510	15,808	1,070,347	
6	20,591	617,743	3,589	107,661	9,702	291,063	1,033	30,997	513	15,391	1,062,855	19,015	570,459	4,854	145,605	10,138	304,142	1,055	31,657	509	15,257	1,067,120	
7	19,435	602,500	4,538	140,676	9,648	299,076	1,042	32,288	515	15,961	1,090,501	19,956	618,651	5,173	160,355	9,612	297,962	1,108	34,348	524	16,259	1,127,575	
8	20,807	645,009	4,297	133,212	9,615	298,067	1,124	34,836	533	16,526	1,127,650	19,960	618,749	5,022	155,668	9,645	299,003	1,096	33,975	539	16,720	1,124,115	
9	20,959	628,765	3,523	105,687	9,704	291,105	1,044	31,308	513	15,385	1,072,250	20,018	600,550	3,946	118,376	9,636	289,079	1,052	31,565	541	16,226	1,055,796	
10	20,512	635,866	3,089	95,770	9,778	303,112	1,034	32,054	490	15,177	1,081,979	19,757	612,452	3,334	103,340	9,650	299,140	1,021	31,661	510	15,813	1,062,406	
11	19,786	593,584	3,514	105,405	9,660	289,813	1,035	31,038	484	14,515	1,034,355	19,319	579,570	3,465	103,936	9,592	287,745	998	29,946	491	14,726	1,015,923	
12	19,966	618,935	3,451	106,974	9,698	300,630	994	30,826	488	15,118	1,072,483	19,687	610,303	3,198	99,123	9,763	302,647	1,084	33,600	521	16,146	1,061,819	
1	21,105	654,248	4,944	153,260	10,354	320,985	1,172	36,336	598	18,553	1,183,382	19,951	618,483	4,360	135,168	9,310	288,624	1,020	31,624	577	17,872	1,091,771	
2	21,111	591,109	3,972	111,205	9,611	269,121	1,110	31,082	532	14,889	1,017,406	19,797	554,307	3,960	110,877	9,364	262,205	928	25,974	541	15,135	968,498	
3	20,092	622,852	3,497	108,413	9,712	301,074	987	30,583	496	15,373	1,078,295	19,822	614,473	3,478	107,818	9,432	292,388	913	28,315	520	16,127	1,059,121	
年計		7,395,086		1,381,511		3,564,296		383,703		188,555	12,913,151		7,174,232		1,486,539		3,513,117		376,199		191,414	12,741,501	
平均	20,261		3,785		9,765		1,051		517			19,655		4,073		9,625		1,031		524			



(7) 薬品使用量及び配水量単価

1) 薬品使用量

(単位：ℓ) [表20]

年度	令和2年度						令和3年度						
	ポリ塩化アルミニウム	水酸化ナトリウム	次亜塩素酸ナトリウム				ポリ塩化アルミニウム	水酸化ナトリウム	次亜塩素酸ナトリウム				
場所 月	江口浄水場	江口浄水場	江口浄水場	内竹配水場	紫雲寺配水場	旧市営簡易水道施設	江口浄水場	江口浄水場	江口浄水場	内竹配水場	紫雲寺配水場	旧市営簡易水道施設	
4	11,920	3,580	2,600	1,052	37	87	10,590	3,730	2,400	1,062	35	85	
5	13,150	4,810	2,650	1,150	35	86	13,292	5,230	2,400	1,220	35	81	
6	13,420	3,950	2,830	1,368	33	104	12,670	4,460	2,600	1,446	34	111	
7	18,290	4,250	3,340	2,063	37	134	15,649	3,810	3,860	2,098	42	117	
8	14,440	2,750	4,050	2,257	32	138	17,345	3,750	4,400	2,462	52	155	
9	14,800	2,320	4,150	2,270	33	146	12,931	1,610	3,830	1,896	45	156	
10	13,358	2,050	3,580	2,059	37	118	14,205	2,410	3,500	1,763	48	105	
11	16,457	4,670	2,570	1,584	37	104	13,935	3,310	2,740	1,764	49	102	
12	12,980	3,550	2,810	1,244	41	110	12,580	3,590	2,530	977	51	116	
1	13,140	3,660	2,840	1,364	44	90	12,070	2,930	2,300	1,287	58	87	
2	12,567	4,430	2,840	1,156	36	83	11,110	2,420	2,700	998	50	79	
3	14,930	4,310	2,680	1,203	39	73	13,100	3,960	3,750	1,144	57	87	
計			36,940	18,770	441	1,273			37,010	18,117	556	1,281	
合計	169,452	44,330	57,424					159,477	41,210	56,964			

2) 配水量単価

[表21]

薬品名	年度	令和2年度		令和3年度	
		決算額	配水量 1m <sup>3</sup> 当り原価	決算額	配水量 1m <sup>3</sup> 当り原価
ポリ塩化アルミニウム		6,621,120 円	55 銭	6,747,708 円	57 銭
次亜塩素酸ナトリウム		2,859,285 円	24 銭	3,120,381 円	26 銭
水酸化ナトリウム		2,846,140 円	24 銭	2,364,615 円	20 銭
粉末活性炭		863,500 円	7 銭	874,500 円	7 銭
合計		13,190,045 円	1 円 9 銭	13,107,204 円	1 円 11 銭
総配水量		12,052,261 m <sup>3</sup>		11,844,531 m <sup>3</sup>	

3) 薬品単価 (消費税抜き)

[表22]

薬品名	令和2年度	令和3年度
ポリ塩化アルミニウム	30円00銭 /Kg (税抜)	31円00銭 /Kg (税抜)
次亜塩素酸ナトリウム	42円50銭 /Kg (税抜)	43円00銭 /Kg (税抜)
水酸化ナトリウム	43円00銭 /Kg (税抜)	42円50銭 /Kg (税抜)
粉末活性炭	157円00銭 /Kg (税抜)	159円00銭 /Kg (税抜)

## (8) 電力使用量

〔表23〕

年度	令和2年度									令和3年度							
	原浄水費 (一部光熱費含む)				配水費					原浄水費 (一部光熱費含む)				配水費			
費目	電力使用量(kWh)			料金 (円)	電力使用量(kWh)			料金 (円)	電力使用量(kWh)			料金 (円)	電力使用量(kWh)			料金 (円)	
	取水口 沈砂池	浄水場 庁舎監視 上内竹	旧市営 簡易 水道		モニター 増圧 ポンプ場 計21ヶ所	紫雲寺 真野原 内竹 小舟渡	板山第2 板山第3 板山第4		取水口 沈砂池	浄水場 庁舎監視 上内竹	旧市営 簡易 水道		モニター 増圧 ポンプ場 計20ヶ所	紫雲寺 真野原 内竹 小舟渡	板山第2 板山第3 板山第4		
場所																	
月																	
4	853	24,352	22,773	1,068,531	42,222	160,356	8,214	4,707,047	841	24,657	21,989	995,178	40,173	173,534	7,870	4,561,781	
5	927	22,910	24,037	1,066,770	44,659	161,905	9,089	4,784,866	916	21,394	23,221	996,298	43,222	165,335	8,864	4,677,531	
6	816	21,661	20,038	962,637	38,862	166,903	7,499	4,792,423	801	21,403	19,594	941,841	37,722	171,082	7,278	4,682,931	
7	926	22,559	21,191	1,014,059	39,951	164,502	7,744	4,767,791	880	22,039	21,015	1,003,953	38,944	172,651	7,602	4,833,223	
8	1,028	24,751	21,643	1,092,962	41,153	175,756	8,239	5,165,613	1,047	25,690	21,914	1,130,559	40,855	183,478	8,347	5,338,267	
9	1,209	26,441	22,542	1,125,326	42,300	179,634	8,069	5,156,425	1,026	25,993	22,892	1,181,597	41,695	181,661	8,482	5,411,346	
10	1,175	23,678	23,580	1,065,708	42,950	165,045	8,847	4,796,853	947	21,485	23,345	1,118,664	40,899	163,858	8,874	5,127,800	
11	773	21,912	19,582	903,574	37,472	165,450	7,229	4,355,460	790	22,259	20,893	1,058,312	38,842	162,227	7,598	4,910,626	
12	734	23,826	20,613	931,162	38,755	160,894	7,681	4,261,195	830	23,603	22,140	1,123,898	39,917	157,070	7,961	4,926,111	
1	810	26,099	24,334	1,012,118	44,515	168,078	8,928	4,442,750	808	27,083	23,708	1,226,374	43,455	165,668	9,049	5,282,900	
2	684	32,231	21,895	1,057,500	40,704	188,551	7,820	4,689,137	682	31,872	20,394	1,298,299	38,815	170,091	7,891	5,467,065	
3	732	25,369	21,487	973,445	40,769	158,772	7,931	4,270,910	691	27,906	20,326	1,277,874	37,918	151,012	7,623	5,210,435	
計	10,667	295,789	263,715	12,273,792	494,312	2,015,846	97,290	56,190,470	10,259	295,384	261,431	13,352,847	482,457	2,017,667	97,439	60,430,016	
	電気使用量合計				3,177,619 kWh					電気使用量合計				3,164,637 kWh			
	電気料金合計				68,464,262 円					電気料金合計				73,782,863 円			
	年間配水量				12,052,261 m <sup>3</sup>					年間配水量				11,844,531 m <sup>3</sup>			
	配水量1m <sup>3</sup> 当りの電気料金				5.68 円					配水量1m <sup>3</sup> 当りの電気料金				6.23 円			
	浄水費分				1.02 円					浄水費分				1.13 円			
	配水費分				4.66 円					配水費分				5.10 円			

(9) 水質検査成績表

1) 旧上水道 基準項目検査成績 (原水)

[表24]

検査項目 \ 検体名		加治川原水	深井戸原水1号	深井戸原水2号	深井戸原水3号	深井戸原水4号	水質基準
水道法に基づく水質基準項目	病原生物						
	1 一般細菌	2400	0	0	0	0	1m L中100個以下
	2 大腸菌	検出する	検出しない	検出しない	検出しない	検出しない	検出されないこと
	無機物質・重金属						
	3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003mg/L以下
	4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.0005mg/L以下
	5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	6 鉛及びその化合物	0.003	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	8 六価クロム化合物	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.05mg/L以下
	9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下
	10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.2	1.2	0.8	0.9	0.8	10mg/L以下
	12 フッ素及びその化合物	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.8mg/L以下
	13 ホウ素及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	1.0mg/L以下
	14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002mg/L以下
	15 1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下
	16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下
	17 ジクロロメタン	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
	18 テトラクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	19 トリクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	20 ベンゼン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	21 塩素酸	-	-	-	-	-	0.6mg/L以下
	22 クロロ酢酸	-	-	-	-	-	0.02mg/L以下
	23 クロロホルム	-	-	-	-	-	0.06mg/L以下
	24 ジクロロ酢酸	-	-	-	-	-	0.03mg/L以下
	25 ジブロモクロロメタン	-	-	-	-	-	0.1mg/L以下
	26 臭素酸	-	-	-	-	-	0.01mg/L以下
	27 総トリハロメタン	-	-	-	-	-	0.1mg/L以下
	28 トリクロロ酢酸	-	-	-	-	-	0.03mg/L以下
	29 ブロモジクロロメタン	-	-	-	-	-	0.03mg/L以下
	30 ブロモホルム	-	-	-	-	-	0.09mg/L以下
	31 ホルムアルデヒド	-	-	-	-	-	0.08mg/L以下
	32 亜鉛及びその化合物	0.01	0.01未満	0.01未満	0.02	0.01未満	1.0mg/L以下
	33 アルミニウム及びその化合物	0.80	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下
	34 鉄及びその化合物	0.89	0.07	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.3mg/L以下
	35 銅及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下
	味覚						
	36 ナトリウム及びその化合物	3.3	6.5	7.3	5.8	5.8	200mg/L以下
	着色						
	37 マンガン及びその化合物	0.110	0.005未満	0.010	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下
	38 塩化物イオン	3.4	7.9	9.3	7.3	6.9	200mg/L以下
	39 カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	11	34	32	29	29	300mg/L以下
	40 蒸発残留物	53	82	81	60	65	500mg/L以下
	発泡						
	41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下
	カビ臭						
	42 ジェオスミン	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下
	43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下
	44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下
	臭気						
45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.005mg/L以下	
味覚							
46 有機物 (全有機炭素 (TOC) の量)	1.5	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	3mg/L以下	
基本的性状							
47 pH	7.2	5.8	5.8	5.9	6.0	5.8以上8.6以下	
48 味	-	-	-	-	-	異常でないこと	
49 臭気	土臭	異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常でないこと	
50 色度	16	1未満	1未満	1未満	1未満	5度以下	
51 濁度	19.0	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	2度以下	
残留塩素	-	-	-	-	-	遊離型0.1mg/L以上	
水温	18.8	13.2	13.2	13.2	12.6	(℃)	
検査実施年月日	R3.8.24	R3.8.24	R3.8.24	R3.8.24	R3.8.24		

2) 旧上水道 基準項目検査成績 (小舟渡調整池・末端水)

〔表25〕

検査項目 \ 検体名		小舟渡調整池	大槻給水栓水	中央町給水栓水	大野給水栓水	水質基準		
水道 法 に 基 づ く 水 質 基 準 項 目	病原生物 1 一般細菌	0	0	0	0	1mL中100個以下		
	2 大腸菌	検出しない	検出しない	検出しない	検出しない	検出されないこと		
	無機物質・ 重金属	3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003mg/L以下	
		4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.0005mg/L以下	
		5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001	0.002	0.01mg/L以下	
		7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		8 六価クロム化合物	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.05mg/L以下	
		9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下	
		10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.33	0.2	0.4	0.5	10mg/L以下	
		12 フッ素及びその化合物	0.05	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.8mg/L以下	
		13 ホウ素及びその化合物	0.02	0.02未満	0.02未満	0.02未満	1.0mg/L以下	
		一般有機物質	14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002mg/L以下
			15 1,4-ジオキサン	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下
	16 シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン		0.001未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下	
	17 ジクロロメタン		0.001未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下	
	18 テトラクロロエチレン		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	19 トリクロロエチレン		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	20 ベンゼン		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	消毒副生成物		21 塩素酸	0.12	0.18	0.14	0.11	0.6mg/L以下
			22 クロロ酢酸	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
			23 クロロホルム	0.015	0.013	0.009	0.006	0.06mg/L以下
		24 ジクロロ酢酸	0.005	0.006	0.005	0.003	0.03mg/L以下	
		25 ジブromクロロメタン	0.003	0.002	0.002	0.002	0.1mg/L以下	
		26 臭素酸	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		27 総トリハロメタン	0.026	0.021	0.015	0.012	0.1mg/L以下	
		28 トリクロロ酢酸	0.006	0.004	0.003	0.002	0.03mg/L以下	
		29 ブロモジクロロメタン	0.008	0.006	0.004	0.004	0.03mg/L以下	
		30 ブロモホルム	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.09mg/L以下	
		31 ホルムアルデヒド	0.005未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.08mg/L以下	
	着色	32 亜鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	1.0mg/L以下	
		33 アルミニウム及びその化合物	0.02	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下	
		34 鉄及びその化合物	0.03未満	0.03未満	0.04	0.03未満	0.3mg/L以下	
		35 銅及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01	0.04	1.0mg/L以下	
		味覚	36 ナトリウム及びその化合物	7.7	6.8	8.0	6.7	200mg/L以下
	着色	37 マンガン及びその化合物	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下	
		味覚	38 塩化物イオン	8.1	8.3	9.4	8.0	200mg/L以下
			39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	16	13	16	24	300mg/L以下
			40 蒸発残留物	53	49	59	75	500mg/L以下
	発泡	41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下	
		42 ジェオスミン	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下	
		43 2-メチルインボルネオール	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下	
	発泡	44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下	
	臭気	45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.005mg/L以下	
	味覚	46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.7	0.4	0.4	0.3未満	3mg/L以下	
		基本的 性状	47 pH	7.6	7.1	6.2	6.3	5.8以上8.6以下
	48 味		異常味なし	異常味なし	異常味なし	異常味なし	異常でないこと	
	49 臭気		異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常でないこと	
	50 色度		1未満	1未満	1未満	1未満	5度以下	
	51 濁度		0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	2度以下	
検査実施年月日	残留塩素	0.5	0.30	0.30	0.30	遊離型0.1mg/L以上		
	水温	20.8	26.7	21.6	25.9	(℃)		
検査実施年月日		R3. 8. 18	R3. 8. 24	R3. 8. 24	R3. 8. 24			

〔表26〕

検査項目 \ 検体名		菅谷給水栓水	荒川給水栓水	佐々木給水栓水	水質基準		
水道 法 に 基 づ く 水 質 基 準 項 目	病原生物	1 一般細菌	0	0	0	1mL中100個以下	
		2 大腸菌	検出しない	検出しない	検出しない	検出されないこと	
	無機物質・重金属	3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003mg/L以下	
		4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.0005mg/L以下	
		5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.001	0.001未満	0.01mg/L以下	
		7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		8 六価クロム化合物	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.05mg/L以下	
		9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下	
		10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.3	0.4	0.3	10mg/L以下	
		12 フッ素及びその化合物	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.8mg/L以下	
		13 ホウ素及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	1.0mg/L以下	
		一般有機物質	14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002mg/L以下
			15 1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下
	16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン		0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下	
	17 ジクロロメタン		0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下	
	18 テトラクロロエチレン		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	19 トリクロロエチレン		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	20 ベンゼン		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	消毒副生成物	21 塩素酸	0.20	0.12	0.09	0.6mg/L以下	
		22 クロロ酢酸	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下	
		23 クロロホルム	0.010	0.007	0.016	0.06mg/L以下	
		24 ジクロロ酢酸	0.006	0.003	0.004	0.03mg/L以下	
		25 ジブロモクロロメタン	0.002	0.002	0.003	0.1mg/L以下	
		26 臭素酸	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		27 総トリハロメタン	0.017	0.013	0.028	0.1mg/L以下	
		28 トリクロロ酢酸	0.004	0.003	0.006	0.03mg/L以下	
		29 ブロモジクロロメタン	0.005	0.004	0.009	0.03mg/L以下	
		30 ブロモホルム	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.09mg/L以下	
		31 ホルムアルデヒド	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.08mg/L以下	
	着色	32 亜鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下	
		33 アルミニウム及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02	0.2mg/L以下	
		34 鉄及びその化合物	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.3mg/L以下	
		35 銅及びその化合物	0.02	0.02	0.01未満	1.0mg/L以下	
	味覚	36 ナトリウム及びその化合物	5.6	6.2	8.1	200mg/L以下	
	着色	37 マンガン及びその化合物	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下	
	味覚	38 塩化物イオン	6.9	7.7	8.6	200mg/L以下	
		39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	16	21	17	300mg/L以下	
		40 蒸発残留物	48	58	66	500mg/L以下	
		発泡	41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下
	カビ臭	42 ジェオスミン	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下	
		43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下	
	発泡	44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下	
	臭気	45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.005mg/L以下	
	味覚	46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3	0.3未満	0.7	3mg/L以下	
	基本的性状	47 pH	6.8	6.5	7.6	5.8以上8.6以下	
		48 味	異常味なし	異常味なし	異常味なし	異常でないこと	
		49 臭気	異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常でないこと	
		50 色度	1未満	1未満	1未満	5度以下	
		51 濁度	0.1未満	0.1未満	0.1未満	2度以下	
検査実施年月日	残留塩素	0.35	0.30	0.40	遊離型0.1mg/L以上		
	水温	27.2	24.3	23.9	(°C)		
検査実施年月日		R3. 8. 24	R3. 8. 24	R3. 8. 24			

3) 旧上水道 基準項目検査成績 (紫雲寺地区)

〔表27〕

検査項目 \ 検体名		真野原調整池	紫雲寺調整池	真野原外給水栓水	藤塚浜給水栓水	水質基準		
水道法に基づく水質基準項目	病原生物	1 一般細菌	0	0	0	0	1mL中100個以下	
		2 大腸菌	検出しない	検出しない	検出しない	検出しない	検出されないこと	
	無機物質・重金属	3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003mg/L以下	
		4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.0005mg/L以下	
		5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		8 六価クロム化合物	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.05mg/L以下	
		9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下	
		10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.35	0.33	0.3	0.4	10mg/L以下	
		12 フッ素及びその化合物	0.05	0.50	0.08未満	0.08未満	0.8mg/L以下	
		13 ホウ素及びその化合物	0.02	0.02	0.02未満	0.02未満	1.0mg/L以下	
		一般有機物質	14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002mg/L以下
			15 1,4-ジオキサン	0.001未満	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下
	16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン		0.001未満	0.001未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下	
	17 ジクロロメタン		0.001未満	0.001未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下	
	18 テトラクロロエチレン		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	19 トリクロロエチレン		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	20 ベンゼン		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	消毒副生成物	21 塩素酸	0.12	0.11	0.11	0.12	0.6mg/L以下	
		22 クロロ酢酸	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下	
		23 クロロホルム	0.015	0.016	0.017	0.013	0.06mg/L以下	
		24 ジクロロ酢酸	0.006	0.004	0.008	0.003	0.03mg/L以下	
		25 ジブロモクロロメタン	0.002	0.003	0.004	0.003	0.1mg/L以下	
		26 臭素酸	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		27 総トリハロメタン	0.024	0.027	0.030	0.024	0.1mg/L以下	
		28 トリクロロ酢酸	0.006	0.006	0.007	0.005	0.03mg/L以下	
		29 ブロモジクロロメタン	0.007	0.008	0.009	0.008	0.03mg/L以下	
		30 ブロモホルム	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.09mg/L以下	
		31 ホルムアルデヒド	0.005未満	0.005未満	0.008未満	0.008未満	0.08mg/L以下	
	着色	32 亜鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下	
		33 アルミニウム及びその化合物	0.02	0.02	0.02	0.02未満	0.2mg/L以下	
34 鉄及びその化合物		0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.3mg/L以下		
35 銅及びその化合物		0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下		
味覚	36 ナトリウム及びその化合物	8.0	8.3	8.3	7.4	200mg/L以下		
	37 マンガン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下		
味覚	38 塩化物イオン	7.8	8.1	8.6	8.4	200mg/L以下		
	39 カルシウム, マグネシウム等(硬度)	17	18	17	19	300mg/L以下		
	40 蒸発残留物	54	58	60	60	500mg/L以下		
	41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下		
カビ臭	42 ジェオスミン	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下		
	43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下		
発泡	44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下		
臭気	45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.005mg/L以下		
味覚	46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.8	0.7	0.7	0.5	3mg/L以下		
基本的性状	47 pH	7.6	7.6	7.7	6.7	5.8以上8.6以下		
	48 味	異常味なし	異常味なし	異常味なし	異常味なし	異常でないこと		
	49 臭気	異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常でないこと		
	50 色度	1未満	1未満	1未満	1未満	5度以下		
	51 濁度	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	2度以下		
検査実施年月日	残留塩素	0.6	0.5	0.45	0.40	遊離型0.1mg/L以上		
	水温	21.0	22.5	28.2	26.7	(°C)		
検査実施年月日		R3. 8. 18	R3. 8. 18	R3. 8. 24	R3. 8. 24			

4) 旧上水道 水質管理目標設定項目検査成績

[表28]

項目名	目標値	加治川原水	深井戸集合原水	大野 給水栓水	佐々木 給水栓水	藤塚浜 給水栓水	真野原外 給水栓水
1 アンチモン 及びその化合物	0.02 mg/L以下	0.002未満	0.002未満	-	-	-	-
2 ウラン及びその化合物	0.002 mg/L以下(暫定)	0.0002未満	0.0002未満	-	-	-	-
3 ニッケル及びその化合物	0.02 mg/L以下(暫定)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
4 1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L以下	0.0004未満	0.0004未満	-	-	-	-
5 トルエン	0.4 mg/L以下	0.02未満	0.02未満	-	-	-	-
6 フタル酸ジ (2-エチルヘキシル)	0.08 mg/L以下	0.008未満	0.008未満	-	-	-	-
7 ジクロロアセトニトリル	0.01 mg/L以下(暫定)	-	-	0.001未満	0.001	0.001	0.001
8 抱水クロラール	0.02 mg/L以下(暫定)	-	-	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
9 農薬類	1 以下	検出しない	検出しない	-	-	-	-
10 臭気強度(TON)	3 以下	11.0	2.3	1.0	1.3	1.0	1.2
11 1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/L以下	0.002未満	0.002未満	-	-	-	-
12 従属栄養細菌	2,000 個/mL以下(暫定)	60,000	4	2	0	2	0
検査実施年月日		R3.5.20 (農薬1回目) R3.8.24 (農薬2回目) (その他の項目)	R3.5.20 (農薬1回目) R3.8.24 (農薬2回目) (その他の項目)	R3.8.24	R3.8.24	R3.8.24	R3.8.24

※農薬類は農薬散布時期に検査を実施

5) 加治川表流水(水温、濁度、pH値、アルカリ度、導電率)

[表29]

項目	水温(℃)	濁度(度)	pH値	アルカリ度(mg/L)	導電率(μs/cm)
年間平均	10.2	3.7	6.77	9.8	56
年間最高	23.8 (8/5)	407.1 (8/23)	7.08 (10/20)	17.4 (2/23)	79 (2/25)
年間最低	0.7 (2/5)	0.2 (11/5)	6.31 (8/23)	3.0 (5/18)	26 (7/7)

6) 浄水汚泥処理、汚泥量

[表30]

乾燥床汚泥投入月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	回平均
汚泥投入量(t)	0	0	854	0	0	0	0	0	173	0	0	0	1,027	513.5

7) 乾燥汚泥、搬出量

江口天日乾燥床

[表31]

工程/池(搬出月)	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	合計量
搬出量(9月)(t)	0	0	0	0	28.04	23.10	51.14
〃(10・12月)(t)	33.68	33.30	0	0	0	0	66.98
有効利用量(t)	33.68	33.30	0	0	28.04	23.10	118.12

上内竹汚泥乾燥池

[表32]

工程/池(搬出月)	No. 1	No. 2	No. 3	合計量
搬出量(9・10月)(t)	117.60	0	0	117.60
〃(t)	117.60	0	0	117.60

- ・令和3年度処分内容 有効利用 235.72t
- ・乾燥ケーキについては搬出前に有害金属等の分析を実施

## (10) 検針・納入方法別件数

(単位：件) [表33]

令和3年度 月別	検針件数	料金調定件数		
		口座振替	納付	計
4	22,535	17,847	2,707	20,554
5	20,367	16,331	2,199	18,530
6	22,550	17,956	2,569	20,525
7	20,383	16,463	2,112	18,575
8	22,598	17,941	2,648	20,589
9	20,279	16,402	2,239	18,641
10	22,638	18,024	2,642	20,666
11	20,504	16,433	2,288	18,721
12	22,672	17,991	2,696	20,687
1	20,535	16,366	2,160	18,526
2	22,692	17,904	2,559	20,463
3	20,539	16,322	2,467	18,789
合計	258,292	205,980	29,286	235,266
令和2年度	256,384	199,870	23,409	223,279

## (11) 量水器年度別設置件数

(単位：件) [表34]

年度	口径							合計
	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	
平成29年度	37,640	3,012	805	314	144	33	16	41,964
平成30年度	37,893	3,043	796	315	146	34	16	42,243
令和元年度	38,185	3,058	797	314	145	32	17	42,548
令和2年度	38,451	3,078	802	311	145	32	17	42,836
令和3年度	38,811	3,098	798	311	145	33	17	43,213



## (12) 水道料金等

1) 口径別料金表 (令和元年6月1日から適用)

[表35]

メーター口径	基本料金 (1か月につき)	水量料金 (1か月につき)	
13mm	3m <sup>3</sup> 890 円	4 ~ 10 m <sup>3</sup> (口径25mmに限り1~10m <sup>3</sup> ) 11 ~ 30 m <sup>3</sup> 31 m <sup>3</sup> 以上	1 m <sup>3</sup> 当たり 88 円
20mm	3m <sup>3</sup> 1,660 円		1 m <sup>3</sup> 当たり 152 円
25mm	2,170 円		〃 200 円
40mm	7,740 円	1 ~ 2,500 m <sup>3</sup> 2,501 m <sup>3</sup> 以上	1 m <sup>3</sup> 当たり 200 円
50mm	12,820 円		1 m <sup>3</sup> 当たり 176 円
75mm	29,620 円		
100mm	52,950 円		
公衆浴場用	設置メーターの口径に準ずる	1 m <sup>3</sup> 当たり	57 円
臨時用	設置メーターの口径に準ずる (ただし基本水量なし)	1 m <sup>3</sup> 当たり	240 円

料金は、基本料金と水量料金との合計額に100分の110を乗じて得た額とする。  
この場合において、1円未満の端数が生じたときは、その端数金額を切り捨てるものとする。

2) 加入金 (水道新設又は改造の際納入)

[表36]

メーター口径	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm
金額	50,000円	90,000円	140,000円	430,000円	760,000円	2,100,000円	3,500,000円

新設の場合は、上記の額に100分の110を乗じて得た額とし、改造の場合は、増径に限り新口径と旧口径の差額に100分の110を乗じて得た額とする。

3) 給水装置設計審査手数料 (1件につき)

[表37]

メーター口径	件数	金額
口径25mm以下	1件	6,000 円
口径40・50mm	1件	12,000 円
口径75mm以上	1件	20,000 円

## 5 財 政 の 概 要

※平成29年度から市営簡易水道事業を統合

(1) 損益勘定(消費税を含まない金額)

(単位：千円) [表38]

年 度		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
項 目						
収 益 的 収 入	1 営業収益	1,801,513	1,768,706	1,836,486	1,623,314	1,892,234
	(1)給水収益	1,767,169	1,730,564	1,797,215	1,582,074	1,851,895
	(2)受託工事収益					3,075
	(3)その他営業収益	34,344	38,142	39,271	41,240	37,264
	2 営業外収益	317,397	292,608	293,825	572,529	308,626
	(1)加入金	26,030	22,110	24,670	18,260	29,380
	(2)受取利息	101	111	159	229	117
	(3)他会計補助金	43,713	15,189	14,916	284,460	13,826
	(4)国庫補助金					1,000
	(5)賃貸料	608	351	326	188	184
	(6)長期前受金戻入	244,237	249,522	250,433	267,118	258,957
	(7)雑収益	2,708	5,325	3,321	2,274	5,162
	3 特別利益	18,873	12,855	8,621	25,133	19,356
	(1)固定資産売却益					
(2)過年度損益修正益	18,191	12,855	8,621	10,471	19,356	
(3)その他特別利益	682			14,662		
収 入 合 計		2,137,783	2,074,169	2,138,932	2,220,976	2,220,216
収 益 的 支 出	1 営業費用	1,807,054	1,847,690	1,818,820	1,865,345	1,863,165
	(1)原水及び浄水費	442,475	444,365	444,128	454,540	444,773
	(2)配水費	130,759	126,964	118,659	126,394	134,211
	(3)給水費	94,629	104,510	85,523	97,164	113,188
	(4)受託工事費					2,855
	(5)業務費	62,837	63,552	67,320	62,307	76,487
	(6)総係費	86,377	97,573	96,501	97,193	91,188
	(7)減価償却費	945,895	952,027	968,107	976,205	970,259
	(8)資産減耗費	44,082	58,699	38,582	51,542	30,204
	(9)その他営業費用					
	2 営業外費用	148,144	136,814	126,291	125,642	107,962
	(1)支払利息及び企業債取扱諸費	146,149	134,941	124,569	114,882	105,140
	(2)雑支出	1,995	1,873	1,722	10,760	2,822
	3 特別損失	994	3,348	6,794	14,490	1,044
(1)固定資産売却損						
(2)過年度損益修正損	312	3,348	85	223	1,002	
(3)浄水汚泥処理費			6,709			
(4)阿賀野市給水区域水道料金助成費				14,267		
(5)その他特別損失	682				42	
支 出 合 計		1,956,192	1,987,852	1,951,905	2,005,477	1,972,171
収支差引(△欠損)利益		181,591	86,317	187,027	215,499	248,045
未処分利益剰余金変動額		80,000	70,000	100,000	100,000	100,000
剰余金処分		260,000	198,583	287,027	315,499	348,045
累 積 ( △ 欠 損 ) 利 益		42,266				

## (2) 資本勘定(消費税を含んだ金額)

(単位：千円) [表39]

年 度		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
項 目						
資本的収入	1 企業債	414,400	426,900	410,400	247,200	309,800
	2 他会計出資金	64,796	57,745	77,271	60,240	127,420
	3 工事負担金	46,469	84,461	64,971	82,428	63,780
	4 固定資産売却代金					
	5 国庫支出金	143,938	165,596	181,535	98,056	153,869
収 入 合 計		669,603	734,702	734,177	487,924	654,869
資本的支出	1 建設改良費	1,070,787	1,060,555	1,054,333	981,908	1,037,904
	(1)事務費	26,230	26,069	26,298	25,942	26,331
	(2)施設改良費	1,033,305	1,019,560	1,018,403	935,887	803,923
	(3)江口浄水場整備事業費			2,530	9,889	192,901
	(4)営業設備費	11,252	14,926	7,102	10,190	14,749
	2 企業債償還金	506,386	502,112	524,892	554,691	564,588
	3 返還金	2,263				
支 出 合 計		1,579,436	1,562,667	1,579,225	1,536,599	1,602,492
収 支 不 足 額		909,833	827,965	845,048	1,048,675	947,623
補 填 財 源		909,833	827,965	845,048	1,048,675	947,623
1 損益勘定留保資金		757,391	700,493	676,420	878,656	776,387
2 減債積立金		30,000	20,000	50,000	50,000	50,000
3 建設改良積立金		50,000	50,000	50,000	50,000	50,000
4 その他		72,442	57,472	68,628	70,019	71,236

## (3) 費用構成表

(単位：千円・%) [表40]

項目	年度	元年度		2年度		3年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
職員給与費	給料	97,796	5.01	121,789	6.07	121,562	6.16
	手当	47,522	2.43	50,193	2.50	50,358	2.55
	退職給付費	15,349	0.79	16,521	0.82	13,019	0.66
	法定福利費	34,494	1.77	34,394	1.72	34,228	1.74
	計	195,161	10.00	222,897	11.11	219,167	11.11
支払利息	企業債利息	124,569	6.38	114,882	5.73	105,140	5.33
	その他借入金利息		0.00		0.00		0.00
	一時金借入金利息		0.00		0.00		0.00
	計	124,569	6.38	114,882	5.73	105,140	5.33
減価償却費		968,107	49.60	976,205	48.68	970,259	49.20
施設管理費	動力・薬品費	78,334	4.01	72,815	3.63	77,647	3.94
	その他	448,106	22.96	460,310	22.95	466,578	23.66
	計	526,440	26.97	533,125	26.58	544,225	27.60
業務管理費	集金・検針費(※)	18,366	0.94	18,366	0.92	21,364	1.08
	その他	67,066	3.44	61,491	3.07	73,641	3.73
	計	85,432	4.38	79,857	3.99	95,005	4.81
その他の費用		45,402	2.32	64,021	3.19	34,476	1.75
費用合計		1,945,111	99.65	1,990,987	99.28	1,968,272	99.80
材料売却原価・用品売却原価			0.00		0.00		0.00
受託工事費			0.00		0.00	2,855	0.15
特別損失		6,794	0.35	14,490	0.72	1,044	0.05
支出合計		1,951,905	100.00	2,005,477	100.00	1,972,171	100.00

※平成28年度から水道料金等徴収業務委託を開始したため、委託料のうち集金・検針費を按分により計上

## (4) 費用別原価

(単位：円・m<sup>3</sup>) [表41]

項目	年度	元年度		2年度		3年度	
		配水量	有収水量	配水量	有収水量	配水量	有収水量
職員給与費		16.34	19.17	18.49	21.64	18.50	21.37
支払利息		10.43	12.23	9.53	11.15	8.88	10.25
減価償却費		81.07	95.07	81.00	94.76	81.92	94.61
施設管理費		44.08	51.70	44.23	51.75	45.95	53.07
業務管理費		7.15	8.39	6.63	7.75	8.02	9.26
その他の費用		3.80	4.46	5.31	6.22	2.91	3.36
合計		162.87	191.02	165.19	193.27	166.18	191.92
年間総配水量		11,942,139		12,052,261		11,844,531	
年間総有収水量		10,182,828		10,301,484		10,255,217	
給水原価		166.43		167.34		166.68	
供給単価		176.49		153.58		180.58	

## (5)貸借対照表(消費税を含まない金額)

(単位：千円)〔表42〕

項 目	年 度				
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1 固定資産	20,087,334	20,094,682	20,109,523	19,994,142	19,972,305
(1)有形固定資産	20,022,564	20,029,946	20,044,822	19,929,441	19,907,604
ア土地	249,204	249,204	249,204	249,204	249,204
イ建物	1,500,317	1,527,465	1,533,563	1,534,449	1,547,106
減価償却累計額(△)	666,661	697,462	728,196	759,883	788,009
ウ構築物	28,571,710	29,172,911	30,000,411	30,693,652	31,422,280
減価償却累計額(△)	12,209,772	12,798,332	13,354,685	13,967,154	14,614,328
エ機械及び装置	5,002,435	5,007,266	5,042,030	5,100,020	5,125,376
減価償却累計額(△)	2,627,164	2,710,642	2,950,592	3,139,302	3,308,495
オ車両運搬具	22,019	22,019	21,037	21,036	21,050
減価償却累計額(△)	18,720	19,588	19,522	19,907	18,800
カ工具器具及び備品	48,979	48,459	48,316	48,461	48,482
減価償却累計額(△)	38,636	38,502	39,223	39,802	40,366
キ建設仮勘定	188,853	267,148	242,479	208,667	264,104
(2)無形固定資産	611	577	542	542	542
ア電話加入権	542	542	542	542	542
イソフトウェア	69	35			
(3)投資その他の資産	64,159	64,159	64,159	64,159	64,159
ア出資金	64,159	64,159	64,159	64,159	64,159
2 流動資産	1,010,067	1,200,916	1,331,075	1,501,862	1,716,074
(1)現金預金	689,906	920,346	1,138,559	1,386,529	1,528,302
(2)未収金	315,525	279,007	153,549	95,907	154,262
貸倒引当金(△)	1,917	2,320	2,603	2,040	2,045
(3)貯蔵品	1,353	1,883	3,270	5,866	2,855
(4)前払金	3,200		36,300	13,600	30,700
(5)その他流動資産	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
資産合計	21,097,401	21,295,598	21,440,598	21,496,004	21,688,379

項 目	年 度				
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
3 固定負債	7,706,558	7,603,365	7,469,077	7,147,624	6,900,033
(1)企業債	7,502,739	7,404,747	7,260,456	6,943,067	6,683,090
(2)引当金	203,819	198,618	208,621	204,557	216,943
ア退職給付引当金	203,277	198,276	208,621	204,557	216,943
イ修繕引当金	542	342			
4 流動負債	689,165	830,832	813,764	1,000,876	1,094,548
(1)一時借入金					
(2)企業債	502,112	524,892	554,691	564,588	569,777
(3)未払金	138,374	238,218	100,436	255,944	426,054
(4)引当金	14,758	35,991	20,948	35,473	15,494
ア退職給付引当金		20,276	5,005	20,276	633
イ賞与引当金	14,558	15,515	15,601	15,197	14,861
ウ修繕引当金	200	200	342		
(5)その他流動負債	33,921	31,731	137,689	144,871	83,223
5 繰延収益	5,862,679	5,878,339	5,910,398	5,824,406	5,795,234
(1)長期前受金	8,715,398	8,962,248	9,232,521	9,383,861	9,597,106
収益化累計額(△)	2,852,719	3,083,909	3,322,123	3,559,455	3,801,872
負債合計	14,258,402	14,312,536	14,193,239	13,972,906	13,789,815
6 資本金	6,155,965	6,293,711	6,440,981	6,601,222	6,828,642
7 剰余金	683,034	689,351	806,378	921,876	1,069,922
(1)資本剰余金	70,768	70,768	70,768	70,768	70,768
ア国庫支出金	1,495	1,495	1,495	1,495	1,495
イ県支出金	4,876	4,876	4,876	4,876	4,876
ウ工事負担金	238	238	238	238	238
エ工事補償金					
オ受贈財産評価額					
カ他会計補助金	64,159	64,159	64,159	64,159	64,159
(2)利益剰余金	612,266	618,583	735,610	851,108	999,154
ア減債積立金	120,000	200,000	190,000	220,000	230,000
イ建設改良積立金	190,000	220,000	258,583	315,609	421,109
ウ当年度未処分利益剰余金	302,266	198,583	287,027	315,499	348,045
資本合計	6,838,999	6,983,062	7,247,359	7,523,098	7,898,564
負債資本合計	21,097,401	21,295,598	21,440,598	21,496,004	21,688,379

## 6 経営分析

[表43]

項目		計算式	30年度	元年度	2年度	3年度
収益性	(1) 総収支比率 (%)	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	104.3	109.6	110.8	112.6
	(2) 営業収支比率 (%)	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{営業費用}-\text{受託工事費用}} \times 100$	95.7	101.0	87.0	101.6
	(3) 総資本利益率 (%)	$\frac{\text{経常利益}-\text{経常損失}}{(\text{期首負債資本合計}+\text{期末負債資本合計})/2} \times 100$	0.4	0.9	1.0	1.1
	(4) 職員給与比率 (%)	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{営業収益}+\text{営業外収益}} \times 100$	9.9	10.2	10.2	10.0
健全性	(5) 流動比率 (%)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	144.5	163.6	150.1	156.8
	(6) 固定比率 (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{繰延収益}} \times 100$	156.2	152.8	149.8	145.9
	(7) 自己資本構成比率 (%)	$\frac{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{繰延収益}}{\text{負債}+\text{資本}} \times 100$	60.4	61.4	62.1	63.1
生産性	(8) 職員1人当たり給水人口 (人)	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	3,674	3,642	2,376	2,362
	(9) 職員1人当たり有収水量 (m <sup>3</sup> )	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	416,692	407,313	271,092	269,874
	(10) 職員1人当たり営業収益 (千円)	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	70,748	73,459	42,719	49,715
効率性	(11) 施設利用率 (%)	$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	54.1	52.9	53.5	52.6
	(12) 負荷率 (%)	$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日最大配水量}} \times 100$	86.4	88.2	84.7	86.8
	(13) 最大稼働率 (%)	$\frac{\text{1日最大配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	62.6	59.9	63.2	60.6
	(14) 有収率 (%)	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	85.5	85.3	85.5	86.6
	(15) 配水管使用効率 (m <sup>3</sup> /m)	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	15.2	14.7	14.8	14.4
その他	(16) 営業収益対経常利益率 (%)	$\frac{\text{経常損益}}{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}} \times 100$	4.3	10.1	12.6	12.2
	(17) 事業収益対企業債残高比率 (%)	$\frac{\text{企業債現在高}}{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}+\text{他会計補助金}} \times 100$	444.5	422.1	393.5	381.1
	(18) 基幹管路耐震適合率 (%)	$\frac{\text{耐震適合した基幹管路延長}}{\text{基幹管路総延長}} \times 100$	30.4	32.1	35.4	36.7
	(19) 管路更新率 (%)	$\frac{\text{更新した管路延長}}{\text{管路総延長}} \times 100$	0.91	0.79	0.96	0.54

※令和2年度から職員に会計年度任用職員を含む。

## 7 機構及び職員数

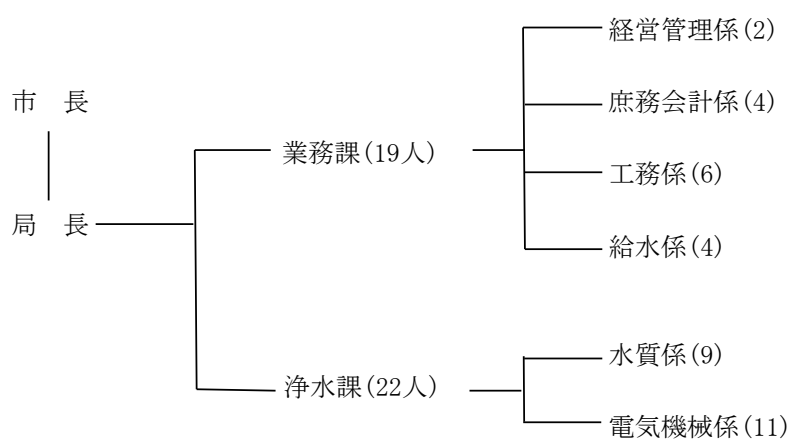
### (1) 事業所の所在

水道局 新発田市下内竹747番地

TEL 0254(20)0141 代表

FAX 0254(26)3711

### (2) 機構 (令和4年3月31日現在)



### (3) 職員数

令和4年3月31日現在(人) [表44]

職名 課名	局長	課長	参事	課長補佐	副参事	係長	主任	主事	技師	小計	会計年度 任用職員	計
局長	1									1		1
業務課		1		2		4	6	1	3	17	2	19
浄水課		1		1		2	3		5 (1)	12 (1)	10	22 (1)
計	1	2	0	3	0	6	9	1	8 (1)	30 (1)	12	42 (1)

( )内は、うち再任用職員数

## 8 その他水道

### (1) 旧市営簡易水道

#### 1) 施設の基本計画

〔表45〕

施設名		中々山地区	滝谷新田地区	上赤谷地区	板山地区	山内地区
給水開始年月日		昭和45年4月1日	昭和53年4月1日	昭和63年4月1日	平成12年4月1日	平成21年4月1日
創設年月日		昭和44年6月18日	昭和52年4月9日	昭和61年4月3日	平成7年3月31日	平成17年3月28日
変更認可年月日		平成29年1月20日	平成19年3月30日	平成18年3月27日	平成20年3月31日	
計画給水人口(人)		390	212	330	1,240	310
1日最大給水量(m <sup>3</sup> )		60	80	133	924.8	93
水源		表流水	表流水	表流水	地下水	地下水
給水方法		自然流下 (一部ポンプ圧送)	ポンプ圧送	自然流下	ポンプ圧送	ポンプ圧送
配水管延長(m)		2,047 (内H21更新1,063)	2,006	4,954	27,248	2,217
配水池容量(m <sup>3</sup> )		36	54	50.58×2池	110.7×2池・60×2池・71.9×2池・56.7×2池・59.8×2池	56×2池
創設時建設費(千円)		11,168	54,496	195,729	1,126,192	329,046
建設資金内訳	市債	6,000	34,200	95,000	0	186,200
	国県補助金	2,688	17,137	60,995	788,334	102,788
	その他	2,480	3,159	39,734	337,858	40,058
区域施設拡張事業費	年度	H21～H23	H18～H19	H17～H18	H19～H23	
	内容	配水管入替 配水施設改良	色度及び濁度を処理する装置	色度除去装置	小戸・上車野 (区域拡張)	
	総事業費(千円)	72,513	87,948	96,960	744,260	
	市債	35,500	63,700	65,600	456,100	
	国県補助金	8,730	18,553	23,006	225,852	
	その他	28,283	5,695	8,354	62,308	
	年度	H27～H30	H28～R1			
	内容	導・配水管入替 浄・配水施設改良	導・配水管入替 浄・配水施設改良			
	総事業費(千円)	137,959,200	143,590,600			
	市債	71,680,000	27,120,000			
	国県補助金	25,299,000	39,373,000			
	その他	40,980,200	77,097,600			
	年度	H28				
	内容	遠隔監視制御装置設置(中々山・滝谷新田・上赤谷・板山・山内地区、水道局庁舎)				
	総事業費(千円)	54,475,200				
市債	41,100,000					
国県補助金	13,358,000					
その他	17,200					



## 2) 業務の推移

## 中々山地区

〔表46〕

区分 \ 年度	H29	H30	R1	R2	R3
給水世帯数(戸)	44	44	43	42	41
給水人口(人)	94	91	89	85	80
年間配水量( $m^3$ )	14,596	13,345	10,800	10,745	6,650
1日平均配水量( $m^3$ )	40	36	30	29	18
1日一人平均配水量( $\ell$ )	424	401	332	346	228
年間有収水量( $m^3$ )	6,714	6,622	6,550	6,183	6,167
有収率(%)	46.0	49.6	60.6	57.5	92.7

## 滝谷新田地区

〔表47〕

区分 \ 年度	H29	H30	R1	R2	R3
給水世帯数(戸)	59	58	56	55	56
給水人口(人)	133	129	126	122	114
年間配水量( $m^3$ )	16,564	14,059	14,182	13,450	12,557
1日平均配水量( $m^3$ )	45	38	39	37	34
1日一人平均配水量( $\ell$ )	340	298	308	302	302
年間有収水量( $m^3$ )	10,885	11,572	10,923	10,980	10,980
有収率(%)	65.7	82.3	77.0	81.6	87.4

## 上赤谷地区

〔表48〕

区分 \ 年度	H29	H30	R1	R2	R3
給水世帯数(戸)	107	105	101	98	92
給水人口(人)	213	210	202	192	182
年間配水量( $m^3$ )	27,411	22,550	22,504	27,191	29,035
1日平均配水量( $m^3$ )	75	62	61	74	80
1日一人平均配水量( $\ell$ )	352	293	304	388	437
年間有収水量( $m^3$ )	21,247	20,938	18,900	19,426	19,432
有収率(%)	77.5	92.9	84.0	71.4	66.9

## 板山地区

[表49]

区分 \ 年度	H29	H30	R1	R2	R3
給水世帯数(戸)	313	307	304	303	302
給水人口(人)	1,082	1,052	1,018	994	978
年間配水量(m <sup>3</sup> )	124,432	103,326	106,030	111,016	117,865
1日平均配水量(m <sup>3</sup> )	341	283	290	304	323
1日一人平均配水量(ℓ)	315	269	285	306	330
年間有収水量(m <sup>3</sup> )	105,179	96,660	99,131	108,655	108,740
有収率(%)	84.5	93.5	93.5	97.9	92.3

## 山内地区

[表50]

区分 \ 年度	H29	H30	R1	R2	R3
給水世帯数(戸)	88	72	71	70	65
給水人口(人)	217	175	174	167	156
年間配水量(m <sup>3</sup> )	13,719	12,295	12,074	12,418	14,853
1日平均配水量(m <sup>3</sup> )	37	34	33	34	41
1日一人平均配水量(ℓ)	173	192	190	204	261
年間有収水量(m <sup>3</sup> )	12,000	12,411	11,592	11,669	11,698
有収率(%)	87.5	100.9	96.0	94.0	78.8

## 5地区合計

[表51]

区分 \ 年度	H29	H30	R1	R2	R3
給水世帯数(戸)	611	586	575	568	556
給水人口(人)	1,739	1,657	1,609	1,560	1,510
年間配水量(m <sup>3</sup> )	196,722	165,575	165,590	174,820	180,960
1日平均配水量(m <sup>3</sup> )	539	454	452	479	496
1日一人平均配水量(ℓ)	310	274	281	307	328
年間有収水量(m <sup>3</sup> )	156,025	148,203	147,096	156,913	157,017
有収率(%)	79.3	89.5	88.8	89.8	86.8

## 3) 財政の概要

(単位:千円) [表52]

区 分	年 度	H29	H30	R1	R2	R3
1	事業収入	-	-	-	-	-
2	国庫支出金	-	-	-	-	-
3	繰入金	-	-	-	-	-
4	諸収入	-	-	-	-	-
5	市債	-	-	-	-	-
6	繰越金	-	-	-	-	-
	歳入合計	-	-	-	-	-
1	事業費	-	-	-	-	-
	通常事業費分	-	-	-	-	-
	整備・改良事業分	-	-	-	-	-
2	公債費等	-	-	-	-	-
	歳出合計	-	-	-	-	-
	繰越金	-	-	-	-	-

※平成29年度から上水道事業へ統合

## (2) 小規模・専用水道

## 1) 小規模水道

(令和4年3月31日現在) [表53]

地 区	施 設 名	計画 給水人口 (人)	計画1日 最大給水量 (m3)	許可年月日	給水戸数 (戸)	給水人口 (人)
赤 谷	滝 谷 地 区	32	24	平成27年10月27日	9	17
計		32	24		9	17

## 2) 専用水道

該当なし

### (3) 水質検査成績表

1) 旧市営簡易水道 基準項目検査成績 (原水)

[表54]

検査項目 \ 検体名		中々山原水	滝谷新田原水	上赤谷原水	水質基準		
水道法に基づく水質基準項目	病原生物	1 一般細菌	450	250	210	1mL中100個以下	
		2 大腸菌	検出する	検出する	検出する	検出されないこと	
	無機物質・重金属	3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003mg/L以下	
		4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.0005mg/L以下	
		5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		8 六価クロム化合物	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.05mg/L以下	
		9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下	
		10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.4	0.2	0.2	10mg/L以下	
		12 フッ素及びその化合物	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.8mg/L以下	
		13 ホウ素及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	1.0mg/L以下	
		一般有機物質	14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002mg/L以下
			15 1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下
	16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン		0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下	
	17 ジクロロメタン		0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下	
	18 テトラクロロエチレン		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	19 トリクロロエチレン		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	20 ベンゼン		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	消毒副生成物	21 塩素酸	-	-	-	0.6mg/L以下	
		22 クロロ酢酸	-	-	-	0.02mg/L以下	
		23 クロロホルム	-	-	-	0.06mg/L以下	
		24 ジクロロ酢酸	-	-	-	0.03mg/L以下	
		25 ジブromクロロメタン	-	-	-	0.1mg/L以下	
		26 臭素酸	-	-	-	0.01mg/L以下	
		27 総トリハロメタン	-	-	-	0.1mg/L以下	
		28 トリクロロ酢酸	-	-	-	0.03mg/L以下	
		29 ブロモジクロロメタン	-	-	-	0.03mg/L以下	
		30 ブロモホルム	-	-	-	0.09mg/L以下	
		31 ホルムアルデヒド	-	-	-	0.08mg/L以下	
着色	32 亜鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下		
	33 アルミニウム及びその化合物	0.09	0.07	0.06	0.2mg/L以下		
	34 鉄及びその化合物	0.10	0.09	0.06	0.3mg/L以下		
	35 銅及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下		
	味覚	36 ナトリウム及びその化合物	5.9	3.6	4.5	200mg/L以下	
着色	37 マンガン及びその化合物	0.010	0.007	0.005未満	0.05mg/L以下		
	味覚	38 塩化物イオン	5.4	4.4	5.9	200mg/L以下	
発泡	39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	13	7	4	300mg/L以下		
	40 蒸発残留物	53	41	42	500mg/L以下		
カビ臭	41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下		
	42 ジェオスミン	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下		
発泡	43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下		
	44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下		
臭気	45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.005mg/L以下		
味覚	46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	1.1	1.5	1.2	3mg/L以下		
基本的性状	47 pH	7.1	6.9	6.8	5.8以上8.6以下		
	48 味	-	-	-	異常でないこと		
	49 臭気	生ぐさ臭	生ぐさ臭	異常臭気なし	異常でないこと		
	50 色度	6	8	6	5度以下		
	51 濁度	1.3	1.5	0.5	2度以下		
検査実施年月日	残留塩素	-	-	-	遊離型0.1mg/L以上		
	水温	17.1	16.6	15.7	(°C)		
検査実施年月日		R3.7.13	R3.7.13	R3.7.13			

〔表55〕

検査項目 \ 検体名		板山原水-1	板山原水-2	山内原水-1	山内原水-2	水質基準		
水道法に基づく水質基準項目	病原生物							
	1 一般細菌	0	0	0	0	1mL中100個以下		
	2 大腸菌	検出しない	検出しない	検出しない	検出しない	検出されないこと		
	無機物質・重金属	3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003mg/L以下	
		4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.0005mg/L以下	
		5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		8 六価クロム化合物	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.05mg/L以下	
		9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下	
		10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.8	1.0	1.7	1.0	10mg/L以下	
		12 フッ素及びその化合物	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.8mg/L以下	
		13 ホウ素及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02	1.0mg/L以下	
		一般有機物質	14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002mg/L以下
			15 1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下
	16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン		0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下	
	17 ジクロロメタン		0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下	
	18 テトラクロロエチレン		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	19 トリクロロエチレン		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	20 ベンゼン		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	消毒副生成物	21 塩素酸	-	-	-	-	0.6mg/L以下	
		22 クロロ酢酸	-	-	-	-	0.02mg/L以下	
		23 クロロホルム	-	-	-	-	0.06mg/L以下	
		24 ジクロロ酢酸	-	-	-	-	0.03mg/L以下	
		25 ジブromクロロメタン	-	-	-	-	0.1mg/L以下	
		26 臭素酸	-	-	-	-	0.01mg/L以下	
		27 総トリハロメタン	-	-	-	-	0.1mg/L以下	
		28 トリクロロ酢酸	-	-	-	-	0.03mg/L以下	
		29 ブロモジクロロメタン	-	-	-	-	0.03mg/L以下	
		30 ブロモホルム	-	-	-	-	0.09mg/L以下	
31 ホルムアルデヒド		-	-	-	-	0.08mg/L以下		
着色	32 亜鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下		
	33 アルミニウム及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下		
	34 鉄及びその化合物	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.3mg/L以下		
	35 銅及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.02	0.01未満	1.0mg/L以下		
味覚着色	36 ナトリウム及びその化合物	5.2	5.3	7.2	19	200mg/L以下		
	37 マンガン及びその化合物	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下		
味覚	38 塩化物イオン	6.2	7.0	8.2	11	200mg/L以下		
	39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	21	24	20	24	300mg/L以下		
	40 蒸発残留物	53	63	66	100	500mg/L以下		
発泡	41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下		
	カビ臭							
臭気	42 ジェオスミン	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下		
	43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下		
臭気	44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下		
	45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.005mg/L以下		
味覚	46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	3mg/L以下		
	基本的性状	47 pH	5.8	5.7	5.8	6.0	5.8以上8.6以下	
48 味		-	-	-	-	異常でないこと		
49 臭気		異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常でないこと		
50 色度		1未満	1未満	1未満	1未満	5度以下		
51 濁度		0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	2度以下		
検査実施年月日	残留塩素	-	-	-	-	遊離型0.1mg/L以上		
	水温	13.3	13.5	15.0	19.7	(℃)		
検査実施年月日		R3.7.13	R3.7.13	R3.7.13	R3.7.13			

〔表56〕

検査項目 \ 検体名		小戸原水-1	水質基準		
水道法に基づく水質基準項目	病原生物				
	1 一般細菌	0	1mL中100個以下		
	2 大腸菌	検出しない	検出されないこと		
	無機物質・重金属	3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.003mg/L以下	
		4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.0005mg/L以下	
		5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.01mg/L以下	
		6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.01mg/L以下	
		7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.01mg/L以下	
		8 六価クロム化合物	0.002未満	0.05mg/L以下	
		9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.04mg/L以下	
		10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.01mg/L以下	
		11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	1.1	10mg/L以下	
		12 フッ素及びその化合物	0.08未満	0.8mg/L以下	
		13 ホウ素及びその化合物	0.02未満	1.0mg/L以下	
		一般有機物質	14 四塩化炭素	0.0002未満	0.002mg/L以下
			15 1,4-ジオキサン	0.005未満	0.05mg/L以下
	16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン		0.004未満	0.04mg/L以下	
	17 ジクロロメタン		0.002未満	0.02mg/L以下	
	18 テトラクロロエチレン		0.001未満	0.01mg/L以下	
	19 トリクロロエチレン		0.001未満	0.01mg/L以下	
	20 ベンゼン		0.001未満	0.01mg/L以下	
	消毒副生成物	21 塩素酸	-	0.6mg/L以下	
		22 クロロ酢酸	-	0.02mg/L以下	
		23 クロロホルム	-	0.06mg/L以下	
		24 ジクロロ酢酸	-	0.03mg/L以下	
		25 ジブromクロロメタン	-	0.1mg/L以下	
		26 臭素酸	-	0.01mg/L以下	
		27 総トリハロメタン	-	0.1mg/L以下	
		28 トリクロロ酢酸	-	0.03mg/L以下	
		29 ブロモジクロロメタン	-	0.03mg/L以下	
		30 ブロモホルム	-	0.09mg/L以下	
		31 ホルムアルデヒド	-	0.08mg/L以下	
	着色	32 亜鉛及びその化合物	0.07	1.0mg/L以下	
		33 アルミニウム及びその化合物	0.02未満	0.2mg/L以下	
		34 鉄及びその化合物	0.21	0.3mg/L以下	
		35 銅及びその化合物	0.01	1.0mg/L以下	
		味覚	36 ナトリウム及びその化合物	5.7	200mg/L以下
	着色	37 マンガン及びその化合物	0.005未満	0.05mg/L以下	
		38 塩化物イオン	8.5	200mg/L以下	
	味覚	39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	24	300mg/L以下	
		40 蒸発残留物	57	500mg/L以下	
	発泡	41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.2mg/L以下	
	カビ臭	42 ジェオスミン	0.000001未満	0.00001mg/L以下	
		43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.00001mg/L以下	
	発泡	44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.02mg/L以下	
	臭気	45 フェノール類	0.0005未満	0.005mg/L以下	
	味覚	46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3未満	3mg/L以下	
	基本的性状	47 pH	5.7	5.8以上8.6以下	
		48 味	-	異常でないこと	
		49 臭気	異常臭気なし	異常でないこと	
		50 色度	1未満	5度以下	
51 濁度		0.1未満	2度以下		
	残留塩素	-	遊離型0.1mg/L以上		
	水温	21.2	(°C)		
検査実施年月日		R3.7.13			

2) 旧市営簡易水道 基準項目検査成績(末端水)

〔表57〕

検査項目 \ 検体名		中々山給水栓水	滝谷新田給水栓水	上赤谷給水栓水	水質基準		
水道 法 に 基 づ く 水 質 基 準 項 目	病原生物						
	1 一般細菌	0	0	0	1mL中100個以下		
	2 大腸菌	検出しない	検出しない	検出しない	検出されないこと		
	無機物質・重金属	3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003mg/L以下	
		4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.0005mg/L以下	
		5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		8 六価クロム化合物	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.05mg/L以下	
		9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下	
		10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.4	0.3	0.2	10mg/L以下	
		12 フッ素及びその化合物	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.8mg/L以下	
		13 ホウ素及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	1.0mg/L以下	
		一般有機物質	14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002mg/L以下
			15 1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下
	16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン		0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下	
	17 ジクロロメタン		0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下	
	18 テトラクロロエチレン		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	19 トリクロロエチレン		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	20 ベンゼン		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	消毒副生成物	21 塩素酸	0.33	0.17	0.19	0.6mg/L以下	
		22 クロロ酢酸	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下	
		23 クロロホルム	0.023	0.018	0.022	0.06mg/L以下	
		24 ジクロロ酢酸	0.007	0.007	0.018	0.03mg/L以下	
		25 ジブromokクロロメタン	0.001未満	0.001未満	0.001	0.1mg/L以下	
		26 臭素酸	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
		27 総トリハロメタン	0.029	0.022	0.029	0.1mg/L以下	
		28 トリクロロ酢酸	0.020	0.013	0.024	0.03mg/L以下	
		29 ブロモジクロロメタン	0.006	0.004	0.006	0.03mg/L以下	
		30 ブロモホルム	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.09mg/L以下	
		31 ホルムアルデヒド	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.08mg/L以下	
	着色	32 亜鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下	
		33 アルミニウム及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下	
		34 鉄及びその化合物	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.3mg/L以下	
		35 銅及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下	
	味覚着色	36 ナトリウム及びその化合物	6.7	3.8	5.2	200mg/L以下	
		37 マンガン及びその化合物	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下	
	味覚	38 塩化物イオン	6.3	4.4	6.0	200mg/L以下	
		39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	15	9	5	300mg/L以下	
		40 蒸発残留物	48	29	30	500mg/L以下	
	発泡	41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下	
		カビ臭					
	42 ジェオスミン	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下		
	43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下		
	44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下		
	45 臭気						
	46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.9	0.8	0.7	3mg/L以下		
	基本的性状	47 pH	7.3	7.0	6.8	5.8以上8.6以下	
		48 味	異常味なし	異常味なし	異常味なし	異常でないこと	
		49 臭気	異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常でないこと	
50 色度		1未満	1未満	1未満	5度以下		
51 濁度		0.1未満	0.1未満	0.1未満	2度以下		
検査実施年月日	残留塩素	0.25	0.25	0.40	遊離型0.1mg/L以上		
	水温	21.6	20.6	21.8	(℃)		
検査実施年月日		R3.7.13	R3.7.13	R3.7.13			

〔表58〕

検査項目 \ 検体名		板山給水栓水	山内給水栓水	小戸給水栓水	水質基準	
水道法に基づく水質基準項目	病原生物	1 一般細菌	0	0	0	1mL中100個以下
		2 大腸菌	検出しない	検出しない	検出しない	検出されないこと
	無機物質・重金属	3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003mg/L以下
		4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.0005mg/L以下
		5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		8 六価クロム化合物	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.05mg/L以下
		9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下
		10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.9	1.4	1.0	10mg/L以下
		12 フッ素及びその化合物	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.8mg/L以下
		13 ホウ素及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	1.0mg/L以下
	一般有機物質	14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002mg/L以下
		15 1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下
		16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下
		17 ジクロロメタン	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
		18 テトラクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		19 トリクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		20 ベンゼン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
	消毒副生成物	21 塩素酸	0.10	0.06	0.15	0.6mg/L以下
		22 クロロ酢酸	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
		23 クロロホルム	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.06mg/L以下
		24 ジクロロ酢酸	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.03mg/L以下
		25 ジブromクロロメタン	0.002	0.001未満	0.002	0.1mg/L以下
		26 臭素酸	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
		27 総トリハロメタン	0.004	0.001未満	0.002	0.1mg/L以下
		28 トリクロロ酢酸	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.03mg/L以下
		29 ブロモジクロロメタン	0.001	0.001未満	0.001未満	0.03mg/L以下
		30 ブロモホルム	0.001	0.001未満	0.001未満	0.09mg/L以下
		31 ホルムアルデヒド	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.08mg/L以下
	着色	32 亜鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下
		33 アルミニウム及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下
		34 鉄及びその化合物	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.3mg/L以下
		35 銅及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下
	味覚着色	36 ナトリウム及びその化合物	5.6	12	5.8	200mg/L以下
		37 マンガン及びその化合物	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05mg/L以下
	味覚	38 塩化物イオン	7.4	9.5	8.1	200mg/L以下
		39 カルシウム, マグネシウム等(硬度)	21	21	21	300mg/L以下
		40 蒸発残留物	60	69	59	500mg/L以下
	発泡	41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下
	カビ臭	42 ジェオスミン	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下
		43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下
	発泡	44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下
	臭気	45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.005mg/L以下
	味覚	46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3未満	0.3未満	0.3未満	3mg/L以下
	基本的性状	47 pH	7.6	7.0	7.5	5.8以上8.6以下
		48 味	異常味なし	異常味なし	異常味なし	異常でないこと
		49 臭気	異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常でないこと
		50 色度	1未満	1未満	1未満	5度以下
		51 濁度	0.1未満	0.1未満	0.1未満	2度以下
検査実施年月日	残留塩素	0.40	0.30	0.30	遊離型0.1mg/L以上	
	水温	23.6	20.9	22.4	(℃)	
検査実施年月日		R3.7.13	R3.7.13	R3.7.13		



[表59]

3) 旧市簡易水道 水質管理目標設定項目検査成績

項目名	目標値	中々山 原水	滝谷新田 原水	上赤谷 原水	板山集合 原水	山内集合 原水	小戸 原水-1	中々山 給水栓水	滝谷新田 給水栓水	上赤谷 給水栓水	板山 給水栓水	山内 給水栓水	小戸 給水栓水
1 アンチモン 及びその化合物	0.02 mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	-	-	-	-	-	-
2 ウラン及びその化合物	0.002 mg/L以下 (暫定)	0.0002未満	0.0002	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	-	-	-	-	-	-
3 ニッケル及びその化合物	0.02 mg/L以下 (暫定)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.002	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
4 1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	-	-	-	-	-	-
5 トルエン	0.4 mg/L以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	-	-	-	-	-	-
6 フタル酸ジ (2-エチルヘキシル)	0.08 mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	-	-	-	-	-	-
7 ジクロロアセトニトリル	0.01 mg/L以下 (暫定)	-	-	-	-	-	-	0.001未満	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
8 抱水コロアル	0.02 mg/L以下 (暫定)	-	-	-	-	-	-	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
9 農薬類	1 以下	検出しない	検出しない	検出しない	検出しない	検出しない	検出しない	-	-	-	-	-	-
10 臭気強度(TON)	3 以下	70	32	11	2.3	1.5	1.8	1.3	1.2	1.5	1.3	1.0	1.2
11 1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	-	-	-	-	-	-
12 従属栄養細菌	2,000 個/mL以下 (暫定)	45,000	32,000	17,000	16	66	12	62	23	0	5	0	0
検査実施年月日		R3.5.20 (農薬1回目) R3.8.24 (農薬2回目) (その他の項目)	R3.5.20 (農薬) R3.8.24 (その他の項目)	R3.5.20 (農薬) R3.8.24 (その他の項目)	R3.5.20 (農薬1回目) R3.8.24 (農薬2回目) (その他の項目)	R3.5.20 (農薬1回目) R3.8.24 (農薬2回目) (その他の項目)	R3.5.20 (農薬1回目) R3.8.24 (農薬2回目) (その他の項目)	R3.8.24 (農薬2回目) (その他の項目)	R3.8.24	R3.8.24	R3.8.24	R3.8.24	R3.8.24

※農薬類は農薬散布時期に検査を実施

## 9 新潟東港地域水道用水供給企業団

### (1) 目的

昭和44年11月開港した新潟東港を中心とした、臨海工業地帯とその周辺地域において大幅な人口の増加と生活用水の需要増が予想された。

しかし、この地域の生活用水の現状は厳しく、市町村単独で需要増加に対応する水源を確保することは、不可能に近い状態であった。

このため、水資源の有効利用と経済性から、新潟市、新発田市、豊栄市、紫雲寺町、聖籠町の3市2町による「新潟東港地域水道用水供給企業団」を昭和48年7月25日設立した。また、昭和58年4月に構成団体に加入した新潟東港臨海水道企業団が平成21年11月に解散し、その事業を明和工業株式会社が引き継いでいる。令和3年9月に水利権を84,800m<sup>3</sup>/日から82,100m<sup>3</sup>/日に更新し、関係団体へ生活用水の安定確保をしている。

この水源は、国営阿賀野川用水農業水利事業の灌漑面積の減少によって生じた阿賀野川表流水を転用、県営工業用水事業と共同で新潟市北区の東港浄水場まで導水し、ここで飲料水に処理の上、関係団体へ送水するものである。

### (2) 事業の内容

水 源	一級河川阿賀野川表流水
水 利 権	82,100m <sup>3</sup> /日
給水開始	昭和56年4月21日一部給水(平成2年1月25日全面給水)
工事期間	昭和48年～平成7年度
事 業 費	約120億円

構成団体への給水量

[表60]

区分	新 発 田 市	新 潟 市 ( 北 区 )	聖 籠 町	明 和 工 業 (株)	合 計
計 画 給 水 人 口 (人)	95,801	77,800	13,678	-	187,279
1人1日最大給水量 (ℓ/日)	531	488	512	-	1,531
1日最大給水量 (m <sup>3</sup> )	60,250	38,000	7,000	10,000	115,250
既存水源給水量 (m <sup>3</sup> /日)	39,800	0	0	0	39,800
企業団給水量 (m <sup>3</sup> /日)	20,450	38,000	7,000	10,000	75,450
企業団給水量の割合 (%)	27.10	50.37	9.28	13.25	100
令和3年度年間給水量 (m <sup>3</sup> )	3,889,405	8,806,586	1,620,406	723,278	15,039,675

### (3) 施設の概要

#### 1) 取水施設(農業用水、工業用水、上水道用水、共用施設)

[表61]

施 設	数 量	所 在 地
阿賀野川頭首工	1 式	阿賀野市小松
右岸幹線用水路	17,293m	阿賀野市小松から阿賀野市沢口

## 2) 導水施設(工業用水、上水道用水、共同施設)

〔表 62〕

施 設	数 量	所 在 地
導 水 ポ ン プ 場	(沈砂池、ポンプ場)1か所	阿賀野市沢口
導 水 管	SPφ1,800mm×16,782m	阿賀野市沢口～浄水場
導水ポンプ施設	165kW×3台(20万m <sup>3</sup> /日)	阿賀野市沢口

## 3) 東港浄水場(企業団専用施設)

新潟市北区笹山地内、浄水場面積

41,438 m<sup>2</sup>

〔表 63〕

施 設	数 量	内 容
浄水施設	施設能力 75,450m <sup>3</sup> /日	沈殿池4池、急速ろ過池16池、浄水池2池 管理本館1棟、排水処理設備1式、薬品注入設備1式
送水施設	施設能力 75,450m <sup>3</sup> /日	送水ポンプ室1棟、送水ポンプ1式、電気設備1式 計装設備1式
送水管 (φ600mm～φ200mm)	26,854m	調整池(構成団体及び受水団体受水地点)各1池

## (4) 創設事業費(昭和48年度開始～平成7年度完了)

(単位:千円) 〔表 64〕

工 種	建設事業費
1 取水施設費	486,120
2 導水施設費	2,425,558
3 浄水施設費	4,052,685
4 送水施設費	335,370
5 調整池費	1,289,429
6 送水管布設費	1,712,008
7 用地費及び補償費	372,319
8 調査費	148,883
9 事務費	547,341
10 水質検査機器	48,864
11 建設利息	583,796
合 計	12,002,373
財 源	
1 国庫補助金	3,230,550
2 企業債	7,809,300
3 出資金	891,178
4 自己資金	71,345

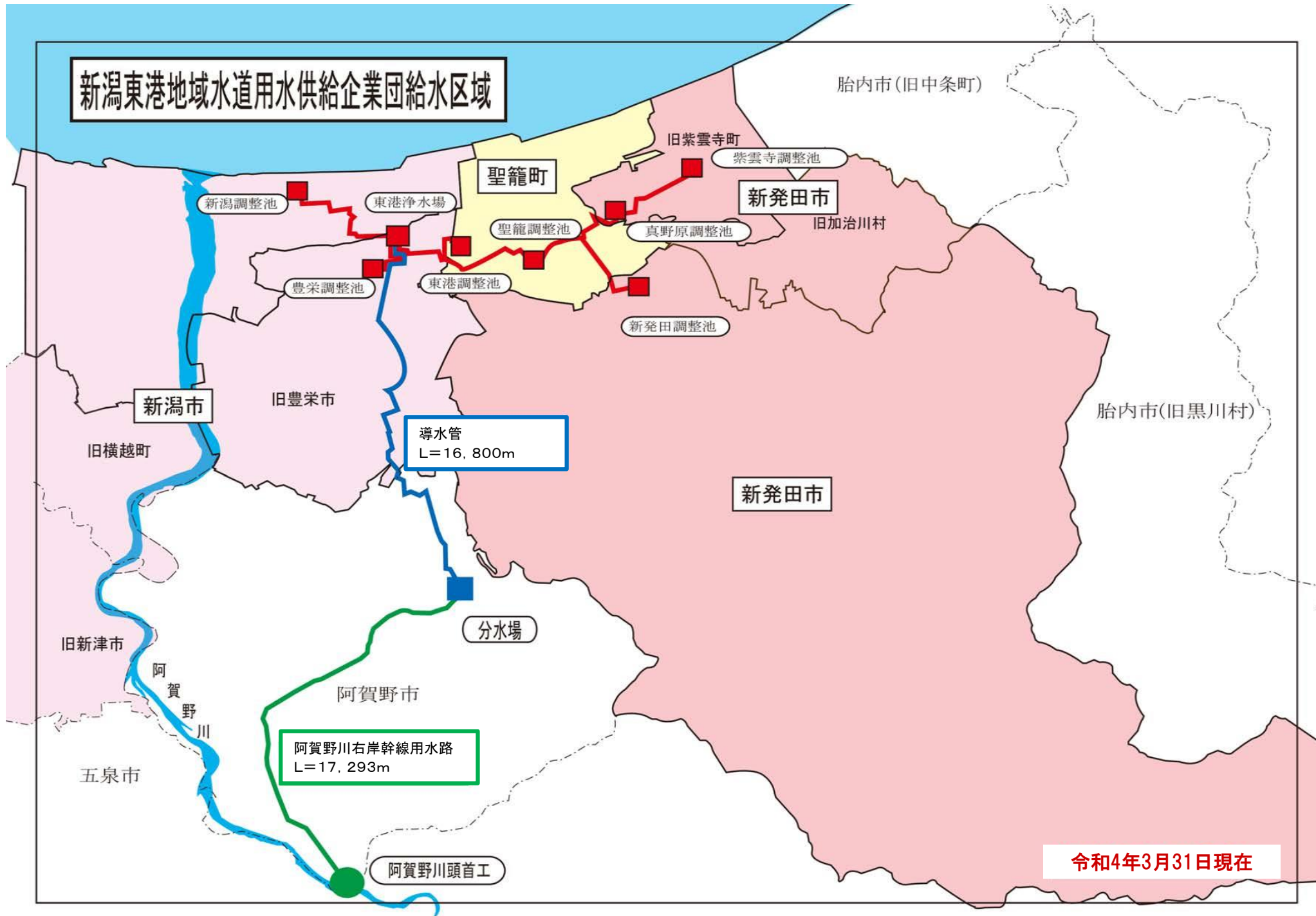
(5) 新潟東港地域水道用水供給企業団水質検査成績表

原水及び末端水基準項目検査成績

[表65]

検査項目 \ 検体名		着分水井(原水)	小舟渡調整池	真野原調整池	紫雲寺調整池	水質基準	
病原生物	1 一般細菌	1,200	0	0	0	1mL中100個以下	
	2 大腸菌(MPN/100ml)	検出する	検出しない	検出しない	検出しない	検出されないこと	
	有機物質・重金属	3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003mg/L以下
		4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.0005mg/L以下
		5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
6 鉛及びその化合物		0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
7 ヒ素及びその化合物		0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
8 六価クロム化合物		0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.05mg/L以下	
9 亜硝酸態窒素		0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.04mg/L以下	
10 シアン化物イオン及び塩化シアン		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		0.33	0.33	0.35	0.33	10mg/L以下	
12 フッ素及びその化合物		0.06	0.05	0.05	0.50	0.8mg/L以下	
一般有機化学物質	13 ホウ素及びその化合物	0.02	0.02	0.02	0.02	1.0mg/L以下	
	14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002mg/L以下	
	15 1,4-ジオキサソ	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.05mg/L以下	
	16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2ジクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.04mg/L以下	
	17 ジクロロメタン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.02mg/L以下	
	18 テトラクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	19 トリクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	20 ベンゼン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
	消毒副生成物	21 塩素酸	—	0.12	0.12	0.11	0.6mg/L以下
		22 クロロ酢酸	—	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02mg/L以下
23 クロロホルム		—	0.015	0.015	0.016	0.06mg/L以下	
24 ジクロロ酢酸		—	0.005	0.006	0.004	0.03mg/L以下	
25 ジブロモクロロメタン		—	0.003	0.002	0.003	0.1mg/L以下	
26 臭素酸		—	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下	
27 総トリハロメタン		—	0.026	0.024	0.027	0.1mg/L以下	
28 トリクロロ酢酸		—	0.006	0.006	0.006	0.03mg/L以下	
29 ブロモジクロロメタン		—	0.008	0.007	0.008	0.03mg/L以下	
30 ブロモホルム		—	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.09mg/L以下	
31 ホルムアルデヒド		—	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.08mg/L以下	
色	32 亜鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下	
	33 アルミニウム及びその化合物	0.72	0.02	0.02	0.02	0.2mg/L以下	
	34 鉄及びその化合物	0.40	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.3mg/L以下	
	35 銅及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.0mg/L以下	
味覚	36 ナトリウム及びその化合物	5.1	7.7	8.0	8.3	200mg/L以下	
	37 マンガン及びその化合物	0.020	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.05mg/L以下	
	38 塩化物イオン	4.1	8.1	7.8	8.1	200mg/L以下	
	39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	18	16	17	18	300mg/L以下	
発泡	40 蒸発残留物	63	53	54	58	500mg/L以下	
	41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.2mg/L以下	
	臭気	42 ジェオスミン	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下
		43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.00001mg/L以下
発泡	44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下	
	臭気	45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.005mg/L以下
味覚	46 有機物等(全有機炭素(TOC)の量)	2.6	0.7	0.8	0.7	3mg/L以下	
	基本的性状	47 pH値	7.2	7.6	7.6	7.6	5.8以上8.6以下
		48 味	—	異常味なし	異常味なし	異常味なし	異常でないこと
		49 臭気	植物性臭気	異常臭気なし	異常臭気なし	異常臭気なし	異常でないこと
		50 色度	15	1未満	1未満	1未満	5度以下
		51 濁度	22.1	0.1未満	0.1未満	0.1未満	2度以下
その他	大腸菌(E. coli)	33	0	0	0	クリプトスポリジウム指標菌	
	嫌気性芽胞菌	—	—	—	—	クリプトスポリジウム指標菌	
	残留塩素	—	0.50	0.60	0.50	遊離型0.1mg/L以上	
	臭化物イオン	0.05未満	—	—	—		
	水温	20.2	20.8	21.0	22.5	(°C)	
検査実施年月日		R3.8.18	R3.8.18	R3.8.18	R3.8.18		

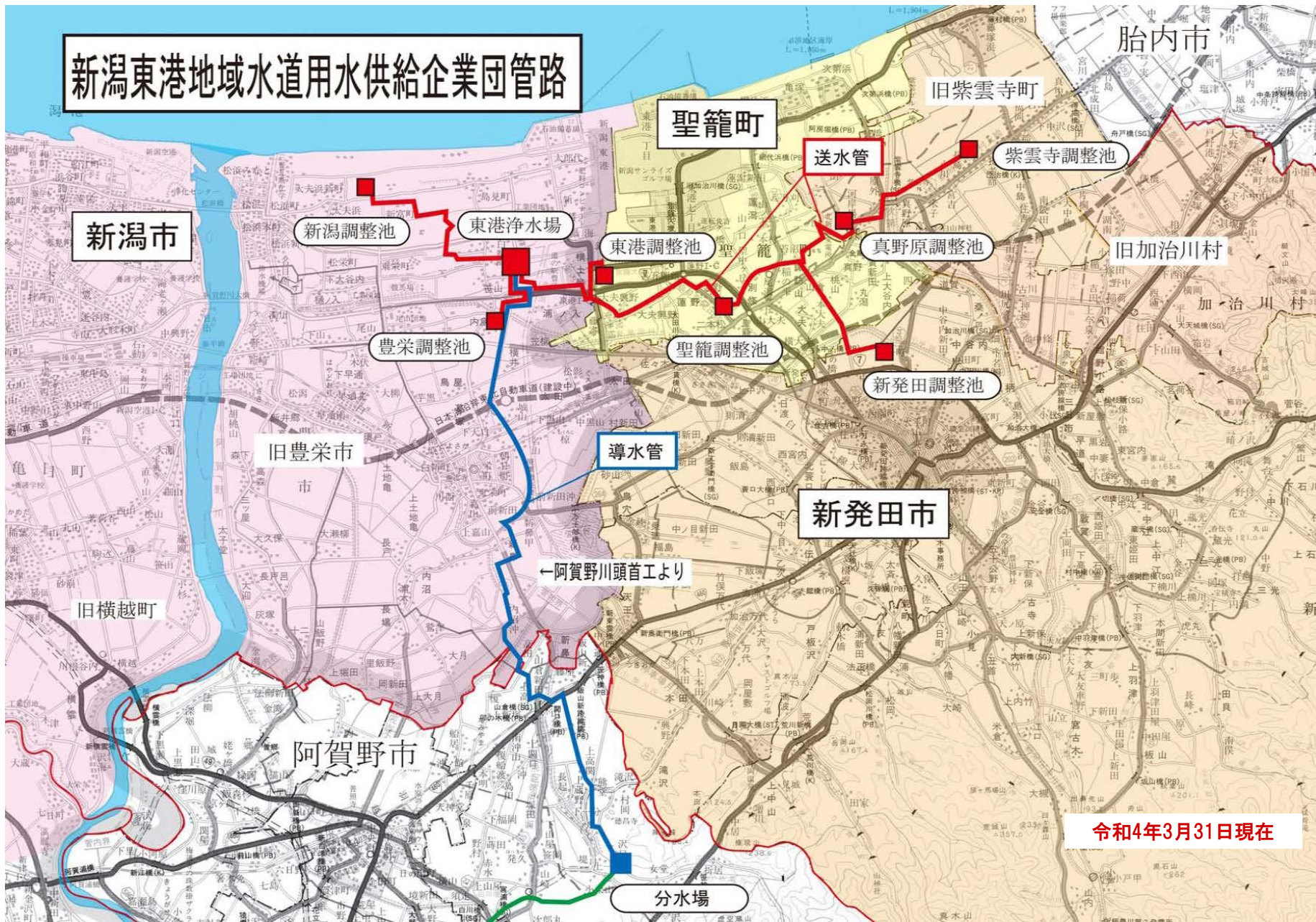
# 新潟東港地域水道用水供給企業団給水区域



令和4年3月31日現在



# 新潟東港地域水道用水供給企業団管路



令和4年3月31日現在



# 新発田市の水道概況図

